

# 香港のインターネット上での 食品販売動向調査

平成29年3月

日本貿易振興機構（ジェトロ）  
香港事務所

# 目次

<b>1. 香港におけるネット通販市場を取り巻く環境</b>	<b>1</b>
1.1. インターネットの普及率	2
1.2. インターネット利用端末の種類	2
1.3. インターネットの利用目的	3
1.4. インターネット上で購入した商品・サービスの種類	5
1.5. インターネット利用者の個人情報保護に関して	8
1.5. 通信環境の整備状況	9
<b>2. 香港におけるネット通販市場の概況</b>	<b>10</b>
2.1. 香港ネット通販市場の概況	11
<b>3. 香港における食品ネット通販に関する規制</b>	<b>16</b>
3.1. 食品ネット通販にかかわる法規	17
3.2. 特定食品の販売にかかわる規制	21
3.3. 食品ネット通販にかかわる規制	25
3.4. 食品ネット通販規制に対する企業の取り組み	32
3.5. 食品関係許可証を有し、かつインターネットで制限食品を販売する実店舗	36
3.6. 香港で実店舗を持たず通販サイトを立ち上げ日本直送の制限食品（刺身等）を販売する場合	38

# 目次

<b>4. 香港における食品ネット通販の実態</b>	<b>39</b>
4.1. 食品ネット通販に参入する事業者の形態	40
4.2. 食品ネット通販サイトで利用されている主なSNS	41
4.3. 食品ネット通販の決済方法	42
4.4. 食品ネット通販の配送	44
4.5. インターネット上で流通している食品	47
<b>5. 香港における食品ネット通販企業の動向</b>	<b>52</b>
5.1. 食品ネット通販企業事例	53
5.2. 一部食品のネット通販動向	66
(1) 「日本直送」食品のネット通販の動向	66
(2) 米のネット通販の動向	68
(3) 日本酒類のネット通販の動向	70
(4) 健康食品のネット通販の動向	75
<b>6. 香港における食品ネット通販の特徴と今後の展望</b>	<b>78</b>
6.1. 香港における食品ネット通販の特徴	79
6.2. 香港における食品ネット通販の今後の展望	81
<b>7. 中国・広東省における電子商取引（越境EC）</b>	<b>82</b>
7.1. 中国の越境ECにかかわる法規制	83
7.2. 香港企業が運営する本土向けECサイトの概要	88
7.3. 越境ECと香港における食品ネット通販の関係性、連携点	93
7.4. 日系企業が越境ECで食品を取り扱うに当たっての利点、留意事項	95
参考	97

# まえがき

## ＜調査趣旨＞

香港の食品分野におけるネット通販は、近年拡大傾向にあり、今後の香港における日本産農林水産物・食品の販路拡大に向けて大きな可能性を秘めている。また、2016年2月に、香港政府が特定食品に関するネット通販に係る規制を示し、ネット通販事業者に影響を与えている。さらに、昨今、香港企業の間で、中国本土の電子商取引（越境EC）市場に参画する動きが広がっており、食品分野では健康食品や粉ミルクなどの取扱があると言われているが、その実態と課題の把握、今後の展望などの整理が必要な状況になってきている。

上記の状況を踏まえ、香港の食品分野におけるネット通販の実態と課題の把握、今後の展望等を整理するとともに、併せて、越境ECについても実態等の把握を行い、日系企業やネット通販企業が直面しているビジネス上の課題を抽出し、日本産農林水産物・食品の香港への輸出促進に向けた対応策の検討の一助とする資料の提供を目的とした。

## ＜調査地域＞

香港

\*ただし、越境ECについては、必要に応じて中国・広東省

## ＜調査手法＞

文献及びヒアリング調査

## ＜調査期間＞

2017年1月～2017年2月末

## ＜その他＞

本報告書における貨幣の単位は、特記しない限り、香港ドル(略称HKD)とする。  
1香港ドルは、約13.2円に相当する。

## ＜本資料に関するご注意：免責事項＞

本資料は、日本から香港への食品輸入、販売等を行う実需者への情報提供として作成したものです。香港政府の作成した資料、公開情報、インタビュー情報等を基に作成していますが、執筆後にデータなどが改定・変更され、本資料の内容と異なっていることもあり得ます。本資料の正確性の確認と採否はお客様の責任と判断で行っていただきますようお願い申し上げます。

ジェット口香港は、本資料に起因して発生した損害・不利益等について、一切責任を負いかねますので、予めご了承ください。

実際の輸入・販売を行う際には、香港政府の該当機関および各専門家に照会される等、最新情報の確認をお勧めします。

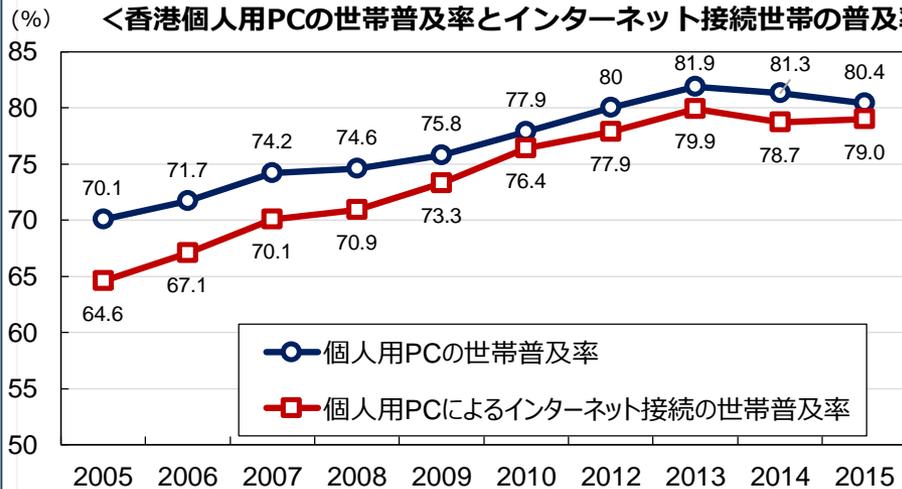
# 1. 香港におけるネット通販市場を取り巻く環境

2. 香港におけるネット通販市場の概況
3. 香港における食品ネット通販に関する規制
4. 香港における食品ネット通販の実態
5. 香港における食品ネット通販企業の動向
6. 香港における食品ネット通販の特徴と今後の展望
7. 中国・広東省における電子商取引（越境 E C）

# 1.1. インターネットの普及率

## ◇個人用PCの世帯普及率は日本よりやや高い水準にある

＜香港個人用PCの世帯普及率とインターネット接続世帯の普及率＞



- 2015年における香港の個人用PC（デスクトップ、ラップトップ及びタブレット）の世帯普及率は79.0%で、日本の76.8%（2015年）と比較すると、ほぼ同じレベルにあることがわかる。
- 個人用PCの世帯普及率が個人用PCによるインターネット接続の世帯普及率と接近する傾向は変わっておらず、個人用PCを有する世帯でインターネット接続が行われていることが推測できる。

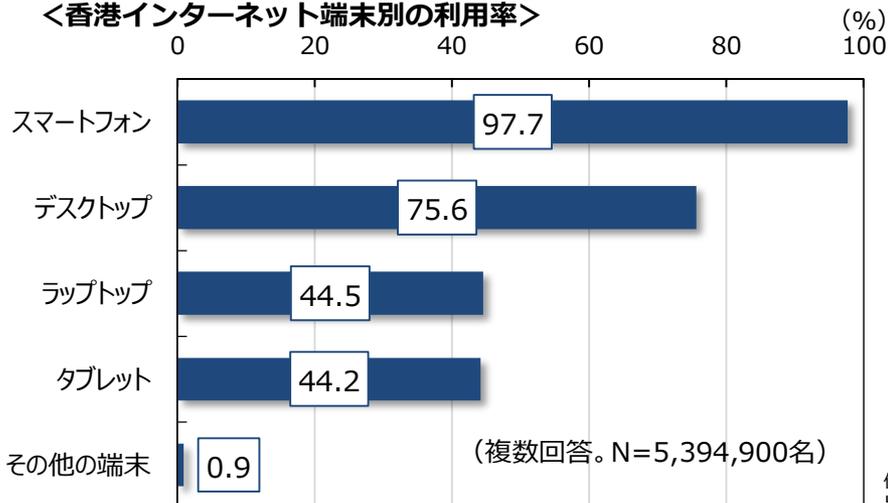
\* 左記各年個人用PCの世帯普及率及びインターネット接続世帯の普及率の数値は、調査年によって個人PCにPDA（手のひらサイズの個人用の携帯情報端末）等を含んだり、含まなかったりしたため、各年の数値を単純に比較できない。

出所：香港特別行政区政府統計処『Thematic Household Survey Report No.59』（2016年2月公布）

# 1.2. インターネット利用端末の種類

## ◇スマートフォンを利用したインターネット利用者の割合は約98%

＜香港インターネット端末別の利用率＞



- 2015年の端末別インターネット利用状況を見ると、「スマートフォン」が97.7%と最も高く、次いで「デスクトップパソコン」75.6%となっている。
- 香港のスマートフォンによるインターネットの利用率97.7%は、日本の54.3%（2015年）に比べ圧倒的に高いことがわかる。
- こうしたことから、現在の香港人ユーザーは主にスマートフォンとデスクトップパソコンからのネットアクセスが多いことがうかがえる。

備考：回答者は集計期間（2015年5月～8月）の12か月前以内にインターネットを利用したことのある10歳以上の人。  
出所：香港特別行政区政府統計処『Thematic Household Survey Report No.59』（2016年2月公表）

# 1.3. インターネットの利用目的

## ◇コミュニケーションツールとしての利用が最多

- 香港で2014年の1年間にインターネットサービスを利用した人505万人のうち、「コミュニケーション・インタラクティブ」(電子メールの送受信、SNSを含む)の利用者が最も多く実に92.6%に達している。
- 「情報検索」(ニュース、官公庁ウェブの閲覧等)は2012年の調査時から2位に後退、「オンラインデジタルエンターテインメント」(音楽、音声、映像、オンラインゲーム、小説等)が2014年には82.9%と前年比16.8%急増している点が特徴といえる。

単位：千人

利用目的別	集計期間	2001年 4月～6月	2008年 7月～9月	2009年 6月～8月	2012年 6月～8月	2014年 6月～8月
①情報検索		2,341 (90.3%)	3,455 (86.6%)	3,851 (95.5%)	4,381 (95.7%)	4,418 (87.4%)
②コミュニケーション/インタラクティブ		1,640 (63.2%)	3,398 (85.2%)	3,442 (85.3%)	4,128 (90.1%)	4,681 (92.6%)
③オンラインデジタル/エンターテインメント		730 (28.1%)	1,479 (37.1%)	1,968 (48.8%)	3,026 (66.1%)	4,191 (82.9%)
④ネット通販/電子金融取引		375 (14.5%)	1,377 (34.5%)	1,392 (34.5%)	2,040 (44.5%)	1,993 (39.4%)
⑤オフィス/学校/私事/及びその他		—	609 (15.3%)	978 (24.3%)	1,513 (33.0%)	2,125 (42.1%)
合計		2,593	3,988	4,033	4,580	5,053

備考：複数回答。2012年及び2014年のインターネット利用は固定インターネット接続及びモバイルインターネット接続を含んだもので、その他の年のデータは固定インターネット接続の利用者のみである。

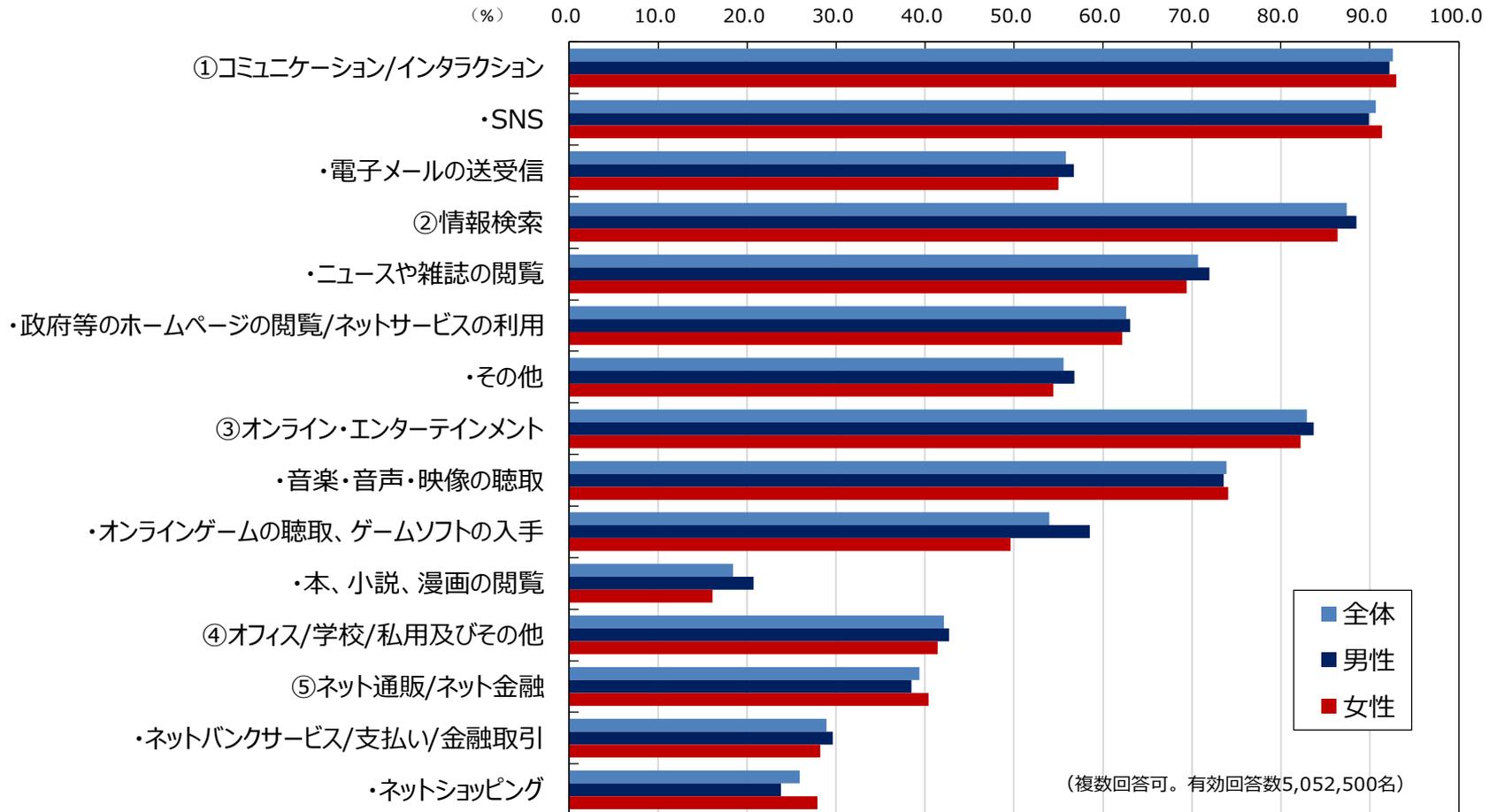
( )内の数字は各集計期間の12か月前以内にインターネットサービスを利用したことのある10歳以上の人の比率を示す。

出所：香港特別行政区政府統計処『香港統計月刊2000年～2014年香港住民個人用PC及びインターネットサービスの使用状況』(2015年11月公表)

# 1.3. インターネットの利用目的

## ◇ネット通販目的の利用が少ない

- 2014年の香港のインターネット利用の詳細をみると、「SNS」の利用が最も多く90.7%に達している。次いで「音楽・音声・映像の聴取」（73.9%）、「ニュースや雑誌の閲覧」（70.7%）の順に多い。
- 「ネット通販目的の利用」は低く、「本・小説・漫画」（18.4%）より若干高い25.9%で、全体からみると低い水準にある。また、男女別のネット通販利用目的の回答率をみると、女性は27.9%で、男性の23.8%に比べやや高くなっている。



(複数回答可。有効回答数5,052,500名)

備考：回答者は集計期間(2014年6月～8月)の12か月前以内にインターネットサービスを利用したことのある10歳以上の人。  
出所：香港特別行政区政府統計処『Thematic Household Survey Report No. 54』(2015年4月公表)

# 1.4. インターネット上で購入した商品・サービスの種類

## (1) 購入商品・サービス

### ◇日用品/服装・靴・靴下の購入が最多

#### <インターネット上で購入した主な商品・サービス (2002~2014年) >

単位：千人

商品・サービス別	集計期間	2002年 5月~7月	2008年 7月~9月	2009年 6月~8月	2012年 6月~8月	2014年 6月~8月
チケット予約		107	361	523	463	340
		(49.0%)	(62.0%)	(60.3%)	(33.5%)	(25.4%)
日用品 服装・靴・靴下		41	118	173	490	756
		(18.8%)	(20.2%)	(19.9%)	(35.4%)	(56.4%)
旅行のアレンジメント		25	96	118	214	358
		(11.5%)	(16.5%)	(13.6%)	(15.5%)	(26.7%)
レストランクーポン		—	—	—	135	201
					(9.7%)	(15.0%)
アクセサリ		—	22	30	80	171
			(3.7%)	(3.4%)	(5.8%)	(12.8%)
合計		218	582	867	1,383	1,340

- 2014年の半年間で個人的にネット通販を利用した人に最も多く購入されているのが「日用品/服装・靴・靴下」で、約半数の被験者が利用している。
- 25%前後なのが「旅行のアレンジメント」(26.7%)と「チケット予約」(25.4%)である。

備考：複数回答。( )内の数字は集計期間の6か月前以内にネット通販を利用したことのある15歳以上の人の比率を示す。  
出所：香港特別行政区政府統計処『香港統計月刊2000年~2014年香港住民個人用PC及びインターネットサービスの使用状況』(2015年11月公表)

#### <インターネット上で購入した主な商品・サービス (2014年) >

単位：千人

商品・サービス別	回答者数	構成比
日用品/服装・靴・靴下	756.2	56.4%
旅行のアレンジメント	358.1	26.7%
チケット予約	340.4	25.4%
レストランクーポン	201.3	15.0%
アクセサリ	170.9	12.8%
電子機器・音響機材	160.9	12.0%
玩具・ギフト	139.7	10.4%
デジタル製品	132.9	9.9%
政府運営のスポーツ施設の使用賃貸	130.4	9.7%
書籍・新聞・雑誌	109.2	8.1%

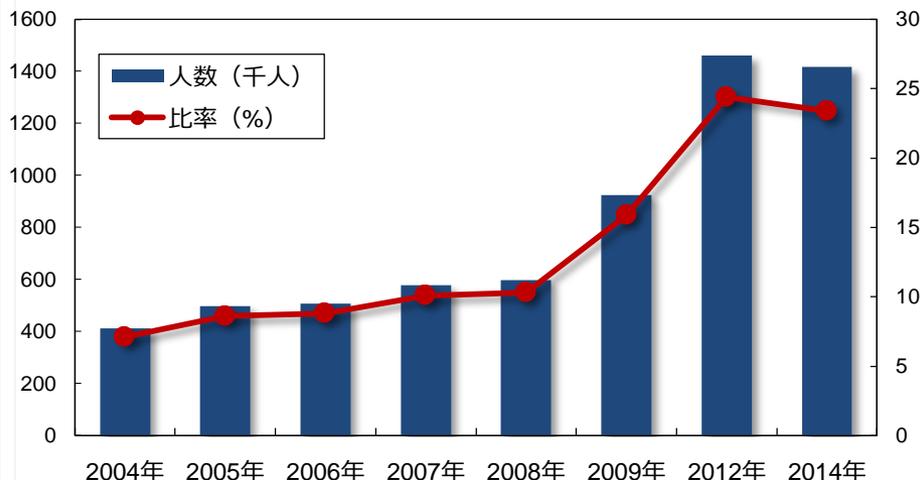
備考：複数回答。N=1,340,000名。回答者は集計期間(2014年6月~8月)の6か月前以内にネット通販を利用したことのある15歳以上の人。  
出所：香港特別行政区政府統計処『Thematic Household Survey Report No. 54』(2015年4月公表)

# 1.4. インターネット上で購入した商品・サービスの種類

## (2) 利用者数

◇全人口に占めるネット通販利用者の割合は20%台をキープしている

＜香港のネット通販（商品・サービス）利用者数の推移＞

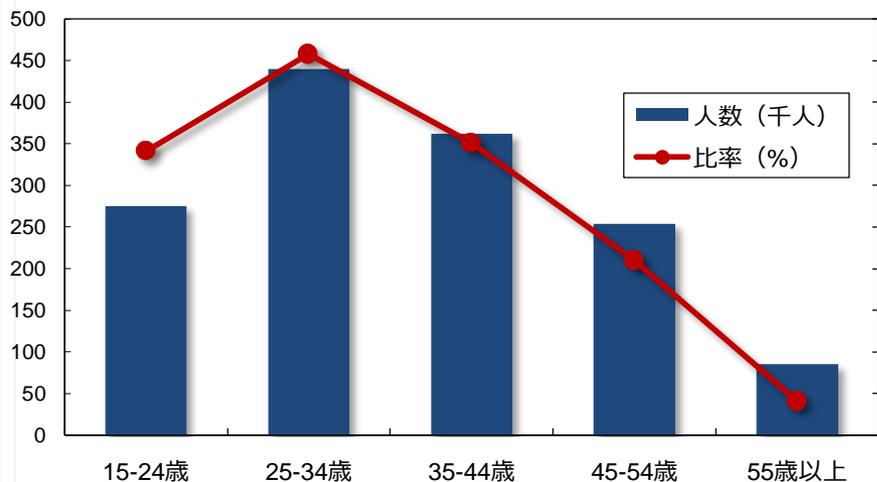


- 2014年のネット通販利用者数は2012年より微減したものの、香港全人口に占める割合は依然20%台をキープしている。
- 香港においてネット通販は依然、幅広く浸透しているとは言えない状況で、今後の成長が待たれる。

備考：回答者は各集計期間の6か月前以内にネット通販を利用したことのある15歳以上の人。

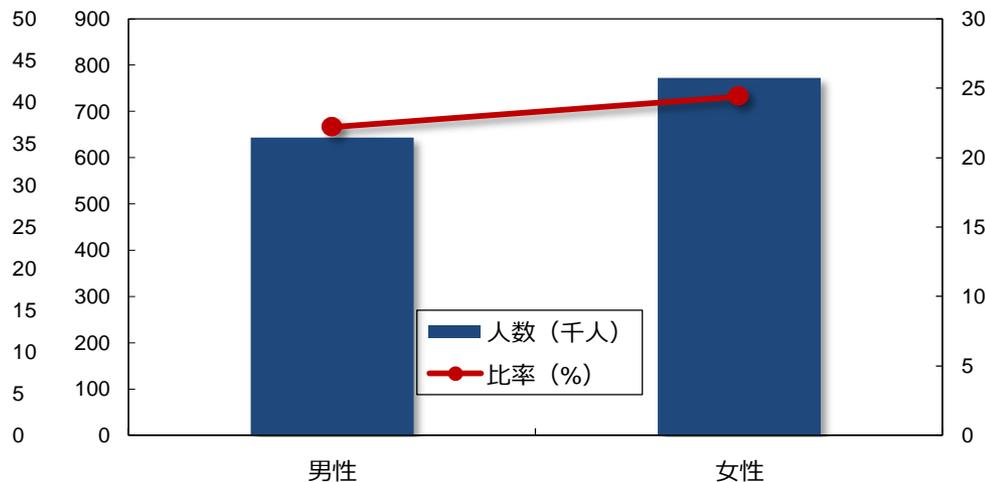
## 【年齢別】

◇ 25-34歳の層が最多



## 【性別】

◇ 女性のほうが男性より利用している



備考：回答者は2014年6月～8月の6か月前以内にネット通販を利用したことのある15歳以上の人。  
出所：香港特別行政区政府統計処『Thematic Household Survey Report No. 54』（2015年4月公表）

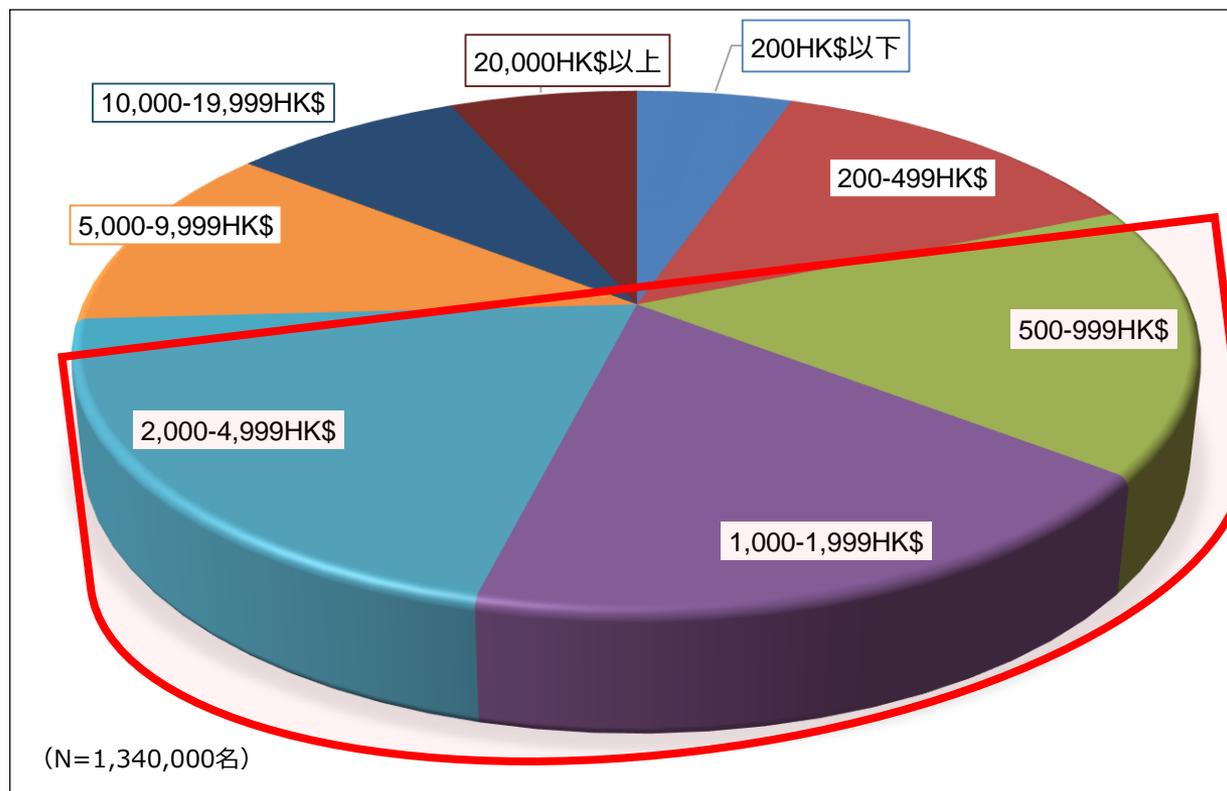
## 1.4. インターネット上で購入した商品・サービスの種類

### (3) 利用者の平均利用金額

◇購入金額2,000-4,999HKD台の回答が最多

- 2014年の半年間に個人的にネット通販を利用した人の平均的な購入額は1,500香港ドルである。
- 金額帯別では、最多は「2,000-4,999HKD」で全体の20.2%が回答した。これに「1,000-1,999HKD」（18.4%）、「500-999HKD」（16.8%）の順で続いており、「500HKD～4,999HKD」までの回答者を合わせると全体の半数を占める。

<ネット通販で購入した主要な商品・サービスの金額>



備考：回答者は集計期間（2014年6月～8月）の6か月前以内にネット通販を利用したことのある15歳以上の人。  
出所：香港特別行政区政府統計処『Thematic Household Survey Report No.54』（2015年4月公表）

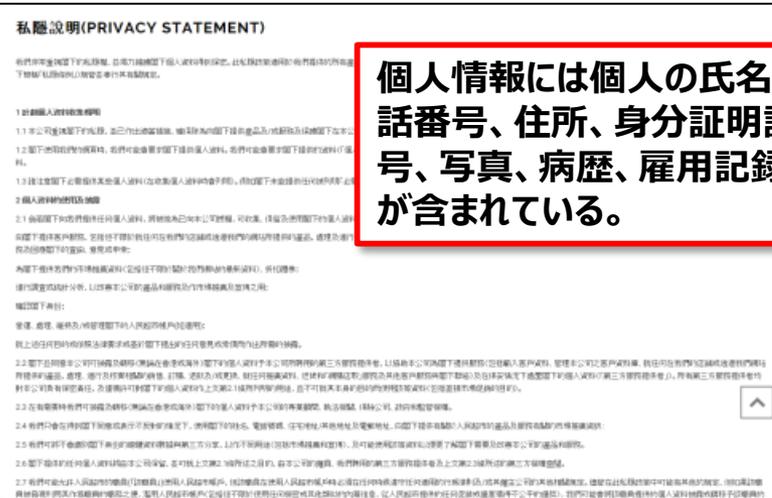
## ◆個人情報保護に関する法律「個人情報（プライバシー）条例」が制定されている

### <ECサイトが講じているSSLセキュリティ対策イメージ>



【ネット通販サイトTOPページ】

個人情報には個人の氏名、電話番号、住所、身分証明証番号、写真、病歴、雇用記録などが含まれている。



● インターネット利用者の個人情報保護に関する特定法は制定されていない。一般法の『個人情報（プライバシー）条例』（第486章）を適用する。同法は個人情報の収集、利用目的、安全管理措置、保有個人データに関する事項の公表等、並びに違反した際の罰則が定められている。

● ECサイトの多くがサイト上で「プライバシーポリシー」を掲げ、『個人情報（プライバシー）条例』を遵守する旨を記載している。また、サイトが講じている個人情報保護に関する施策を説明するサイトも多い。

● 香港の食品ネット通販サイト（計70サイト）をみると、セキュリティ強化された「https://」を付けたアドレスは15サイトで、全体の約2割を占めている。

● 一方、約8割の食品通販サイトは通常の「http://」を付けたものである。また、これらの「http://」を付けたアドレスのウェブサイトの一部は「Secure Sockets Layer(SSL)」を採用している。

備考：httpとはウェブサーバーとネット経由でテキストや画像、動画など各種情報を交換するための通信ルール。httpsは「http」による通信を暗号化してセキュリティを強化したものである。SSLはインターネットなどのTCP/IPネットワークでデータを暗号化して送受信するプロトコル(通信手順)の一つである。

出所：食品ネットショップの“人民超市”（<http://25686811.com/>）を参照し作成

# 1.6. 通信環境の整備状況

## ◇香港の公衆無料LANのアクセスポイントは増加傾向にある

### <香港のインターネットアクセス状況>

移動体通信の人口普及率	234.7% (2016年11月)
ブロードバンド世帯普及率	86.4% (2016年11月)
FTTH・FTTBの世帯普及率	71.8% (2016年11月)
公衆無線LANアクセスポイント数	44,016 (2016年11月)
インターネットの1秒当たりの平均回線速度	最高101.1Mbps 平均15.8Mbps

### <香港のブロードバンド契約数の推移>

年次	ブロードバンド契約数		
		内、住宅	商業
2002年12月	989,115	915,517	73,598
2003年12月	1,230,607	1,134,041	96,566
2004年12月	1,484,486	1,370,056	114,430
2005年12月	1,648,409	1,507,176	141,233
2006年12月	1,717,310	1,566,477	150,833
2007年12月	1,853,026	1,689,724	163,302
2008年12月	1,921,258	1,753,943	167,315
2009年12月	2,033,352	1,858,482	174,870
2010年12月	2,126,962	1,930,718	196,244
2011年12月	2,244,514	2,041,371	203,143
2012年12月	2,264,545	2,052,460	212,085
2013年12月	2,232,031	2,009,102	222,929
2014年12月	2,268,576	2,030,101	238,475
2015年12月	2,335,662	2,080,780	254,882
2016年11月	2,430,555	2,160,988	269,567

- 香港における移動通信の人口普及率は234.7% (2016年11月) である。その数値は日本の123.1% (2016年3月) と比較すると、2倍弱高くなっていることが分かる。
- 香港で構築されている各種公衆無線LANアクセスポイント数は2016年11月現在、計44,016となっており、2014年11月に比べ15,166カ所増加した。そのうち、599カ所の政府用地で無料の公衆無線LANが提供されている。
- 香港は情報通信インフラ整備が整っており、かつ国際物流ハブであるため、電子商取引にとっては良好な土台が構築されている。

1. 香港におけるネット通販市場を取り巻く環境

## 2. 香港におけるネット通販市場の概況

3. 香港における食品ネット通販に関する規制

4. 香港における食品ネット通販の実態

5. 香港における食品ネット通販企業の動向

6. 香港における食品ネット通販の特徴と今後の展望

7. 中国・広東省における電子商取引（越境 E C）

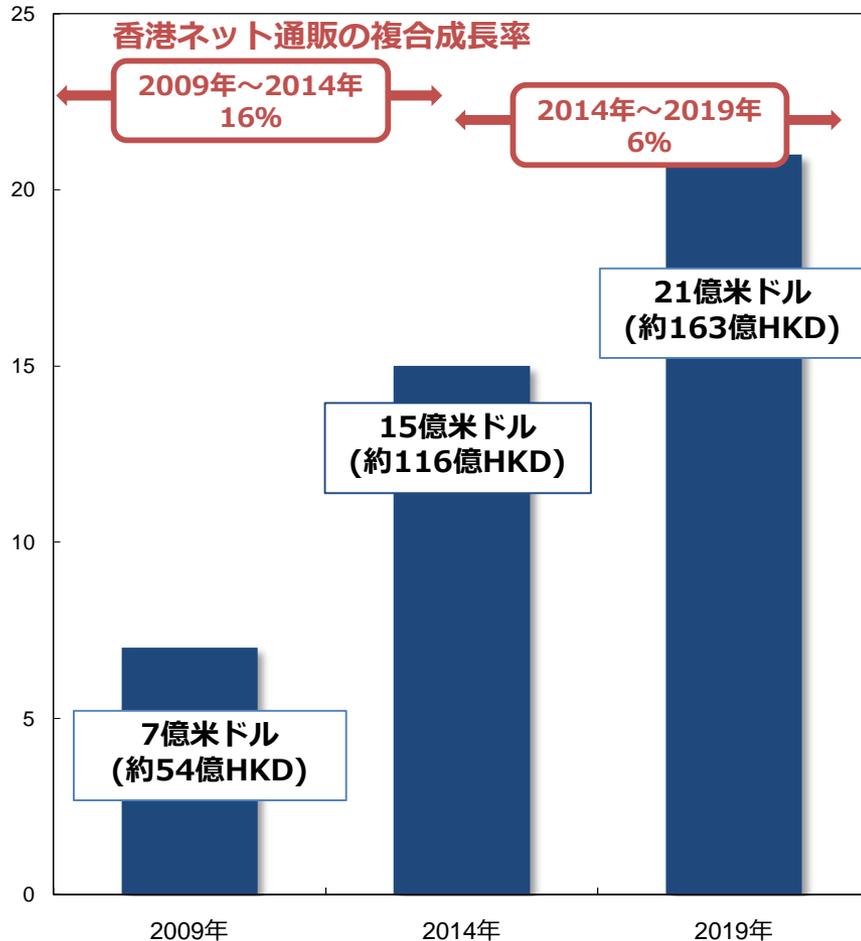
## 2.1. 香港ネット通販市場の概況

### (1) 市場規模

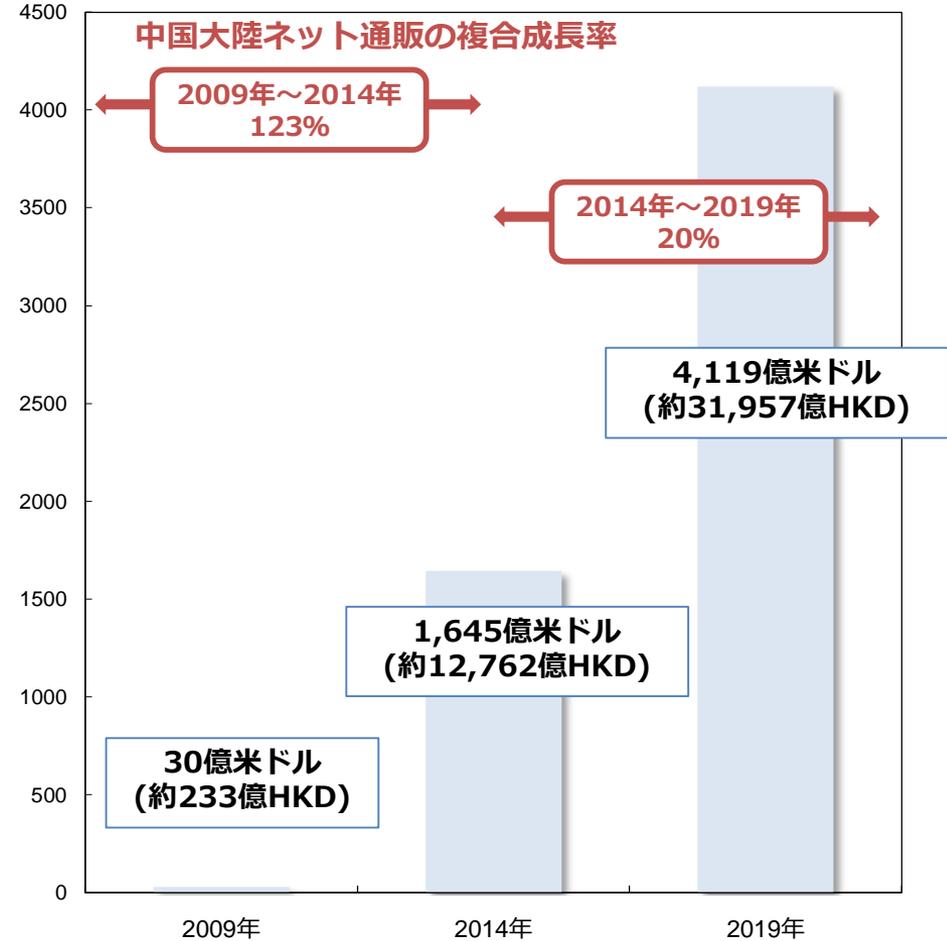
◇香港のネット通販総額は右肩上がり増加している

- 香港のネット通販の規模や成長率は中国大陸に比べ小さいが、右肩上がり増加傾向にある。

＜香港ネット通販総額＞



＜中国大陸ネット通販総額＞



備考：ネット通販総額には、関連する税額を含まない。

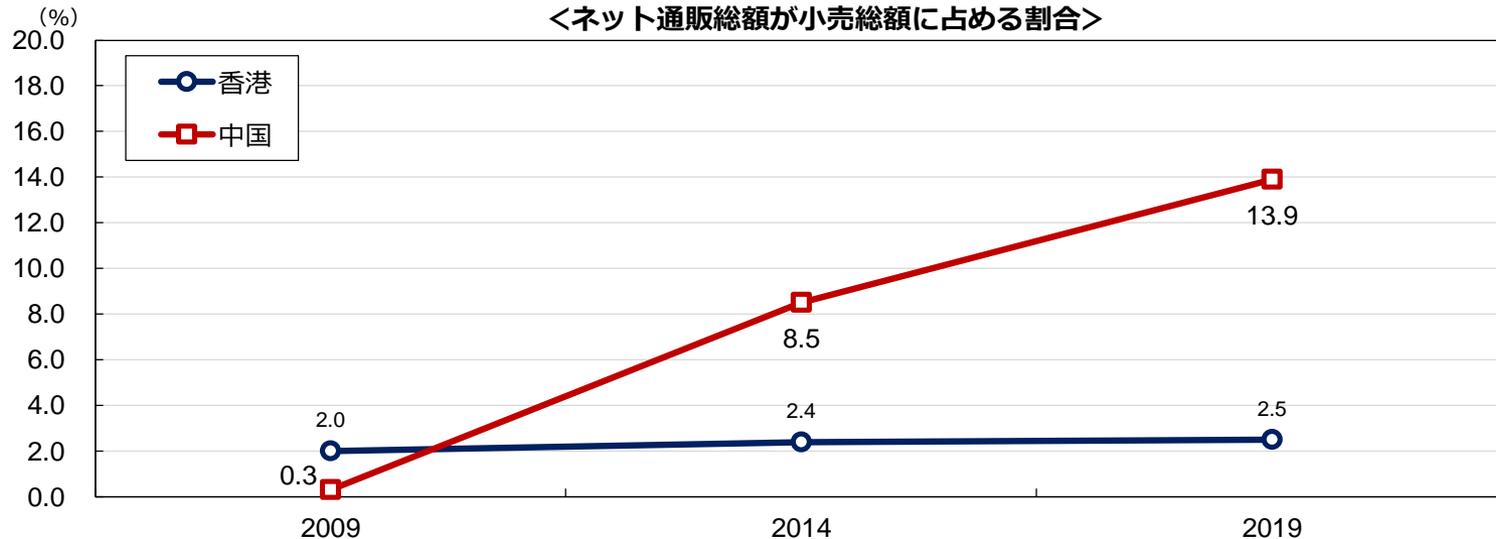
出所：香港貿易発展局が引用したEuromonitor Internationalのデータを基に作成

## 2.1. 香港ネット通販市場の概況

### (2) 小売総額に占める割合

◇小売全体に占める割合が2.4%であることは、  
まだ発展の潜在力があるとも言える

- ここ数年、香港の小売総額（一般の店舗、スーパー、コンビニ、百貨店などを含む）は低下傾向にある。  
2013年4,945億香港ドル  
2014年4,933億香港ドル（対前年比0.2%減）  
2015年4,752億香港ドル（対前年比3.7%減）  
2016年4,366億香港ドル（対前年比8.1%減）
- 2016年の食品類販売額（酒類及びたばこを含む）は前年比4.7%減の847億香港ドルで、小売全体の約19.4%を占める。
- ネット通販総額に食品がどのくらい占めるかに関する正式な集計データはない。一部食品ネット通販事業者に取材したところ、香港における食品のネット通販額が食品販売総額の約0.3%と推定されている。
- 香港におけるネット通販の規模や成長率は中国大陸に比べ小さいが、小売総額に占める割合が2.4%(2014年)であることは、まだ発展の潜在力があるとも言える。



出所：香港貿易発展局が引用したEuromonitor Internationalのデータを基に作成

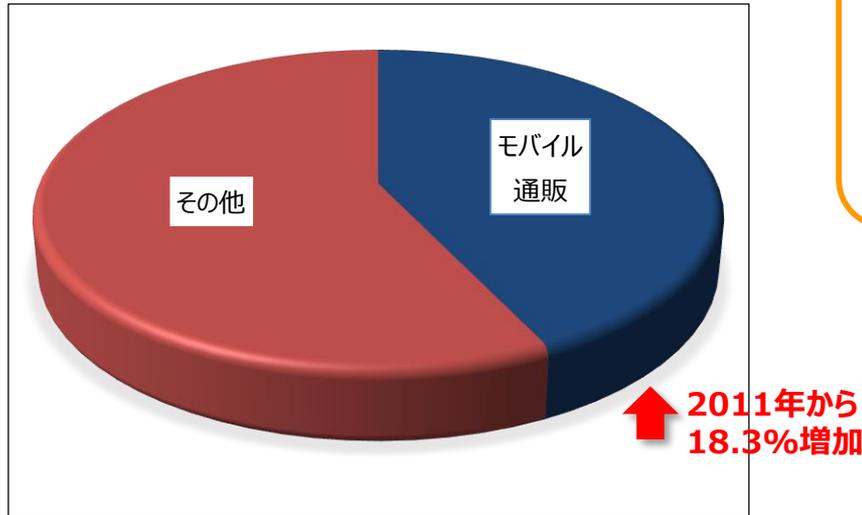
香港のネット通販が中国大陸等に比べ低い理由には主に、①土地面積が狭く、人口が多いため、人口密度が高い。一方、ショッピングセンターやスーパー、市場、コンビニが多いため、生活利便性が高い。②物流コストが高い（人件費、車両、燃料などのコストが高い）が挙げられる。

## 2.1. 香港ネット通販市場の概況

### (3) トレンド

#### ◇モバイル通販の利用者が拡大し続けている

＜香港モバイル通販利用者数＞



- 2015年における香港のモバイル通販利用率は42.9%で、2011年に比べ18.3%増加している。
- モバイル通販利用者の状況をアジアの国・地域別にみると、香港は中国大陆や台湾より低い利用率となっているが、日本よりは高い。

＜モバイル通販を利用する理由例＞

回答例	割合 (%)
便利だから	53.2
消費者がネット通販をしやすいアプリケーションが徐々に増えてきているから	33.8
いつでもどこでも買い物ができるから	28.4

＜国別モバイル通販を利用した消費者の割合＞

No.	市場	%	No.	市場	%
1	インド	76.4	8	台湾	46.6
2	中国	76.1	9	マレーシア	45.5
3	韓国	62.0	10	香港	42.9
4	タイ	61.1	11	フィリピン	40.9
5	インドネシア	55.5	12	日本	31.3
6	ベトナム	51.7	13	オーストラリア	23.7
7	シンガポール	48.5	14	ニュージーランド	16.2

＜モバイル通販で購入するもの＞

回答例	割合 (%)
衣服/アクセサリ	24.3
映画チケット	21.9
玩具/ギフト	16.2
ホテル宿泊	14.3
ネットスーパーにある商品 (日用雑貨や食品等)	12.4

備考：2015年11月～12月の6か月前以内にショッピングに関連するアプリケーションを携帯にダウンロードした被験者（48.6%）がモバイル通販で購入するもの。

出所：MasterCard香港『ネット通販調査報告書』（2016年3月公表）

備考：調査期間：2015年11月～12月。

14カ国・地域の計8,500名（年齢は18歳～64歳）。

香港の調査対象者数は500名、調査期間の3か月前以内に毎週1回以上ネット通販を利用する人。

## 2.1. 香港ネット通販市場の概況

### (4) 香港ネット通販利用者の消費行動 (2014年)

1 一人当たりの年平均支出金額は、15,250HKD

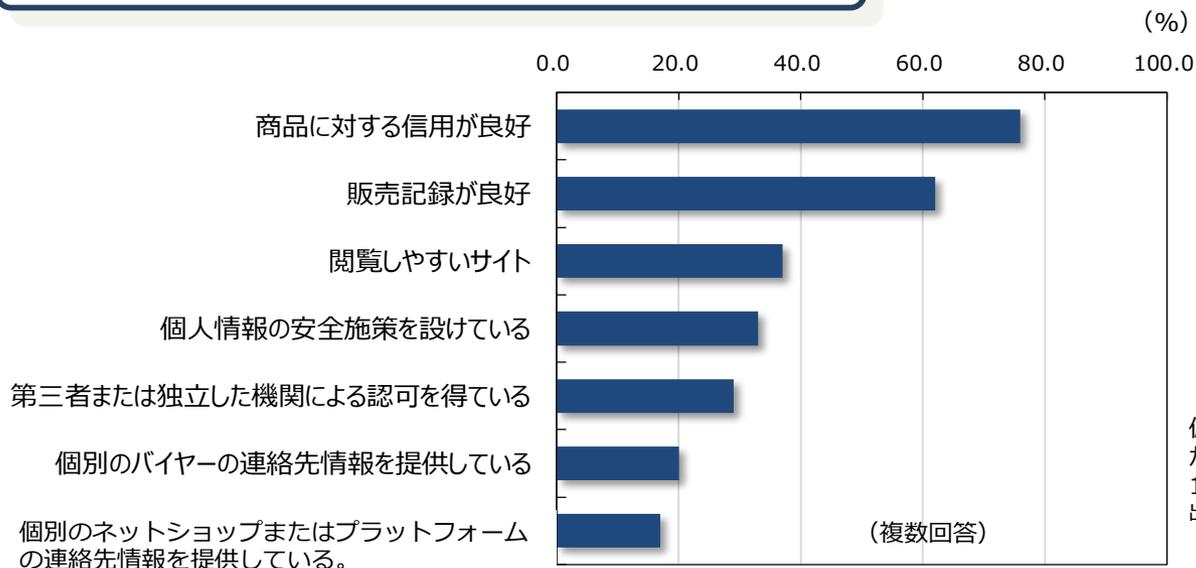
2 一回当たりの平均支出金額は、790HKD

3 平均利用頻度は、10日に1回

なお、利用者間の年間支出金額の格差が大きいと推察できる（利用者の半数は年間支出金額が3,600HKD以下となっている）。

備考：本調査結果は調査期間(2015年1月30日～2月8日)の12か月前以内にインターネットを利用した15歳以上の被験者1,010名に街頭インタビューを行ったもの。  
出所：香港消費者委員会『オンライン消費』2016年11月7日

### (5) ネット通販サイトを選ぶ基準 (2014年)



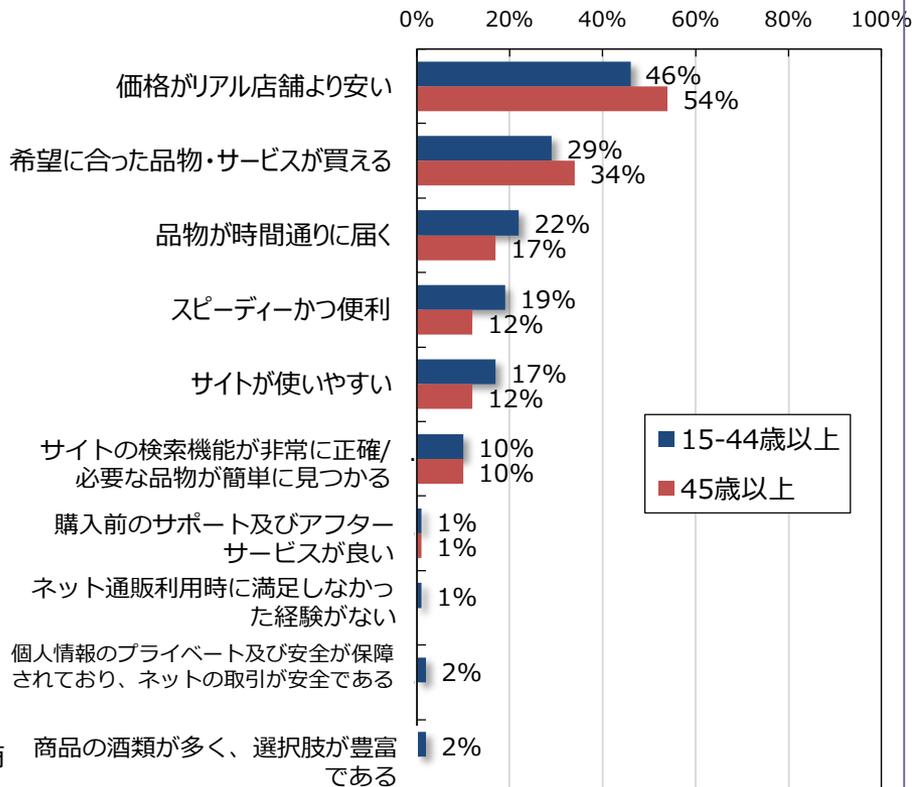
- 消費者はサイトで販売されている商品や販売記録が良好であることを最重視している。

備考：本調査結果は調査期間(2015年1月30日～2月8日)の12か月前以内にインターネットを利用した15歳以上の被験者1,010名に街頭インタビューを行ったもの。  
出所：香港消費者委員会『オンライン消費』(2016年11月公表)

## 2.1. 香港ネット通販市場の概況

### (6) ネット通販利用者が満足する理由 (2014年)

#### ◇「安さ」と「希望のモノが買える」ことに満足

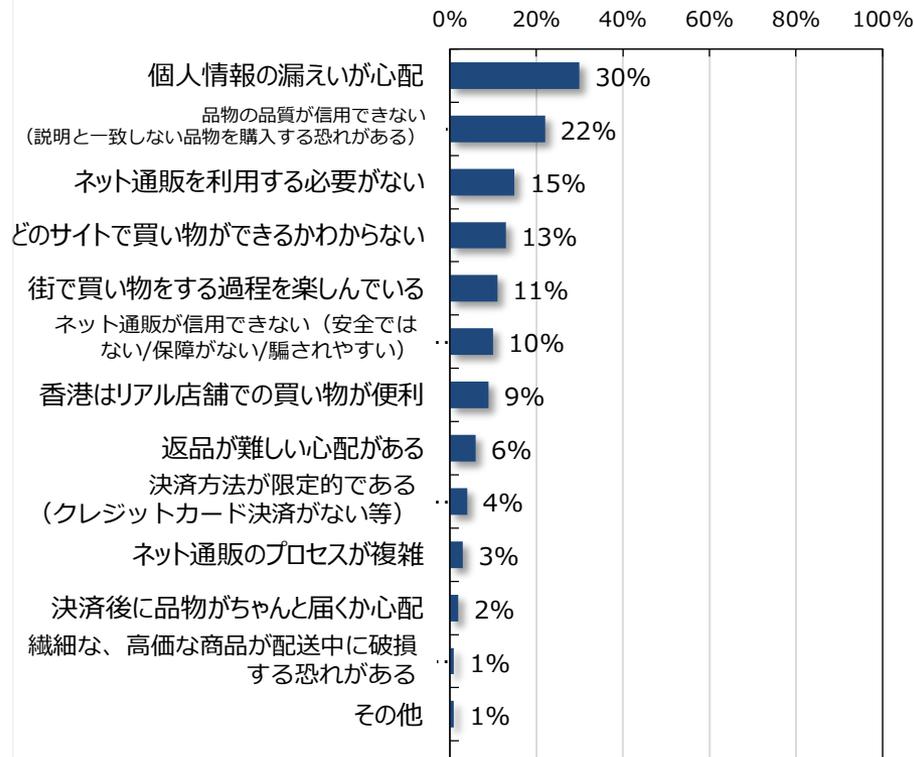


● 価格がリアル店舗より安いことに最も満足している。希望に合った品物・サービスが買えることも次いで多いが、この二つは年齢が45歳以上の層がより評価している。

● 一方、15-44歳の層は、品物が時間通りに届くことや便利さ、サイトの使いやすさなどをより評価していることが分かる。

### (7) ネット通販を利用しない理由 (2014年)

#### ◇「個人情報の漏えい」と「品質」が不安



- 最も心配されているのが「個人情報の漏えい」。実際に受ける品物とサイト上での表示が一致しているかどうかを心配する回答が上位に入った。
- ネット通販に対する不安感が利用を躊躇させていると推察できる。

備考：本調査結果は調査期間(2015年1月30日～2月8日)の12か月前以内にインターネットを利用した15歳以上の被験者1,010名に街頭インタビューを行ったもの。

出所：香港消費者委員会『オンライン消費』(2016年11月公表)

1. 香港におけるネット通販市場を取り巻く環境

2. 香港におけるネット通販市場の概況

### **3. 香港における食品ネット通販に関する規制**

4. 香港における食品ネット通販の実態

5. 香港における食品ネット通販企業の動向

6. 香港における食品ネット通販の特徴と今後の展望

7. 中国・広東省における電子商取引（越境 E C）

## 3.1. 食品ネット通販にかかわる法規

◇香港では、内資か外資にかかわらず食品ネット通販業務に参入する際の特別法はない。  
ただし、関係する一般法は膨大である

### (1) 概況

#### ○食品ネット通販という特別な分野に関する特別法はない。

- 香港では、中国本土のようにウェブ公開に必要とされるライセンスのICP規制（Internet Content Provider）や、『インターネット食品経営監督管理弁法』という特別法が制定されていない。
- また、日本のように『電子消費者契約法』（電子商取引等における消費者の操作ミスへの救済、契約の成立時期の転換等を定めたもの）や『特定商取引法に関する法律』（訪問販売、通信販売及び電話勧誘販売に係る取引を規制したもの）といった特別法も制定されていない。

#### ○食品ネット通販に関係する一般法が膨大である。

- 『商業登記条例』（第310章）に基づき、慈善機構や農業、漁業、靴磨き職人などの業種を除き、営利目的でビジネス、職業、専業などに従事するには商業登記をしなければならない。従って、食品ネット通販業を営む場合にはまず、商業登記が必要となる。
- 『公衆衛生及び市政条例』（第132章）に基づき、香港において販売される食品はインターネット上での販売が従来の販売方式であるかに関わらず、“人の食用に適している”ことが必須であると定められている。一部のリスクの高い食品（狩猟肉、肉類、家禽、卵、乳類・乳飲料、冷凍菓子）はこの条例によって監督管理されている（例、狩猟肉を輸入する際にあらかじめ輸入許可が必要となっている）。
- 『食品業規則』（第132X章）では、生鮮、冷凍、冷蔵の肉類、家禽等を販売する食品業及び食品を調製して食品関係営業許可/許可所持者以外の場所で飲食させる業務などに対して規制をしている。
- 『食品業規則』（第132X章）に基づき、いかなる人が『食品業規則』付表2に挙げられている制限食品を販売しよう、または予約販売しようとする場合、必ず開業する前に販売しようとするその制限食品に関する販売許可証を取得しなければならない。  
なお、実店舗を有していない事業者がインターネット上で制限食品を販売するために必要な許可証に関する申請手続きは、2016年2月22日からスタートしている。

# 3.1. 食品ネット通販にかかわる法規

## (2) 食品ネット通販に係る主要な一般法

### 食品関連法規

#### 『食品安全条例』（第612章）

食品輸入事業者・食品卸売事業者の登録制及び食品のトレーサビリティなど

\*詳細は次頁を参照のこと

#### 『公衆衛生及び市政条例』（第132章）第V部 （食品及び薬品）及びその関連規則

- 食品添加物関連
  - ・ 食品中着色料規則（第132H章）
  - ・ 食品中甘味料規則（第132U章）
  - ・ 食品中保存料規則（第132BD章）
- 成分及び表示関連
  - ・ 食品及び薬物（成分及び表示）規則（第132W章）
- 農薬及びその他の望ましくない物質関連
  - ・ 食品中残留農薬規則（第132CM章）
  - ・ 不良食品（金属汚染）規則（第132V章）
  - ・ 食品中有害物質規則（第132AF章）
  - ・ 食品中鉱物油規則（第132AR章）
- 特定製品事業関連
  - ・ 粉ミルク規則（第132R章）
  - ・ 冷凍菓子規則（第132AC章）
  - ・ 乳業規則（第132AQ章）
  - ・ 輸入狩猟肉/肉類/家禽/卵類規則（第132AK章）
  - ・ 食品業規則（第132X章）
  - ・ 屠畜場規則（第132BU章）

### その他関連法規

- ① 『商業登記条例』（第310章）
- ② 『商品説明条例』（第362章）  
※詳細は24頁を参照のこと  
『2012年商品説明（不良商法）修訂条例』
- ③ 『個人資料（プライバシー）条例』（第486章）
- ④ 『電子取引条例』（第553章）
- ⑤ 『著作権条例』（第528章）
- ⑥ 『管制免責条款条例』（第71章）
- ⑦ 『商品売買条例』（第26章）
- ⑧ 『遺伝子組み換え生物（出荷制限）規則』（第607章）
- ⑨ 『度量衡規則』（第68章）
- ⑩ 『非應邀電子訊息条例』（第593章）

## 3.1. 食品ネット通販にかかわる法規

### (3) 食品ネット通販に係る主要な一般法の説明

#### 食品安全条例（第612章） 食品輸入事業者・食品卸売事業者の登録制及び食品のトレーサビリティ

- 『食品安全条例』（第612章）に基づき、食品業に従事するいかなる者も食品の追跡と遡及体制（トレーサビリティシステム）を導入しなければならない。その体制は、①食品輸入事業者、②食品卸売事業者の登録制度、③食品取引記録の作成保存制度によって構成される。
- 上記のほか、食品の輸入や卸売に従事する者が電子商取引またはその他の方法を用いて関連食品を取得する場合（食品の管理権や制御権を取得し、自ら保管しなくても取得とみなす）、必ず食品輸入事業者または食品卸売事業者の登録をしなければならない。
- 登録をせずに食品の輸入または卸売業務を行った場合は違法となり、最高5万香港ドルの罰金及び6か月の勾留に処される可能性がある。また、食品取引記録を作成、保存していない場合も違法となり、最高1万香港ドルの罰金及び3か月の勾留に処される可能性がある。ただし、食品製造や冷凍菓子製造、乳製品製造等の営業許可証を有するものについては食品輸入事業者または食品卸売事業者の登録が免除されている。
- 食品輸入事業者または食品卸売事業者の登録が必要な食品には飲料（ソーダ水、蒸留水、ミネラルウォーター、容器詰の水を含む）、食用氷、ガム類、無煙たばこ製品、食品を製造または加工する際に用いられる食品原料/添加剤等が含まれている。また、生きた動物または家禽などは含まれていないが、生きた水産物（魚介類、水陸両生動物等）は含まれる。
- ちなみに、食品輸入事業者／食品卸売事業者の登録は食物環境衛生署（FEHD）によって行われている（申請書様式 FEHB 245。有効期間は3年間（更新可能））。現在登録済みの食品輸入事業者／食品卸売事業者は計10,236社ある（2017年1月13日時点）。  
※個人自ら海外から食品を輸入してインターネット上で販売する場合は食品輸入事業者の登録、インターネット上で食品の共同購入向けの販売を行う場合は食品卸売事業者の登録が必要になることがある。

#### < 食品輸入事業者・食品卸売事業者の登録制度 >

	①食品輸入事業者	②食品卸売事業者	③食品小売業者
食品輸入事業者の登録	必要		
食品卸売事業者の登録		必要	
輸入記録の作成保管	必要		
卸売記録の作成保管	必要	必要	
国内仕入記録の作成保管		必要	必要

### (3) 食品ネット通販に係る主要な一般法の説明

#### 「商品説明条例」(第362章)

- 当該条例は一般法で、主に一般の消費者が順守する法令である。当然、インターネット消費者にも適用される。2013年7月19日に発効し、香港税関によって実施されている。
- 虚偽または表現が不明確で誤解される恐れがある商品説明などを禁止している。
- 当該『条例』は実店舗での販売及びインターネット上での販売にも適用される。『条例』に違反し検挙された事例は以下の通り。
  - ✓ 実在していない社名、所在地などをWebに掲載した
  - ✓ Webに掲載している商品の重さが実物と異なった
  - ✓ Webに米の販売価格を通常価格と団体購入価格の2つを掲示したが、事実上は団体購入価格のものしか販売していなかった
  - ✓ Webでは“天然”、“無添加”などとうたっていたが、実際には一部の商品に人工香料などが含まれていた
  - ✓ 実際に起こったかのように消費者の誤解を招きやすい写真や文章等を掲載した

## 3.2. 特定食品の販売にかかわる規制

### (1) 特定食品に対する販売の禁止及び販売の制限

- 『食品業規則』（第132X章）の付表1及び付表2で定められた「販売を禁止される食品、及び販売を制限される食品」は、ネットショップでも実店舗でも適用される。

#### ○販売を禁止される食品

- ① 中華料理の魚生（Chinese dishes-Yu Sang）（※中国風刺身のような食品）
- ② 政府が所有すると畜所又は許可を受けたと畜所内でと畜した動物の肉（新鮮、冷蔵及び冷凍を含む）
- ③ 港湾等特定地域で採れた貝類水産物

#### ○販売を制限される食品(計21品種)

(※以下、本報告書では“制限食品”と称する)

- ① 生鮮肉類、冷蔵肉類、あらかじめ容器包装された冷蔵牛肉/羊肉/豚肉、冷凍肉類
- ② 生鮮、冷蔵、冷凍狩猟肉
- ③ 生鮮、冷蔵、冷凍魚、活魚（養殖池内の活魚を除く）
- ④ 生きた水鳥（家禽飼育場内または卸市場内のものを除く）。その他の生きた家禽（家禽飼育場内または卸市場内のものを除く）。生鮮、冷蔵、冷凍家禽枝肉
- ⑤ 生鮮、冷蔵、冷凍貝類水産物（港湾等特定地域から採れたものを除く）
- ⑥ 輸入された加熱調理済み、乾燥、またはその他の方法で調理/処理した肉類
- ⑦ 輸入された腸または腸詰め用としてのすべての動物のその他の部位
- ⑧ 輸入されたミートパイ、ソーセージ、その他の調理方法・加工された精肉を含有する肉類/加熱調理済み肉/乾燥肉食品
- ⑨ 乳類、乳飲料（許可されたものを除く）
- ⑩ ソフトクリーム、その他の冷凍菓子
- ⑪ 涼茶
- ⑫ 非ボトル入り飲料
- ⑬ Siu Mei、Lo Mei
- ⑭ カットフルーツ
- ⑮ 涼粉
- ⑯ Man Tau Lo
- ⑰ 自動販売機で販売される食品
- ⑱ 刺身
- ⑲ 寿司
- ⑳ 生食用カキ
- ㉑ 生食用肉類

#### <販売を制限される食品に関する説明等>

- 貝類水産物(shell fish)は、軟体動物及び甲殻類動物が含まれている。ただし、刺身及び寿司のネタとしてのものは含まない。
- 涼茶（Chinese herb tea）は、中国風ハーブティーのような飲料。
- 涼粉（Leung Fan）は、シソ科植物等で作ったゼリー状の食品。
- Siu Mei はチャーシューなどの中華風焼肉、Lo Meiは中華ソースで調理された食品。
- Man Tau Loはまんじゅうのような食品。
- 非ボトル入り飲料とは、調製して即時に飲用し、密封ボトルや缶、その他の容器に充填しなくてもよい飲料。例：生鮮ジュース、濃縮ジュースまたはシロップで希釈した飲料、豆乳など。ただし、非ボトル入り飲料を自動販売機で販売する場合は別途、「自動販売機許可証」を取得する必要がある。
- 冷凍菓子販売許可証を取得した店舗が店内でソフトクリーム製造装置を設置する場合は別途、“冷凍菓子製造業営業許可証”を取得する必要がある。
- 密封容器で充填され、かつ食物環境衛生署（FEHD）の許可を得た消毒牛乳、消毒乳飲料を販売する場合は、「制限食品販売許可証」（乳類乳飲料）を取得する必要がない。

## 3.2. 特定食品の販売にかかわる規制

### (2) 制限食品を販売する場合に必要なライセンス

- 食物環境衛生署 (FEHD) の署長の書面による許可を得れば、制限食品を販売することが可能になる。
- ここでいう「許可」とは、製造や販売場所に対して許可を取ることを意味する。本報告書では食品関係営業許可証を取得した製造所や飲食店、販売店舗などの場所をすべて「実店舗」と称する。また、実店舗のないネットショップを「ネットショップ」と称する。

#### 制限食品を販売可能な店舗の場合

##### ①一般的な食品関係営業許可証 (※) を取得し、かつ制限食品に関しては特別な販売許可を取得している実店舗

- 食品関係営業許可証を申請する場合、制限食品 (刺身や寿司、生食用カキ、生食用肉類等) を同時に申請することが可能。その場合、許可された制限食品は注釈として営業許可証に書き加えられており、別途交付はされない。

##### 〈例1〉

“丼屋”という日本式レストランの各店舗 (十数店舗展開) は、通常の飲食店営業許可証を取得したほかに寿司及び刺身という2つの制限食品の販売許可も同時に取得している。

##### 〈例2〉

“Bento Express”という弁当屋の各店舗 (数店舗展開) は、通常の食品製造業営業許可証を取得したほかに、寿司及び刺身という2つの制限食品の販売許可も同時に取得している。

※通常の飲食店営業許可証、軽食店営業許可証、水上レストラン営業許可証、工場食堂営業許可証  
通常の食品製造業営業許可証、生鮮食料品店営業許可証

##### ②特定の制限食品関係営業許可証 (※) を取得している実店舗

- 販売できる制限食品の種類が特定されている。例えば、Siu Mei ・ Lo Mei店営業許可証はSiu Mei 及びLo Mei しか販売できない。その他の制限食品、例えば寿司や刺身、生食用カキなどを販売する場合、別途「制限食品販売許可証」を取得しなければならない。

※Siu Mei ・ Lo Mei店営業許可証、乳製品製造業営業許可証、冷凍菓子製造業営業許可証

## 3.2. 特定食品の販売にかかわる規制

### (2) 制限食品を販売する場合に必要なライセンス

#### ③ 総合食料品店営業許可証を取得している実店舗

- 複数の簡便または即食、かつ複雑な調製プロセスを要しない指定種別食品及びこれらの食品を調製して販売することが可能。
- Siu Mei 又は Lo Mei、カットフルーツ、涼粉、非ボトル入り飲料、冷凍菓子、涼茶、乳類・乳飲料、刺身、寿司、生食用カキが販売可能。そしてサンドイッチ、ワッフル、刺身、寿司、生食用カキ、ソフトクリーム、冷凍炭酸飲料などを販売目的とする調製をしたり、及び調製して直接販売することが可能。

#### ④ 単独で交付された「制限食品販売許可証」を取得している実店舗

※本報告書ではこのような許可証を「制限食品販売許可証（実店舗タイプ）」と称する。

- このタイプの許可証を取得した実店舗は学校内にある売店、軽食店のほか、スーパーの寿司・刺身売場、銀行家クラブ、カラオケ店、寿司・刺身のテクアウト業務を行っている寿司店などがある。
- 香港の学校内にある売店や軽食店は、飲食店営業許可証の取得が必要とされていない。

#### ⑤ 単独で交付された「制限食品販売許可証」を取得している、実店舗のないネットショップ

※本報告書ではこのような許可証を「制限食品販売許可証（ネットショップタイプ）」と称する。

- このタイプの許可証は、実店舗のないネットショップに対して個別に交付されている。また、許可証には「許可証に記載されている場所内で販売を許可された制限食品の処理及び貯蔵を行わない」という注釈がつけられている。
- 例えば、ネットショッピングモールのHKTVmall、通信販売会社のOisix香港、輸入事業者の慧仕食品聯盟有限公司などがこのタイプの許可証を取得している。

## 3.2. 特定食品の販売にかかわる規制

### (3) 制限食品販売許可証の種類・交付状況

#### 「制限食品販売許可証」の種類

No.	制限食品の種類
1	非ボトル入り飲料 (Non-bottled drinks)
2	冷凍菓子 (Frozen Confections)
3	乳類・乳飲料 (Milk and milk beverages)
4	カットフルーツ (Cut Fruit)
5	涼茶 (Chinese herb tea)
6	涼粉 (Leung Fan)
7	寿司 (Sushi)
8	刺身 (Sashimi)
9	生食用カキ (Oyster to be Eaten in Raw State)
10	生食用肉類 (Meat to be Eaten in Raw State)
11	活魚 (Live Fish)
12	貝類水産物 (Shell Fish)
13	自動販売機で販売される食品 (Food sold by means of a vending machine)
14	あらかじめ容器包装された冷蔵・冷凍肉類 (牛肉、豚肉、羊肉等) のネット通販
15	あらかじめ容器包装された寿司、刺身のネット通販
16	あらかじめ容器包装された生食用カキのネット通販
17	あらかじめ容器包装された冷蔵・冷凍貝類水産物のネット通販
18	製造工場によるカップ入り・包装材で包装された冷凍菓子のネット通販
19	あらかじめ容器包装されたその他販売制限食品のネット通販

#### 「制限食品販売許可証」の交付件数 (2017年2月13日現時点)

	制限食品の種類	交付件数 (件)
実店舗 タイプ	冷凍菓子	2,460
	乳製品	1,802
	カットフルーツ	696
	非ボトル入り飲料	571
	涼茶	383
	寿司・刺身	301
	魚類・貝類水産物	196
	生食用カキ	46
	自販機による食品販売	35
	涼粉	3
	小計	6,493
ネット ショップ タイプ	あらかじめ容器包装された冷蔵・冷凍肉類等 (* 詳細な内訳は33頁を参照)	167
合計		6,660

備考：左記14～19の制限食品販売許可証の種類は2016年2月22日以降に交付されたものである。

出所：食物環境衛生署のデータベース等を参照し作成

## 3.3. 食品ネット通販にかかわる規制

### (1) 概況

- 実店舗を有しておらず、かつインターネット上で制限食品を販売する場合、「制限食品販売許可証」（ネットショップタイプ）の取得が必要になっている。
- すでに食品関係営業許可証/制限食品販売許可証（実店舗タイプ）を有しており、かつ制限食品が販売可能である場合、インターネット上で制限食品を販売するとき、別途、制限食品販売許可証を取得する必要はないが、新しい許可保有条件が適用され、そしてインターネット上で取得済みの許可証関連資料の開示が義務づけられている。

**制限食品ではない食品は、インターネット上で自由に販売することが可能。  
また、取得済みの「食品関係営業許可証」等の関連資料もウェブで開示する義務はない。**

### (2) 「制限食品販売許可証」（ネットショップタイプ）の適用対象

- 実店舗を持たず、かつインターネット上で制限食品を販売しようとするネットショップに適用される。
- 当該許可証は、食物環境衛生署（FEHD）により交付され、2016年2月22日から申請書の受領が開始された。また、同日より許可証なしではインターネット上での制限食品の販売ができなくなっている。違反した場合、最高5万香港ドルの罰金、6か月の勾留、更に違反した日から1日毎に900香港ドルの罰金が科せられる可能性がある。

### (3) 「制限食品販売許可証」（ネットショップタイプ）の規制内容

- ① 合法的な供給源に由来する食品であること
- ② 輸送過程で汚染されず、常に安全、適切な温度で保存される食品であること
- ③ 許可証の関連資料をインターネット販売サイトで開示しなければならないこと

### 3.3. 食品ネット通販にかかわる規制

#### (3) 「制限食品販売許可証」 (ネットショップタイプ) 取得の留意点

- 制限食品は販売、販売注文、販売目的の展示、販売目的の保有及び販売目的の調製に用いられる食品が含まれる。
- 販売しようとする制限食品の種類が複数ある場合、種類ごとに許可証を取得しなければならない。
- 販売しようとする制限食品は、認可された食品供給事業者によってあらかじめ調製、あらかじめ容器包装及び供給されたものでなければならない。
- 販売しようとする制限食品は、許可証に登録した所在地内にて貯蔵、処理（カット、スライス、包装、包みなど）、調製をしてはならない。処理加工などを行う場合、『食品業規則』（第132X章）に基づき通常の「制限食品販売許可証」（実店舗を有する事業者が取得した許可証）または食品製造業許可証・飲食店営業許可証などを取得しなければならない。
- ネット通販事業の所在地を選定する場合、その土地用途は食物環境衛生署（FEHD）、その他政府部門の規定に適合しなければならない。香港房屋委員会の公共賃貸住宅や政府住宅確保計画により建設された住宅などは、登記所在地としては受け付けられない。
- 申請の際に商業登記証の副本及び所在地の平面図の提出が必要である。
- 「制限食品販売許可証」（ネットショップタイプ）を取得する前に、インターネットで制限食品を販売してはならない。

#### (4) 「制限食品販売許可証」 (ネットショップタイプ) 申請書の主な記入項目

<b>制限食品販売許可証の種類</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ あらかじめ容器包装された冷蔵・冷凍肉類（冷蔵・冷凍牛肉、冷蔵・冷凍豚肉、冷蔵・冷凍羊肉の3選択枝に再区分されている）</li> <li>✓ あらかじめ容器包装された寿司・刺身</li> <li>✓ あらかじめ容器包装された生食用カキ</li> <li>✓ あらかじめ容器包装された冷蔵・冷凍貝類水産物</li> <li>✓ 製造工場によるカップ入り・包装材で包装された冷凍菓子</li> <li>✓ その他</li> </ul> ※上記いずれかの一つの項目しか選択できない。
<b>申請者関連資料</b>	申請者氏名または社名、連絡所在地、交付する許可証の業務所在地、食品業務を営もうとする店舗の名称、商業登記証（番号、有効期間、満了日）など
<b>販売方法</b>	ウェブサイト（ウェブアドレス） オンラインプラットフォーム（例えばFacebook） （プラットフォームの名称、アカウント又は名称）
<b>配送方法</b>	食品供給事業者による配送、配送事業者による配送、申請者またはその社員による配送、顧客が自ら食品供給事業者に出向いて受領する、その他
<b>制限食品の供給事業者関連資料</b>	食品の供給源 * 1（①輸入事業者・卸売事業者による供給 * 2、②海外の食品供給事業者による直接供給 * 3、③許可を取得した食品所による供給） * 1は付録2の食品供給事業者証明資料は供給事業者ごとに記入する。 * 2は登録済みの食品輸入事業者／食品卸売事業者でなければならない。 * 3は牛乳、乳類製品、冷凍菓子、狩猟肉、肉類、家禽などを輸入する場合、『公衆衛生及び市政条例』（第132章）及びその付属規則に適用される。特に狩猟肉を輸入する場合は食物環境衛生署（FEHD）の許可が必要となり、輸入した肉類及び家禽は同署が認可した輸入地からの輸入でなければならない。

### 3.3. 食品ネット通販にかかわる規制

#### (5) 「制限食品販売許可証」 (ネットショップタイプ)の交付条件

##### 交付条件①

- 販売しようとする制限食品は必ず、営業許可証等を取得した食品製造業者、合法的な供給源、または食物環境衛生署（FEHD）が認可したその他の供給源によって事前製造加工、あらかじめ容器包装、供給されたもので、かつ関連する証明書類も揃っていないといけない。
- 申請者は証明書類を食物環境衛生署（FEHD）に提出しなければならない。特にあらかじめ容器包装された生食用カキ及びあらかじめ容器包装された寿司・刺身の場合は、事前に供給源が“この日付までに消費する”というラベルを貼らなければならない。

##### 交付条件②

- 許可証に登記した所在地は、販売を制限される食品の貯蔵または処理に使用されていないこと。処理に使用されないこととは、以下のことをいう。
  - ① 冷蔵・冷凍肉類の場合、カット、スライス、包装、包みなどが行われていない。
  - ② 冷蔵・冷凍貝類水産物の場合、解凍、カット、殻むき、包装、包みなどが行われていない。
  - ③ 冷凍菓子の場合、包装、包みなどが行われていない。
  - ④ 生食用カキの場合、殻むき、包装、包みなどが行われていない。
  - ⑤ 寿司・刺身の場合、調理・加工・盛り付け、カット、包装、包みなどが行われていない。

#### (6) 「制限食品販売許可証」 (ネットショップタイプ)の保有条件

- ① 許可証は許可証に登記したウェブサイトまたはオンラインプラットフォームアカウントにしか適用されない。また、当該ウェブサイトまたはオンラインプラットフォームアカウントは許可証所持者が運営していなければならない。
- ② 許可証所持者は許可証に登記したウェブサイトまたはオンラインプラットフォームアカウントで制限食品を展示し、販売または予約販売を行う場合、掲載する関連食品の記述は許可証に登記した制限食品の記述と一致しなければならない。
- ③ 許可証所持者はウェブサイト、オンラインプラットフォームアカウント、宣伝印刷品（メディアで掲載した宣伝資料を除く）に許可情報\*を明確に開示し、または宣伝印刷品に情報開示方法（関連リンクなど）を提供しなければならない。  
\*ウェブサイトで明確に開示しなければならない許可情報は、①許可証の種類及びその許可番号、②許可した食品の種類、③許可証に登記した所在地
- ④ 販売を制限される食品は、営業許可を取得した食品製造所・合法的な供給源・食物環境衛生署（FEHD）が認可したその他の供給源により供給されたものに限る。もし、衛生監察などから食品供給源証明資料の提示が求められる場合、即時に関連書類を提出しなければならない。関連書類は最低60日保管し、日付、制限食品の記述・数量、食品供給事業者の商号・所在地などを記載しなければならない。
- ⑤ 食品供給事業者を変更したり、増やしたりした場合、即時に食物環境衛生署（FEHD）に通知し、かつ新しい供給事業者が発行した証明資料なども提出しなければならない。
- ⑥ すべてのあらかじめ容器包装された制限食品は、供給事業者によって顧客に引き渡さなければならない。また、元々の包装が完全で破れておらず、かつ汚染されたことがないものであること。また、あらかじめ容器包装された生食用カキ、寿司・刺身には“この日付までに消費する”というラベルを貼らなければならない。また、それらの包み、容器、消費期限ラベルを直したりしてはならない。
- ⑦ 許可証に登記した所在地内にて、制限食品の貯蔵または処理を行っていない。
- ⑧ あらかじめ容器包装された制限食品は供給事業者（免許を取得した食品製造所・合法的な供給源・食物環境衛生署（FEHD）が認可したその他の供給源）によって顧客へ配送する間は、配送過程での衛生保持、適切な温度管理をしなければならない。適切な温度は以下のとおり。
  - a. 冷蔵肉類、貝類水産物の保存温度は0℃～4℃。
  - b. 冷凍肉類、貝類水産物の保存温度は0℃以下。
  - c. 冷凍菓子の保存温度は-2℃以下
  - d. 生食用カキ、寿司・刺身の保存温度は0℃～4℃、かつほかの食品と分離すること。
- ⑨ あらかじめ容器包装された制限食品の配送に用いる設備は毎日、水または抗菌剤で最低1回の洗浄をしなければならない。
- ⑩ 冷凍した肉類を冷蔵肉類として販売または予約販売をしてはならない。

### 3.3. 食品ネット通販にかかわる規制

#### (7) 「制限食品販売許可証(ネットショップタイプ)」の見本

 **食物環境衛生署**  
Food and Environmental Hygiene Department

編號  
Serial No. F 400643

《公眾衛生及市政條例》(第 132 章)  
PUBLIC HEALTH AND MUNICIPAL SERVICES ORDINANCE (CAP. 132)

受限制食物售賣許可證  
RESTRICTED FOOD PERMIT

牌照／許可證號碼  
Licence/Permit No.  
0361800666

下列人士，已獲食物環境衛生署署長(署長)准許在指定的處所售賣下列限制售賣的食物。  
The person whose name appears hereunder has been permitted by the Director of Food and Environmental Hygiene (Director) to sell the undermentioned restricted food at the premises specified.

許可證的有效日期為一年，由 30/03/2016 起至 29/03/2017 止，  
且署長有權隨時將許可證暫時吊銷或取消。  
This permit shall remain in force for one year from 30/03/2016 to 29/03/2017.

持證人必須遵守《公眾衛生及市政條例》(第132章)與有關規例，而署長所訂的發證條件、持證條件及一切限制，持證人亦須依從。  
This permit is issued subject to the provisions of the Public Health and Municipal Services Ordinance(Cap.132) and Regulations made thereunder, and to such requirements, conditions or restrictions as are notified to the permittee by the Director.

除非獲得署長書面同意，否則任何獲發給許可證的人士，不得將所持有的許可證轉讓予他人。  
Save with the consent in writing of the Director, a person to whom a permit has been granted shall not transfer his permit to any person.

持證人必須在與本許可證有關處所的人口附近一個當眼處，展示本許可證。  
The permittee shall exhibit this permit at a conspicuous place near the entrance of his premises to which this permit relates.

批簽/批准:  
Endorsements/Permission

Online Sale of Prepackaged Chilled and Frozen Shell Fish via website www.okinawafresh.com.

Note : There shall be no handling and storage of restricted food on the premises of the permit.

(Fee partly waived for 6 months 已豁免六個月收費)  
費用收訖: \$270.00  
Fee Received

JOY FAIR ENTERPRISE LIMITED

13/F, GOLDEN DRAGON COMMERCIAL BUILDING, 522 NATHAN ROAD,  
YAU MA TEI, KOWLOON

食物環境衛生署署長 ( Miss Hugoria LEE 代行 )  
李漢珈  
for Director of Food and Environmental Hygiene  
日期:  
Date 06/04/2016

許可證番号

許可證の有効期間 (1年間)

許可された制限食品の種別 (あらかじめ容器包装された刺身等) 及びウェブサイトまたはオンラインプラットフォームアカウント

### 3.3. 食品ネット通販にかかわる規制

#### (8) 「制限食品販売許可証(ネットショップタイプ)」の種類・交付状況

- 2016年2月22日に当該タイプの申請書の受理を開始して以降、2017年2月13日現在までに計167件の許可証が交付された。その内訳は下表のとおりである。
- 許可されたネットショップは通常のインターネットの利用が主流である（Facebookでのネットショップは2事業者のみ）。

制限食品の種類	許可証交付件数（件）
あらかじめ容器包装された冷蔵・冷凍肉類	39
あらかじめ容器包装された冷蔵・冷凍貝類水産物	37
あらかじめ容器包装された寿司・刺身	23
あらかじめ容器包装された生食用カキ	17
あらかじめ容器包装された生鮮・冷蔵・冷凍魚	18
あらかじめ容器包装された冷蔵・冷凍輸入家禽	17
製造工場によるカップ入り・包装材で包装された冷凍菓子	9
乳類及び乳飲料	4
あらかじめ容器包装されたSiu Mei、Lo Mei *	2
あらかじめ容器包装された冷凍狩猟肉	1
非ボトル入り飲料	0
あらかじめ容器包装されたカットフルーツ	0
あらかじめ容器包装された生食用肉類	0
計13種類	167

### 3.3. 食品ネット通販にかかわる規制

#### (9) 「制限食品販売許可証(ネットショップタイプ)」を取得した商号等①

No.	商号	地区	許可証業務所在地	HPなど
1	樂天海産有限公司	黄大仙	九龍新蒲崗爵祿街35号百勝工業大廈B座9樓B1室	www.loktin.com.hk
2	—	沙田	沙田小瀝源安平街8号偉達中心16樓1603室部分	https://hk.oisix.com
3	AEON網上購物城	深水埗	九龍荔枝角長義街9号D2PLACE1期7樓	www.aeoncity.com.hk
4	厳選日本特産専門店匠本舗	葵青	新界葵涌大連排道21-33号宏達工業中心15樓1516室部分	www.takumihonpo.hk
5	—	葵青	新界葵涌健康街18号恒亜中心13樓	www.hktvmall.com
6	金洋綜合食品有限公司	東区	香港柴湾豊業街12号啓力工業中心B座13樓1301、1303室	APPs、アカウント： http://139.162.17.21/goldenocean/en/ http://139.162.17.21/goldenocean/wp-admin/upload.php www.gdocean.com www.go-exp.com
7	星厨天地有限公司	葵青	新界葵涌梨木道79号亜洲貿易中心33樓A室	www.cookcookland.com HONG KONG TV MALL アカウント： http://www.hktvmall.com/hktv/zh/main/Cook-Cook-Land/s/H0367001
8	惠康為你送	東区	香港鰂魚涌英皇道979号太古坊德宏大廈5樓	www.marketplacebyjasons.com
9	點鮮食品有限公司	葵青	新界葵涌健康街2-6号飛亞工業中心13樓15室B部分	www.appetitehk.com
10	士多	葵青	新界葵涌青衣青衣航運路36号亜洲物流中心順豐大廈11樓1101室部分	www.ztore.com
11	佳預(香港)有限公司	葵青	新界葵涌梨木道32-50号金運工業大廈第二期1樓D室	www.b8s.com.hk
12	嚐鮮有限公司	九龍城	九龍紅磡民裕街41号凱旋工商中心1座7樓E3室	Facebook、アカウント: tastiBuy
13	尚家海鮮食品批發有限公司	沙田	新界沙田安平街6号新貿中心B座13樓1室	www.agradefood.com
14	源真號電子商貿有限公司	觀塘	九龍九龍湾常悅道1,1A及1B号恩浩國際中心18樓E室	www.zhenhaonline.com.hk
15	FINE FOODS ONLINE	沙田	新界沙田火炭黃竹洋街14-18号華生工業大廈A座6樓9室	www.ffe.hk

### 3.3. 食品ネット通販にかかわる規制

#### (9) 「制限食品販売許可証(ネットショップタイプ)」を取得した商号等②

No.	商号	地区	許可証業務所在地	HPなど
16	農場高級食材専門店	深水埗	九龍長沙湾元州街265号昌發工廠大廈2楼A座	www.thefarmhouse.com.hk
17	白飯神偷	深水埗	九龍長沙湾長裕街10号億京廣場二期27楼A室	www.bapman.hk
18	339到家	深水埗	九龍荔枝角青山道485号九龍廣場19楼2-3室	www.339home.com
19	小鮮肉食品貿易有限公司	旺角	九龍旺角彌敦道721-725號華比銀行大廈5樓501室	www.meatus.hk
20	鴻福堂online	大埔	新界大埔大景街11号大埔工業邨一楼部分	online.hungfooktong.com
21	肥仔達食品	中西区	香港上環幹諾道西28号威勝商業大廈5楼510室	http://facebook.com/fatchaitat/
22	178Degrees	中西区	香港上環皇后大道中181号新紀元廣場底座7楼	http://178degrees.com
23	人民超市	東区	香港鰂魚涌英皇道1067号仁孚工業大廈7楼部分	www.25686811.com
24	時寶貿易有限公司	南区	香港香港仔田湾田湾徑9号新英工業中心18楼A座室	www.stabletradingltd.net
25	新鮮饅	南区	香港黃竹坑道65号志昌行中心十五楼B室	www.fresh-zone.com
26	團購家	油尖	九龍尖沙咀梳士巴利道3号星光行5楼533-535室	www.groupbuyer.com.hk
27	—	油尖	九龍油麻地彌敦道522号金龍商業大廈13楼	www.okinawafresh.com
28	海の子生蠔会	湾仔	香港天後英皇道25号景星中心16楼	http://soclub.co
29	Global Delicacy	湾仔	香港銅鑼湾謝斐道408-412号華斐商業大廈7楼703室	https://www.facebook.com/GD.Finefood
30	軒高資源有限公司	湾仔	香港湾仔謝斐道393号新時代中心35楼	www.arafuras.com.hk
31	CRABZILLA	湾仔	香港湾仔駱克道283号華興商業大廈20楼部分	www.crabzillahk.com
32	dchnyou	觀塘	九龍九龍湾啓祥道20号大昌行集团大廈9楼	www.dchfoodmartdeluxe.com
33	始信食品有限公司	觀塘	九龍九龍湾宏照道25号源發工業大廈712室	www.saisonfoodservice.com www.saisonfoodservice.com.hk
34	慧仕食品聯盟有限公司	荃湾	新界荃湾海盛路11号ONE MIDTOWN6楼2室	www.jc-food-republic.com
35	嘉橋食品有限公司	荃湾	新界荃湾沙咀道57号荃運工業中心2座20楼C室	www.auntieclaire.com.hk
36	生活達人	荃湾	荃湾沙咀道381号荣垂工業大廈23楼B座	www.lohas-friend.com
37	積喜亞洲食品有限公司	葵青	葵涌梨木道88号達利中心803室(小部分)	www.jettfoods.com

## 3.4. 食品ネット通販規制に対する企業の取り組み

### (1) 許可証関連資料の開示状況

- 香港消費者委員会が2016年11月中旬に「制限食品販売許可証（ネットショップタイプ）」を取得した36ウェブサイト（許可証交付件数計125件）が検査を実施した際の開示状況は以下の表の通り。
- 「制限食品販売許可証（ネットショップタイプ）」を取得したネットショップは2016年中旬時点で36サイトあった。その後、2017年2月13日時点では50サイトまで拡大している。
- 「制限食品販売許可証（ネットショップタイプ）」を取得したネットショップがインターネット上で許可証の関連資料を開示したのは約7割にのぼる。

許可証関連資料の開示状況		ウェブサイト数
ウェブサイトの運営が未開始、または停止中		4
未開示		7
開示している		25
	トップページ	10
	許可証情報、賞状許可等のページ	5
	食品販売関連ページ	6
	会社概要、利用規約等のページ	4
合計		36

出所：香港消費者委員会が公開した資料を参照し作成



### 3.4. 食品ネット通販規制に対する企業の取り組み

#### (2) 許可証関連資料の開示を積極的に行っている事例・・・利得福(食品)有限公司

- 利得福(食品)有限公司はインターネット上で日本食材、肉類、貝類水産物、刺身、生食用カキ、冷凍菓子などの食品を販売している。食品製造業営業許可証を取得している。取得した食品関係営業許可証/販売許可証の関連資料をすべて開示している食品メーカーである。
- 実店舗では刺身及び生食用カキの制限食品販売許可証もそれぞれ取得している。
- これら許可証の関連資料をすべて自社ウェブサイト (<http://www.ldfood.hk/>) で開示している。開示された許可証の関連資料は、以下のとおり。

#### <利得福(食品)有限公司が開示した許可証資料>

許可証名称	食品製造業営業許可証
商号	利得福(食品)有限公司
商業登記番号	29 92 804570
所在地	新界荃灣沙咀道29-35號科技中心2705號室
許可証備考	制限食品（刺身）の販売許可 制限食品（生食用カキ）の販売許可

許可証名称	制限食品販売許可証（実店舗タイプ）
商号	—
許可証番号	03 92 800547
所在地	新界荃灣沙咀道29-35號科技中心1601室 （同社の実店舗所在地）
制限食品種類	刺身

許可証名称	制限食品販売許可証（実店舗タイプ）
商号	—
許可証番号	03 92 800556
所在地	新界荃灣沙咀道29-35號科技中心1601室 （同社の実店舗所在地）
制限食品種類	生食用カキ

### 3.4. 食品ネット通販規制に対する企業の取り組み

#### (2) 許可証関連資料の開示を積極的に行っている事例・・・ patisserie uriwari

- ケーキなどを専門的に販売するネットショップ“patisserie uriwari”（瓜破）（URL：<http://uriwari.hk/>）は、販売用の実店舗を設けておらず、ネット通販のみを行っている。取得した食品関係営業許可証の関連資料を開示したネットショップである。
- 商業登記をしており、かつ食品製造業営業許可証を取得しており、ネットショップでは当該食品製造業許可証の関連資料を掲示している（2017年1月末現在）。
- 公開資料によると、同社は顧客に安心感を与え、業務の長期的な発展を図るためには食品製造業営業許可証を取得しなければならないと考えていた。ただし、食品製造業営業許可証を取得するには、申請手続きが煩雑で排水や消防施設などを整備する必要もあるためなかなか大変なうえ、四半期ごとに食品環境衛生署の職員が検査に来て厳しくチェックを行っているようである。ネット通販は実店舗出店に比べ初期投資が少ない一方、集客力が弱いと同社は認識しているようだ。今後、一定の資金が準備できたら実販売店を出店することを計画しているようである。

#### <ネットショップ“patisserie uriwari”が取得した食品製造業営業許可証>

許可証名称	食品製造業営業許可証
商号	patisserie uriwari
許可証番号	29 91 803534
所在地	新界葵涌華星街8號華達工業中心C座14樓8號室

出所：同社ウェブ情報及び食物環境衛生署FEHDのデータベースを参照し作成

## 3.5. 食品関係許可証を有し、かつインターネット上で制限食品を販売する実店舗

### (1) 概況

- **すでに制限食品を販売可能な「食品関係営業許可証」または「制限食品販売許可証」（実店舗タイプ）を有しており、かつインターネット上で制限食品を販売している実店舗は、2016年2月以降食物環境衛生署（FEHD）から通知書を受けた後に、一定期間内に通販サイトなどで取得済みの許可証関連資料を開示しなければならない。**

### (2) 適用対象

- ① **一般的な食品関係営業許可証\*で、制限食品の販売許可を有しており、かつインターネット上で制限食品を販売している実店舗**  
\* 通常の飲食店営業許可証、軽食店営業許可証、水上レストラン営業許可証  
通常の食品製造業営業許可証  
生鮮食料品店営業許可証（生きた家禽または生鮮家禽枝肉の販売許可を除く）
- ② **特定の制限食品関係営業許可証\*を有しており、かつインターネット上で制限食品を販売している実店舗**  
\* Siu Mei・Lo Mei店営業許可証  
乳製品製造業営業許可証  
冷凍菓子製造業営業許可証
- ③ **総合食料品店営業許可証\*を有しており、かつインターネット上で制限食品を販売している実店舗**  
\* 生きた家禽または生鮮家禽枝肉の販売に関する許可が含まれていない。
- ④ **「制限食品販売許可証」（実店舗タイプ）（自動販売機での食品販売許可証を除く）を有しており、かつインターネット上で制限食品を販売している実店舗**

### (3) 概況

必ずインターネット上、オンラインプラットフォームアカウント、または広告印刷品（メディアに掲載する宣伝資料を除く）上で以下情報を掲示しなければならない。

- ① すでに取得した食品関係営業許可証/許可証の種別及びその許可番号
- ② 許可証に注釈され、または許可された販売可能な制限食品の種類
- ③ 食品営業許可証/制限食品販売許可証に登録した事業所在地

#### (4) 新しい許可保有条件

2016年2月以降、制限食品を販売可能な「食品関係営業許可証」または「制限食品販売許可証」（実店舗タイプ）に対して、新しい許可保有条件として以下の2点が加えられた。

- ① 輸送過程で汚染されず、常に安全、適切な温度に保存される食品であること
- ② 許可証の情報をネット通販サイトで開示しなければならないこと

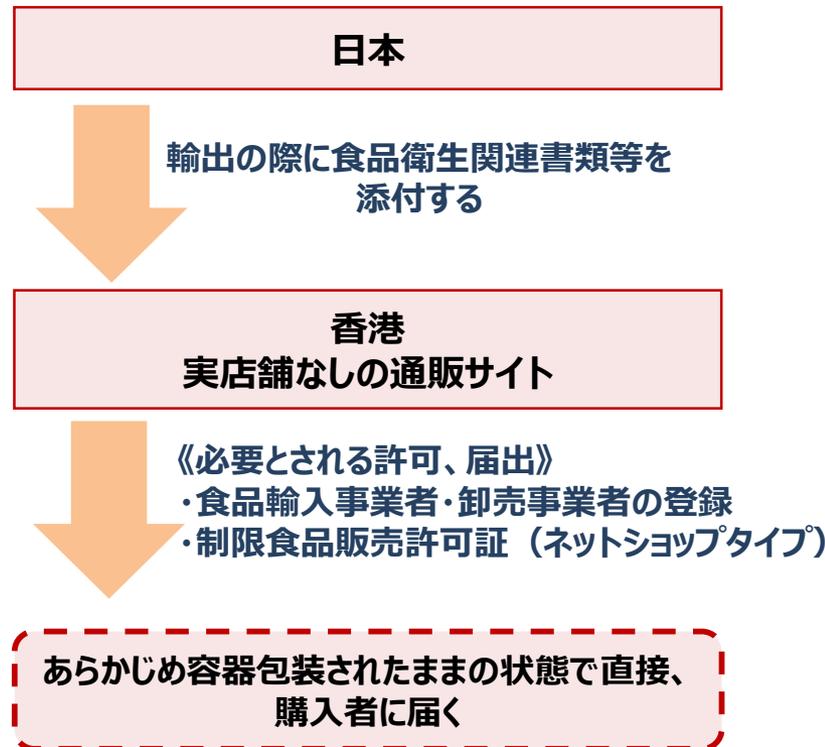
#### (5) 注意点

- 2016年2月以降、食物環境衛生署（FEHD）から通知書を受けた後は、一定期間内にネット通販サイト上などにおいて取得済み許可証の関連資料を開示しなければならない。
- 2店舗以上で展開する場合、実際の運営方式によって「制限食品販売許可証」（ネットショップタイプ）の取得が薦められている。
- すでに食品関係営業許可証または制限食品販売許可証（実店舗タイプ）を取得した事業者がインターネット上で食品を販売する場合、別途で関係許可証を申請する必要はない。
- インターネット上で販売する制限食品は、「食品関係営業許可証」または「制限食品販売許可証」（実店舗タイプ）で許可されたものであり、かつその許可証に登録された所在地で製造、加工、保管したものでなければならない。
- チェーン方式で展開する食品関係事業者が、インターネット上またはオンラインプラットフォーム上で制限食品を販売する場合、それぞれの食品関係営業許可証/許可証で許可を取得し、かつその許可証に登録された所在地で生産、製造、保管した食品であることを消費者に開示しなければならない。
- チェーン方式で展開する大型食品関係事業者が開示する許可証の関連資料が膨大である場合、広告印刷品にリンク先のアドレスを掲載することが可能である。

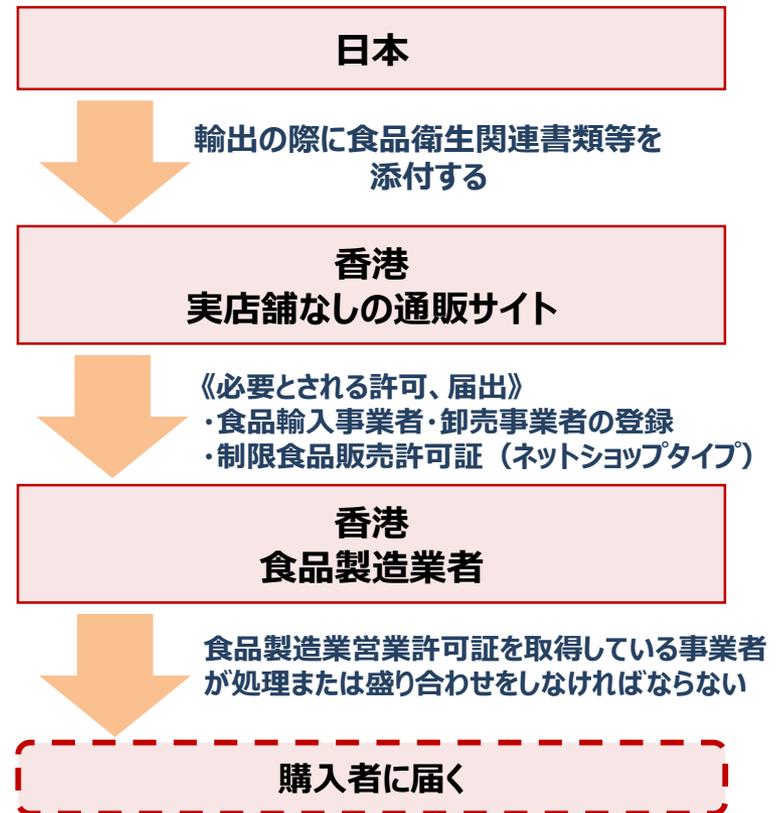
### 3.6. 香港で実店舗を持たず通販サイトを立ち上げ、日本直送の制限食品（刺身等）を販売する場合

- まずは食物環境衛生署の食物安全中心において“食品輸入事業者・卸売事業者登録”を行わなければならない。次に、「制限食品販売許可証」を申請、取得する。
- 日本から生鮮魚介類を直送し香港のウェブサイト上で刺身を販売する場合は、食品製造業営業許可証を取得した事業者処理を依頼しなければならない。ネット上で販売できる刺身などはあらかじめ容器包装をしなければならず、許可証に登録された所在地では処理をしてはならない。

あらかじめ容器包装された  
日本直送の刺身を輸入する場合



あらかじめ容器包装されていない  
日本直送の刺身を輸入する場合



1. 香港におけるネット通販市場を取り巻く環境
2. 香港におけるネット通販市場の概況
3. 香港における食品ネット通販に関する規制

## **4. 香港における食品ネット通販の実態**

5. 香港における食品ネット通販企業の動向
6. 香港における食品ネット通販の特徴と今後の展望
7. 中国・広東省における電子商取引（越境 E C）

## 4.1. 食品ネット通販に参入する事業者の形態

◇食品関連事業者は約2万社。参入事業者の数や規模の詳細は把握できない

- 香港は他国に比べ起業しやすい環境（税制度や会社設立手続、会計等の面において）にあり、かつ商品を輸入する場合、4種類の特殊品目（例、アルコール度数30を超える酒(ワインを除く)）を除いてすべて関税がフリーであり、かつ税関への提出資料なども簡単である。
- 香港の食品関連事業者は約2万社もあり、かつ制限食品を除いて食品のネット通販に関する規制がないことなどから、香港の食品ネット通販事業に参入している企業や団体の数、およびその規模は正確には把握しきれない現状にある。
- 一部の食品ネット通販サイト（71サイト\*）を調べたところ、ネット通販事業者百貨店、スーパー、食品専門の小売業者、食品輸入業者・卸売業者、食品メーカーなどが参入していることが分かった。
- 但し、現在のところ、香港では、①香港地域の土地面積は小さいが、小売店舗・スーパー・コンビニが発達しており、実店舗での買い物が非常に便利であり、②人件費が高く配送コストも高いため、一定の資金力がなければ比較的安価な商品を取り扱う食品ネット通販事業に参入するメリットは少ないと言われている。

### <食品ネット通販サイトの運営者の企業形態と事例>

企業形態	事例	企業形態	事例
①ネット 通販事業	HKTVMall YAHOO! 購物 Group Buyer 團購家	③専門小売業	鴻福堂（健康関連商品） 蓋記燕窩（つばめの巣等高級食材） 奇華餅家（菓子類）
②総合小売業	〈スーパー〉 惠康（Wellcome） 百佳（PARKnSHOP） イオン香港（AEON） 〈百貨店〉 永安百貨、裕華国貨等	④その他	〈輸入業・卸売業〉 新華日本食品有限公司（新華食品速遞） 星廚天地有限公司（星廚天地） 峰一(香港)實業有限公司（日本食品網） 〈専門のネットショップ〉 339 到家 おきなわフレッシュ Freshzone新鮮饅

備考：71サイトの詳細リストは、本報告書の最終ページを参照のこと。以下同。

## 4.2. 食品ネット通販サイトで利用されている主なSNS

### ◇Facebookを利用するサイトが圧倒的に多い

- 香港の食品ネット通販サイト71件におけるSNSの利用状況を調べたところ、62件がSNSを利用しており、そのうち「Facebook」の利用率は100%であった。
- 一方、SNSを利用していないサイトは9サイトで、全体の約13%を占めた。

#### <食品ネット通販サイト71件のSNS利用状況>

ソーシャルメディア別	利用中のサイト件数	利用率 (%)
Facebook	62	100.0
Instagram	15	24.2
Google+	6	9.7
Youtube	8	12.9
Twitter	7	11.3
Weibo	6	9.7
Wechat	5	8.1
Pinterest	3	4.8
LINE	2	3.2
その他*	7	11.3
サイト数計	62	—

- 2種類以上のSNSを利用するサイトは23サイトあり、全体の4割弱を占めているものの、6割強のサイトが1種類のSNS（Facebook）しか利用していない現状である。
- 中国国内でよく使われている「Weibo」、「Wechat」、「QQ」を利用しているサイトは、総合ネットショップ（一般食品のほかにも、健康食品や個人ケア用品なども販売しているサイト。例、百貨店の通販サイト等）である。
- 総じて、香港住民向けの食品ネット通販サイトが利用しているSNSは、基本的に「Facebook」のみと推察できる。

備考：利用するサイト数は複数利用。

その他のソーシャルメディアにはWhatsApp、Youku、Blog、Hatena、Mixi、RSSなどが含まれている。

出所：矢野経済研究所調べ

## 4.3. 食品ネット通販の決済方法

### (1) 概要

#### ◇クレジットカード、Paypal、代金引換、銀行振込が主流である

- 食品ネット通販サイト71件を調べたところ、決済方法が不明確なサイトを除いた52サイトのうち、2種類以上の決済方法を提供するサイトが多く全体の65%にのぼった。一方、決済方法を1種類しか提供していないサイトは18件で、全体の約35%を占めた。
- 52サイトの決済方法をみると、クレジットカード決済が全体の約6割を占めており、最も浸透している決済方法であるといえる。次いでペイパル、代金引換、銀行振込の順が多い。

#### <香港の食品ネット通販サイトで採用されている決済方法>

主な決済方法	利用中のサイト件数	構成比 (%)
クレジットカード決済	30	57.7
PayPal	24	46.2
代金引換	21	40.4
銀行振込	17	32.7

クレジットカード	決済画面でクレジットカード情報（カード番号や有効期限など）を入力する 例：Visa、MasterCard、American Express
第三者オンライン決済	第三者決済会社のサービスを利用し決済を済ませる方法 例：PayPal（米）
代金引換	・現金 ・小切手
銀行振込	銀行口座への振込みが確認されてから商品発送が主流
小切手	日本ではなじみが薄いですが香港でよくある決済方法
その他	・店頭代金引換（現金、クレジットカード等） ・電子マネーTNG Wallet（1サイトのみ）

## 4.3. 食品ネット通販の決済方法

### (2) 事例

#### 決済方法の事例：①源興水果專買店（果物を専門に取り扱う事業者）

オンライン決済	<ul style="list-style-type: none"><li>・クレジットカード</li><li>・ネットバンク決済</li><li>・PAYPAL</li></ul>
オフライン決済	<ul style="list-style-type: none"><li>・銀行窓口・ATM口座振込</li><li>・手形（郵送または店頭にて提出）</li><li>・店頭受取 現金</li><li>・クレジットカード（VISA CARD、MASTER CARD）</li></ul>

出所：同社ウェブ情報（[www.yuenhingfruit.com.hk](http://www.yuenhingfruit.com.hk)）を基に作成

#### 決済方法の事例：②イオン香港「AEON網上購物城」

オンライン決済	<ul style="list-style-type: none"><li>・AEONクレジットカード（会員）</li><li>・クレジットカード（VISA CARD、MASTER CARD。非会員）</li><li>* 分割支払場合は、AEONクレジットのみ</li></ul>
オフライン決済	<ul style="list-style-type: none"><li>・代金引換（現金のみ）</li><li>* 代金引換商品はAV製品、家電製品、冷凍食品などには適用されていない。</li></ul>

出所：同社ウェブ情報（[www.aeoncity.com.hk](http://www.aeoncity.com.hk)）を基に作成

## 4.4. 食品ネット通販の配送

### (1) 送料

◇有料で配送するサイトが多いが、  
送料無料になる合計金額を500香港ドル前後に設定したサイトも多い

- 送料が有料の食品ネット通販サイトが多数を占めている。但し、これらサイトの多くは一定金額を消費すると送料無料でするサービスを提供している。送料無料になる消費金額、及び該当する配送地域はサイトによって異なる。調査をした71サイトの場合、設定金額は100~3,000香港ドルであった。なかでも、500香港ドル前後の消費で送料無料でするサイトが多い。
- 人件費などによる配送コストの増加に伴い、大手総合スーパー「PARKnSHOP」のネットショップでは、2017年2月15日より配送無料サービスの消費金額を500香港ドルから800香港ドルに引き上げるという。

食品販売サイト名称	URL	送料無料になる合計金額 (香港ドル)
盞記	www.nest1964.com	3,000
五餅二魚美食料理	www.5loavesn2fish.com	2,800
香港網上超市	www.hkwebmart.com.hk	1,000
Deli Delight品悦	deli-delight.com	1,000
O'farm	www.ofarmhk.com	1,000
永安百貨	www.wingonet.com	800
PARKnSHOP	www.parknshop.com	800
美安香港	hk.shop.com/Food-a.shtml	800
嚴選日本特産品専門店匠本舗	www.takumihonpo.hk	700
正食字號	macrofoods.oddle.me	660
B&S Spanish Green Delights	www.b8s.com.hk	600
city'super	www.citysuper.com.hk	600
Fine Foods Online	www.ffe.hk	600
浩暉	www.r-aseafood.com	600
PRIME MARKET	primemarket.com.hk	600
快樂家庭網上店	www.happyfamilies.hk	540

食品販売サイト名称	URL	送料無料になる合計金額 (香港ドル)
APITA UNY PIAGO e-Shop	www.apitauny.com.hk	500
新華食品速遞	www.foodex.hk	500
興隆食品	www.meat.com.hk	500
日本食品網	www.mineichi.hk	500
裕華国貨	www.yuehwa.com	500
DimBuy點買	eshop.dimbuy.com	500
jett foods	www.jetfoods.com	500
人民超市	25686811.com	500
Bluestone Food Express Limited	www.bluestonefood.com	500
大昌食品-美食專遞服務	www.dchfoodmart.com	500
愛食網	www.ieat.com.hk	500
菁雲野生食用菌	www.js garden.com	500
丸市Sugarlady網	www.marche.hk	500
Market Place by Jasons	www.marketplacebyjasons.com	500
Wellcome Delivers	www.wellcome.com.hk	500
士多	www.ztore.com	500

食品販売サイト名称	URL	送料無料になる合計金額 (香港ドル)
尚家海鮮食品	agradefood.com	500
LDF FOOD	www.ldfood.hk	500
小鮮肉	www.meatus.hk	500
HKTVMall	www.hktvmall.com	400
CookCook Land	www.cookcookland.com	400
GoodealMart Food Expert	www.goodealmart.com	400
健怡坊	healthplus.com.hk	400
AEON網上購物城	www.aeoncity.com.hk	390
Auntie Claire Quality Fine Food	www.auntieclaire.com.hk	380
奇華餅家	keewah.com	300
Freshzone新鮮饅	fresh-zone.com	300
Regal Supreme	www.regalsupreme.com	—
鴻福堂	online.hungfooktong.com	300
Arafuras Hong Kong	www.arafuras.com.hk	100
香港零食大王	www.lingsik.com	商業エリア100 住宅エリア300
Oisix	hk.oisix.com	10,000円

備考：上記の送料無料になる合計金額は目安として、通常の香港区などに適用するものである。東涌などの特別地域は含まない。出所：各社の公開資料及びヒアリング結果を基に作成

## 4.4. 食品ネット通販の配送

### (2) 配送サービス

- ネット通販で注文した食品の配送日数などは、サイトによって異なっている。一部事業者は4時間以内の配送サービス、当日配送サービスなどを提供している。

#### 配送サービスの事例① Market Place by Jasons

概要	当日配送、4時間以内配送を展開している。
配送費	①通常の配送の場合 送料：30香港ドル。消費金額500香港ドルから送料無料 ※馬湾への配送は消費金額に関わらず別途、トンネル利用料40香港ドルが必要
	② 4時間配送サービス 送料：50香港ドル
	③店頭受取（対象店舗3店） 引き渡しサービス費用：30香港ドル 消費金額300香港ドルから送料無料
配送時間	①通常の配送サービス（配送時間帯：10時～22時） 注文締切時間 商品お届け時間 00:00～10:59 当日16:00～17:00 11:00～16:59 翌日10:00～11:00 17:00～23:59 翌日16:00～17:00
	②4時間以内配送サービス （50香港ドルの配送サービスが必要） 注文締切時間 商品お届け時間 00:01～07:59 当日12:00 08:00～16:59 注文後4時間 17:00～00:00 翌日12:00

#### 配送サービスの事例② 大昌食品 - 美食專遞服務

概要	自社で月曜日～日曜日、365日配送サービスを行う。
配送費	50香港ドル（受領時に現金で支払う）。消費金額500香港ドルから送料無料
配送地域	香港、九龍、新界地區
配送時間	通常、注文後2、3営業日
備考	a) 馬湾或東涌への配送には別途、トンネル利用料50香港ドルが必要。但し、消費金額800香港ドル以上の場合は送料無料となる。 b) 愉景灣への配送には別途、トンネル利用料等160香港ドルが必要。

URL: [www.dchfoodmart.com](http://www.dchfoodmart.com)



[Market Place by Jasons]



[大昌食品 - 美食專遞服務]

### (3) 「Click & Collect」サービス

- Click&Collect (C&C) とは、ネットで注文した商品を店舗や受け取り専用のピックアップポイント（遠隔宅配ボックスのようなもの）で受け取ることでできるサービスである。消費者にとっては配送料負担がなく、配送を自宅で待つ必要がないなどのメリットがあり、一人暮らしや共働き世帯に好評のようだ。事業者にとっても配送コストの削減というメリットがある。
- 香港では、自社店舗網を持つ食品小売業者によるオムニチャネル施策としてのC&Cが定着しつつあるが、多くの実店舗を有している「wellcome」や「PARKnSHOP」、「Market Place by Jasons」等では対象となる店頭受取店舗をわずか2～3店に限定していることが判明した。

#### <自社店舗網を持つ食品小売業者のC&C導入状況>

サイト名	URL	C&Cの有無	C&C条件 (送料無料になる消費金額/1回)	店頭受取対象店舗数
屈臣氏	www.watsons.com.hk	○	50香港ドル以上（自社店舗） 300香港ドル以上（順豊速運のサービス拠点）	200店（自社店舗） 約270カ所（順豊速運のサービス拠点）
Wellcome Delivers On-line	www.wellcome.com.hk	○	200香港ドル以上	2店
PARKnSHOP	www.parknshop.com	○	500香港ドル以上 (生鮮食品、冷凍・冷蔵食品を除く)	2店
AEON網上購物城	www.aeoncity.com.hk	×	—	—
Market Place by Jasons	www.marketplacebyjasons.com	○	300香港ドル以上	3店
city'super	www.citysuper.com.hk	×	—	—
永安百貨	www.wingonet.com	×	—	—
裕華国貨	www.yuehwa.com	○	500香港ドル以上	佐敦本店の1カ所及び十数カ所の漢方薬専門店
APITA UNY PIAGO e-Shop	www.apitauny.com.hk	×	—	—
人民超市	25686811.com	○	無条件	6店
大昌食品 - 美食專遞服務	www.dchfoodmart.com	×	—	—
鴻福堂	online.hungfooktong.com	○	50香港ドル以上（自社店舗） 300香港ドル以上（順豊速運のサービス拠点）	1店（自社店舗） 約270カ所（順豊速運のサービス拠点）
蓋記	www.nest1964.com	×	—	—
奇華餅家	keewah.com	○	300香港ドル以上	63店
康和	www.honwalhk.com	○	無条件	4店
源興水果專賣店	www.yuenhingfruit.com.hk	○	無条件	1店
源生坊	www.healthaims.net	○	無条件	15店
健怡坊	healthplus.com.hk	×	—	—

## 4.5. インターネット上で流通している食品

### (1) 概況

#### ◇実店舗と同じような食品が流通している

- 実店舗と同様に、法で定められた販売禁止される食品（例：中華料理の魚生）を除き、インターネット上で合法的な供給源に由来するあらゆる食品を販売することが可能とされている。
- ただし、インターネット上で制限食品（例：刺身、寿司、生食用カキ）を販売する場合は、食物環境衛生署（FEHD）が交付する食品関係営業許可証または制限食品販売許可証の取得が必要となる。

サイト例	URL	取扱食品品目(2017年1月末現在)
HKTVMall	www.hktvmall.com	生鮮食品、加工食品、菓子類、飲料・酒類（約14,150点）
YAHOO! 購物	hk.deals.yahoo.com	生鮮食品、加工食品、菓子類、飲料・酒類（約1,700点）
PARKnSHOP	www.parknshop.com	生鮮食品、加工食品、飲料・酒類、菓子類（約8,000点）
APITA UNY PIAGO e-Shop	www.apitauny.com.hk	加工食品、菓子類、飲料・酒類（約380点）
Oisix	hk.oisix.com	生鮮食品、加工食品、飲料・酒類、菓子類、その他（乳幼児用食品）（約830点）
新華食品速遞	www.foodex.hk	生鮮食品、加工食品、菓子類、飲料・酒類（約200点）
厳選日本特産品専門店 匠本舗	www.takumihonpo.hk	生鮮食品がメイン（約60点）
PRIME MARKET	primemarket.com.hk	米がメイン（約20点）
奇華餅家	keewah.com	菓子類（約20点）

出所:2017年1月末～2月末、各社のウェブ情報を基に作成

#### 流通している日本産食品・外国産食品

インターネット上で流通している日本産食品・外国産食品は、生鮮食品（肉類、水産物、果物・野菜）、加工食品（調味料、惣菜類、加工肉類、加工水産物など）、菓子類、飲料・酒類、その他（健康食品、乳幼児食品等）などあらゆる食品である。但し、ネット通販事業者の形態や特徴などによって、取扱日本産・外国産食品の種類は異なる。

また、日本産食品を他の国の食品と区別させるために、一部のサイトでは“日本産食品”、“日本産お菓子”、“日本酒”などと一つのカテゴリとして挙げている。

## (2) 企業事例：①香港電視網絡有限公司 (HKTV)

### サイトで食品の取り扱い状況

- 2017年1月末現在、同ネットショッピングモールでは計132,020点の商品を取り扱っている。
- スーパーマーケットのカテゴリで取扱う食品は約14,150点。
- 取扱う食品のうち、日本産食品は約900点ある。日本産食品の取り扱いには生鮮食品から、加工食品、菓子類、飲料・酒類、その他（有機食品、乳幼児食品）にまでわたる。

### サイト内での人気検索ワード

2017年1月30日時点	2017年2月12日時点
<ul style="list-style-type: none"> <li>• 人気スナック菓子（ポテトチップス、えびせんべい等）</li> <li>• チェリー（オーストラリア産のチェリー）</li> <li>• 日本直送優遇（焼酎、蜂蜜ギフト等）</li> <li>• Evian（フランス産のミネラルウォーター）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• イチゴ</li> <li>• チョコレート</li> <li>• 手作り菓子</li> <li>• バレタインの夕飯用セット</li> <li>• チョコレートギフト</li> <li>• 焼菓子用食材</li> </ul> <p>*2月14日のバレンタインデーが近づいているためだと考えられる。</p>

### サイトで人気の日本食品

#### ①2017年1月30日時点

- |  |   |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>• 出前一丁（日清香港製）</li> <li>• カップラーメン（日清中国製）</li> <li>• ごろっとグラノーラ宇治抹茶（日清）</li> <li>• ごま油（日清）</li> <li>• 手作りアポロチョコレート（明治）</li> <li>• 世界一のバリスター監修（黒コーヒー）</li> <li>• はちみつ製品ギフト（杉養蜂園）</li> <li>• くだもの（イチゴ、ミカン）</li> <li>• レトルトパスタ（ハチ食品）</li> <li>• ひき肉と野菜のカレーピラフ（森永）</li> <li>• 直火たれつくね串（紀文中国製）</li> <li>• 骨つきフランク（紀文中国製）</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>• マシュマロ</li> <li>• 製菓食材（森永）</li> <li>• 玄米茶（伊藤園）</li> <li>• 干し帆立（北海道産）</li> <li>• お米夢しずく（佐賀産）</li> <li>• 焼菓子（もえぎ野）</li> <li>• 塩焼きのり（江戸）</li> <li>• かんぺん（紀文）</li> <li>• すじこ（急速冷凍）</li> </ul> |
|--|---|

2017年1月末までに掲載された左記日本産食品の購入者の評価を見ると、共通する主な評価ポイントは①品質が確か、②味が良い、であった。特に“明治の手作りアポロチョコレート”は上記①、②のほかにも「遊ぶこともできる」という面白さを評価する声が多かった。なお、ミカンについては、「新鮮」「味が良い」「保存状態もよい」と評価する声がある一方、「腐っていた」「商品紹介で言っていた梱包数量と実際に配送された数が異なった」など不満の声も見られた。

### (2) 企業事例：①香港電視網絡有限公司（HKTV）

#### サイトで人気の日本産食品

② 2017年2月12日時点

同サイトのスーパーカテゴリで取り上げた人気商品103点のうち、日本産食品のイチゴ、蜂蜜しょうが漬け、オレオの抹茶クリームサンドクッキー、地鶏つくね串、和牛ハンバーガー、北海道特産のホリのとうきびチョコ、ソイジョイの黒砂糖&サンザシが含まれている。

また、これら日本産食品に対する評価は、以下のようなものがある。

イチゴ（甘い、大粒）	米（香りが良い、粒が大きい、価格パフォーマンスが良い）
甘酢イカ（酢の香りが良い、軟らかさも適切）	そば（ナトリウム含有量が高いため、体によい）

#### サイトで人気の外国産食品

- 酒類（スコットランド産のウイスキー、フランス産のシャンパン及びブランデー）
- チョコレート・キャンディー  
（チョコレートはイタリア産、米国製、中国で製造されたハーシーブランドの製品等があり、キャンディーはスイス産、ドイツ産等）
- 牛肉・牛乳（アメリカ産）
- 米類（タイ産もち粉、カンボジア産有機香米）
- 野菜（イスラエル産の黄色ミニトマト）
- タバスコ（米国産）
- 幼児用食品（オーストラリア産）
- スポーツ飲料（台湾産、ブランドはLucozade）

上記で挙げた食品は2017年1月30日時点のものである。

なお、2017年1月30日までに掲載された上記製品の購入者評価をみると、イスラエル産の黄色ミニトマトについては、「新鮮、甘い」と多く評価されている。また、台湾産のLucozadeブランドのスポーツ飲料に対しては、「自分で運ばないうえに実店舗に比べ価格が安い」と多く評価されている。

## 4.5. インターネット上で流通している食品

### (2) 企業事例：①香港電視網絡有限公司 (HKTV)

#### サイト内での取扱食品の種類(約14,150点)

同サイトで取り扱っているあらかじめ容器包装された水産物、肉類、家禽肉、刺身、寿司、冷凍菓子及び乳類は、食物環境衛生署 (FEHD) から「制限食品販売許可証 (ネットショップタイプ)」を取得済みである。

商品アイテム	アイテム数
①特別推薦商品	552
食品関連商品	550
②果物・野菜	147
<b>果物</b>	<b>58</b>
③冷蔵・冷凍食品	1254
<b>肉類</b>	<b>478</b>
乳製品	139
水産物、シーフード	198
<b>冷凍食品</b>	<b>157</b>
火鍋用食材	127
スイーツ・ケーキ	86
ギョザ・ワントン類	65
レトルト食品	56
④菓子・スイーツ	2734
<b>日本製菓子</b>	<b>208</b>
韓国製菓子	51
<b>ポテトチップス、エビせんべい</b>	<b>278</b>
米菓子、豆類、雑穀物類スナック	139
<b>チョコレート</b>	<b>364</b>
あめ	349
ガム類	58
<b>ビスケット</b>	<b>410</b>
珍味	199
落花生、木の实	188
ドライフルーツ、干し野菜	195
ゼリー、菓子	102
クッキー	148

商品アイテム	アイテム数
⑤飲料、インスタント飲料	2537
<b>果汁</b>	<b>365</b>
インスタントコーヒー、ミルク茶	101
<b>インスタント飲料</b>	<b>589</b>
<b>茶類飲料</b>	<b>229</b>
ティーバック、茶葉	608
<b>牛乳、豆乳</b>	<b>235</b>
<b>ソーダー水</b>	<b>173</b>
水	112
運動飲料	51
⑥酒類	1856
ワイン	631
<b>ビール</b>	<b>168</b>
白酒	330
果実酒、カクテル	213
シャンパン、発泡酒、ロゼ	167
日本酒、米から作った酒、焼酎	275
ウスキー、蒸留酒	94
⑦即食麺類、パスタ	990
日本製麺、うどん	177
韓国製麺、餅	117
カップラーメン	165
<b>インスタント麺</b>	<b>253</b>
アジア製麺類	177
パスタ	133

商品アイテム	アイテム数
⑧米・食用油	344
<b>米</b>	<b>227</b>
日本産米	76
韓国産米	22
タイ産米	21
<b>食用油</b>	<b>119</b>
⑨調味料・ソース	1127
日本風調味料/ソース	246
韓国風調味料/ソース	48
洋風調味料・ソース	205
<b>醤油、オイタソース</b>	<b>95</b>
<b>製菓食材</b>	<b>85</b>
⑩スープ、惣菜、燻製物、漬物等	407
日本風スープ	20
⑪缶詰、干しもの	729
缶詰魚	102
缶詰肉	101
<b>干しシイタケ、干し水産物</b>	<b>173</b>
⑫シリアル、ジャム	255
オートミール、穀物	163
果実ジャム	71
⑬有機、健康食品	619
蜂蜜	161
ドライフルーツ	75
穀物	161
黒ニンニク、高麗人参類	70
⑭祝日用品	<b>311</b>

備考：赤字で示されているものは2017年1月末時点で人気商品トップ30入りしている食品種類である。  
出所：同社ウェブ情報 (www.hktvmall.com) を基に作成

### (2) 企業事例：②百佳超級市場（香港）有限公司（PARKnSHOP）

#### サイトで食品の取り扱い状況

「PARKnSHOP」は、香港で実店舗284店を展開する大型スーパーマーケットである。

「PARKnSHOP」という主カブランドのほか、Fusion by PARKnSHOP、GREAT、Gourmet、TASTE、SU-PA-DE-PAなどの複数ブランドを展開している。

ネット通販サイトは1998年に開設し、食品やケア用品、服装・靴等、家電・デジタル製品、収納用品、厨房用品など19のカテゴリを設けている。

2017年1月末時点、食品関連では以下7つのカテゴリで約8,000点の食品を取り扱う。

①シリアル・パン・菓子	476点
②米・油・レトルト食品等	2,388点
③ビスケット・スナック・キャンディ	1,704点
④飲料・酒類	2,467点
⑤乳製品・冷凍食品・卵	389点
⑥急速冷凍食品	470点
⑦生鮮食品	80点

#### サイトで人気の日本産食品例

2017年1月末時点で取り扱っている日本産食品は30アイテム未満である。蒟蒻ゼリー、天ぷら粉、パン粉、日本酒、ラーメン、塩、醤油、味付のり、米、ババネロ、卵、レトルトカレー、うどん、わさび、ビールなどが挙げられる。なかでも日本ブランドのアサヒビール（中国産）の人気の高いようだ。

1. 香港におけるネット通販市場を取り巻く環境
2. 香港におけるネット通販市場の概況
3. 香港における食品ネット通販に関する規制
4. 香港における食品ネット通販の実態

## **5. 香港における食品ネット通販企業の動向**

6. 香港における食品ネット通販の特徴と今後の展望
7. 中国・広東省における電子商取引（越境 E C）

## 5.1. 食品ネット通販企業事例

### (1) 企業事例：①香港電視網絡有限公司（HKTV）

### ◇自社配送の香港最大手ネット通販事業者

#### 企業概要

- ・ ネットショッピング（2014年12月試営業、2015年2月本格的に開業）、コンテンツサービス等を行う。
- ・ 香港で最も規模の大きいネットショッピングモールであり、2016年上半期のネットショッピング業務（モールによる直接販売した商品）の売上は57,618千香港ドル（前年同期比2.6%増）で、会社全体の85%を占める。
- ・ 広告宣伝の展開に注力したことで、163万人の会員（メールアドレス登録者）を有している（2016年6月末時点）。

【トップページ】



所在地	香港新界葵涌健康街18號恒亞中心13樓
設立日	1992年
URL	www.hktvmall.com
代表者	王維基
従業員	581名（2016年6月）
上場取引所	香港証券取引所（銘柄コード1137）

業績推移	業績推移		
	2014年	2015年	2016年 上半期
総売上高 (千HKD)	23,027	112,810	67,855
税引後利益 (千HKD)	-237,002	-812,559	-125,763

#### 特徴

- ・ 多くの商品の価格は他社の実店舗より1割以上安いとアピールしている。
- ・ 他社実店舗商品の価格を常にチェックする専門チームを設置している。
- ・ 同サイトで商品を購入するごとに、購入金額の5%~10%を「Mall Dollar」としてキャッシュバックするサービスを展開している。当該「Mall Dollar」の有効期限は3か月で、現金への換金はできないがサイト内での商品購入時に使用できる。

# 5.1. 食品ネット通販企業事例

## (1) 企業事例：①香港電視網絡有限公司 (HKTV)

## ◆自社配送の香港最大手ネット通販事業者

### 取扱商品

- 以下6つのカテゴリを展開している。①スーパー、②化粧品・個人ケア用品、③ファッション・服装、④家庭生活用品、⑤特別優遇（団体購入に類似したもの）、⑥テレビ番組。2017年1月末時点で取扱商品数は計132,020点。
- 自社で商品を直接仕入れるほか、約700店の出店者を有している。そのうち、食品関連商品を取り扱う商店は計116店ある。また、サイト全体で売れた商品の約7割は自社取扱商品である。
- 購入者1回あたりの平均購入額は約500香港ドル。
- ターゲット層は50代、60代ないし70代の高齢者を特に重要視している。2015年のネット購入者は128,000人。

 **モールに出店した食品商店/ブランド**

### <食品カテゴリの出店者数>

食品種類	商店数 (複数計数)
飲料・インスタント飲料	53
酒類	30
シリアル・ジャム	12
インスタント麺・ 麺・パスタ	21
大果欄(果物)	4
調味料・ソース	35
スープ・惣菜・燻製食品	17
米・油	14
有機・健康食品	35
冷蔵・急速冷結食品	6
スナック・菓子類	14
缶詰・乾物	22
総計	263

\* 出店者等に関する情報は、2017年1月末時点でのものである。

A-1 Fine Wines	mymug	館林烏冬	台湾皇上皇地道食品専門店
Anymall	NDS	貴茶	台湾小糧口
APITA UNY PIAGO	NEP	漁鮮快遞	台湾優買 Taiwan Go
CHAPU	Nishimoto Food(KING OF COOK)	京丹後生果蒜	大人行 - 同源
Cheers 乾一杯	OBH Wine	屈臣氏蒸餾水	大囍慶専門店
Cook Cook Land	OR TEA	熊本熊	天京參
Crispy 6	Ozakka	健怡坊	天龍牌
Crosby	Papabubble	御山坊	唐龍
Cult de Choco	Prima Living	御多福	南順
DORAYA MART	Prime Food	恒創國際	美星有限公司
eFoodWorld	Return Coffee Roastery	紅布朗	美味家族東南亜美食
FINEplus	Royal Family	高麗研究社	アメリカ家得路 CATALO
Food Market from TOKYO	Setouchi Marche	高陞中國酒専門店	アメリカ莊臣
Healfront Limited - O'farm	Sun Organics	鴻星食品	品川酒業
Hello Kitty Green Living	Tchibo	子母牛奶	麻布茶房
HERBees	Unilever	時鮮菓汁國際	味珍味
Hokkaido Passion Market	V&M Global	酒逢知己有限公司	李錦記
Japan Premium Store	Wine Shop Asia	小牧味屋	良品世界
Jolly Bazaar	阿一鮑魚	尚品	領盛
K-Health Food	維寶酒窖	捷榮	蓮香餅家
KOFEEL活	英記茶莊	上善如水Jozen Mizuno Gotoshi Skincare	匯泉
Korean Healthy Food	嘉士伯	城市酒窖有限公司	壽桃
KWD Firma Ltd	嘉心思V-Care	杉養蜂園	荳之樂咖啡公社
L Shop	花草巫婆	雀巢	綠坊
l'escargot	華園	世金企業有限公司	高島屋大宇宙
Macle & Partners	官燕棧	政孝-日本威士忌専門店	黑白淡奶®
May姐曲奇	漢和宮	星球工場爆谷	正食字號
Mr.Rich Bakery 曲奇	甘薯菓	晴朗生活	千代之園
	My Wine Club	甘泉食品	韓国人蔘韓印紅

### (1) 企業事例：①香港電視網絡有限公司（HKTV）

### ◆自社配送の香港最大手ネット通販事業者

#### 配送方法

- 自社配送を行っている。自社で設置した「豊樹青衣物流センター」（賃貸物件）は144,000㎡の広さで、配送用車両は約60台（内、30台以上は冷凍・冷蔵車）。出店ショップが販売した商品は各ショップが配送している。
- 自社配送の場合、通常24時間または3営業日以内には配送する。配送時間帯は午前9時から午後9時まで。
- 1回の消費額が400香港ドル以上で送料が無料になっている。

#### 施策例

##### 実施してきた主な施策

##### ユーザー数及びリーピーター購入者の獲得

- VIP会員計画の実施  
年間購入金額3,000香港ドル以上の会員がVIP会員になれる。VIP価格による商品購入、特別な「Mall Dollar」のキャッシュバック率の適用、購入金額250香港ドル以上で配送料無料などの優遇を受けることができる。
- 紙版“ショッピング特集”（約800頁）のカタログの無料配布。
- スーパーマーケットのカテゴリなどで毎週セール商品の発売によって購入回数の拡大。例えば、毎週買得TOP100というセールを行っている。
- 広告宣伝の強化（各ショッピングモールでの実演等）。

##### 実店舗の開設

2016年10月、香港の北角和富センターに初の実店舗をオープンした。  
店内には50台のタブレットパソコンを設置し、モバイルアプリの試用に充てた。また、冷凍コーナーも設けている。

- 実店舗オープンの目的は以下の通り。
- 各種の販売支援及び顧客サービスを提供し、同時に商品を引き渡す場所とするため
  - 販売チャンネルの多様化  
ネットショッピングの利用が少ない住民にトライする機会を与えるため

##### 今後の事業展開

- 取扱商品点数の拡大
- 物流配送システムの自動化による配送効率の向上
- 実店舗約10店を開設する

## 5.1. 食品ネット通販企業事例

### (1) 企業事例：② 恵康 (wellcome)

### ◆ 香港の大手ローカルスーパーマーケット

#### 企業概要

- ・ 恵康 (wellcome) は、281の実店舗を展開している大手スーパーである。ネット通販サイト (Wellcome Delivers Online) は1996年7月より開始し、2013年にサイトリニューアルした。
- ・ 当該サイトでは生鮮食品、冷凍食品、ソフトドリンク、酒類、その他食品、乳幼児用食品、個人ケア用品、家庭・掃除世品、生活雑貨、ペット食品という10のジャンルが設けられている。

【トップページ】



所在地	香港鰂魚涌太古坊德宏大廈5樓
設立日	1945年
URL	www.wellcome.com.hk
関連企業	牛奶国際控股有限公司 (Dairy Farm) 親会社)

#### 取扱商品

ネット通販での取扱食品は約6,500点ある。

#### 人気商品例

米、非炭酸飲料、麺類、乳幼児配合粉ミルク、ビスケット、冷凍アジア産食品、ワイン (2017年1月末時点)

#### 日本産食品例

50点弱の食品を取り扱う。冷凍水産物 (ホタテ、カキ)、米、子供用スナック食品 (味付のり等)、うどん (焼うどん、細うどん)、日本酒、梅酒、たまご、味の素などがある (2017年1月末時点)。

#### 決済方法

【ネットで注文し、配送サービスを利用する場合】

- ・ オンラインでクレジットカード (Visa、MasterCard、American Express)、または代金引換 (現金、手形)

【ネットで注文し、店頭で商品を受け取る場合】

- ・ オンラインでクレジットカード (Visa、MasterCard、American Express) のみ

#### 配送方法

<配送サービス>

1回の注文で消費金額が500香港ドル以上の場合、送料が無料になる。但し、配送先が馬湾の場合は40香港ドルのトンネル通行料金が別途加算される。配送は自社で行っており、前日の午前9:00までに受注したものは翌日午後6時~10:00までに配達できる。

<店頭受取>

2店舗 (昇悦居 (荔枝角) と康澤花園 (炮台山)) でClick&Collect (C&C) サービスを行っている。

## 5.1. 食品ネット通販企業事例

### (1) 企業事例：③永旺（香港）百貨有限公司

### ◇香港の大手日系スーパーマーケット

#### 企業概要

- 1985年12月に設立、1994年2月に香港証券取引所に上場した。2015年末現在、香港内に計42店舗展開している。
- 実店舗（荃湾店）では2015年に香港初上陸した日本ブランドのAEONBODY（美容健康をテーマにしたブランド）及びR.O.U（生活雑貨）を導入した。
- 2011年にネット通販サイト開業。実店舗による販売は同社のメイン事業で、通販サイトは実店舗販売を補完する手法の一つであると推察される。

【トップページ】



所在地	香港九龍荔枝角長義街9号D2 Place-期7樓
設立日	1985年
URL	www.aeoncity.com.hk
その他	香港で株式上場。銘柄コード984

#### 取扱商品

- ネット通販サイト「AEONCITY.COM.HK 網上購物城」では、11のカテゴリ\*、約8,540点（一部重複）を取り扱っている。
  - \* 11のカテゴリはスーパーマーケット、家電製品、乳幼児用品、家庭用品、個人ケア用品、AEONBODY（美容健康商品）、R.O.U（生活雑貨店）、イベントコーナー、冷凍食品、共同購入、ケース売りである。
- スーパーマーケットのカテゴリでは、日本産をメインに5,000点以上の食品（幼児用食品及び健康食品を除く）を取り扱っている。
- 冷凍食品のカテゴリでは、400点弱の商品を取り扱っている。
- 共同購入のカテゴリでは、調査当時の“今週の共同購入”となる食品は、日清の新発売カップラーメン及びカップうどん、台湾産のチーズケーキ/抹茶ロールケーキ、Daioni有機低脂肪牛乳である。
- ケース売りのカテゴリでは、新年用の食品（クッキーやチョコレート等）、日本茶（一番入り緑茶、ほうじ茶など）、懐かしい昔のスナック食品（ココアシガレットなど）、ミネラルウォーター（evianなどフランスのブランド、VITA等）などを販売している。また、ケース売りのカテゴリで購入した商品は、購入金額が一定額を越えれば無料で配達をしてもらえる。\* 2017年1月末時点

## 5.1. 食品ネット通販企業事例

### (1) 企業事例：④Oisix香港

### ◇定期購入サービスの導入による売上の安定成長を図っている

#### 企業概要

- 2009年から香港への食品EC事業を行っている。2015年10月に現地子会社を設立した。
- 当該香港子会社の2015年（2015年4月～2016年3月）の売上高は4.23億円で、前年同期比37%増加した。単年度黒字化を実現した主因は①定期購入サービスの導入により売上の安定成長、②更なる取扱商材の拡大、プロモーションの強化のため、現地子会社を設立したことが挙げられている（出所：オイシックス2016年3月期決算説明資料）。
- 香港に倉庫を設置しており、香港のヤマト運輸が配送している。



【トップページ】

所在地	香港沙田安耀街3號匯達大廈16樓15-18室
設立日	2015年10月
URL	hk.oisix.com

#### 取扱商品

日本産を中心に約800点(一部は本香港現地調達)を販売している。

取扱商品は野菜、果物、乳製品・卵、納豆・豆腐・漬物、米・麺・パン、水産加工品、肉・肉加工品、調味料・ドレッシング、飲料・酒、缶詰・乾物、レトルト・ルー・スープ、デリ・惣菜、菓子、離乳食・ベビーフード、魚。公開資料によると、お取り寄せニーズから日常使いに移行しつつある。カテゴリー別では、野菜の売上高が最も多い。

#### 決済方法

- クレジットカード（電子決済）、PayPal
- \* SSLによって情報を暗号化して通信している。

#### 香港消費者に評価された点

公開資料によるとOisix香港の顧客の8割が香港現地の顧客（内、7～8割は既婚女性）である。定期宅配「Oisix Club」導入後、トマトやホウレン草などの日常野菜が最大のカテゴリーに、卵・肉・牛乳などの日配品も大きく伸びているという。

食材の新鮮さ、一般のスーパーなどで手に入らない日本の珍しい野菜・果物・食品が手に入る、働いている女性にとっては「Oisix Club」の利用で買い物する時間が節約できたことなどが評価されているようだ。

### (1) 企業事例：④Oisix香港

#### 施策例

- 2015年より、都度購入の販売に加え毎週、または隔週で日常の商品を届ける定期宅配「Oisix Club」を導入した。
- 会員、特に定期配送顧客を獲得するには、配送料を細かく設定し、かつ“配送料パスポート会員”の登録を行っている。当該“配送料パスポート会員”の場合、注文金額が8,000円以上であれば、配送料および別温度帯商品の追加配送手数料がすべて無料となる。但し、冷凍品と冷蔵品と一緒に購入する場合、配送料のほかに、別温度帯商品の追加配送手数料が必要となる。
- 商品配送の最低注文金額は2,000円と設定されている。

#### <Oisix香港の配送料と手数料>

注文金額	配送料	別温度帯商品の追加配送手数料	
		冷凍品のみまたは冷蔵品のみ購入する場合	冷凍品と冷蔵品と一緒に購入する場合
①送料パスポート会員の場合			
8,000円以上	0円	0円	0円
6,000円以上	0円	0円	580円
4,000円以上	480円	0円	780円
4,000円未満	980円	0円	980円
②送料パスポート会員でない場合			
10,000円以上	0円	0円	500円
4,000円以上	1,000円	0円	1,000円
4,000円未満	1,500円	0円	1,000円

## 5.1. 食品ネット通販企業事例

### (1) 企業事例：⑤香港零食大王有限公司

### ◇法人をターゲットにしたおやつ専門ネットショップ

#### 企業概要

- 2013年創業で、食品輸入事業者・食品卸売事業者の登録をしている。日本のおやつを数多く取り扱っている。中国大陸などにも出荷が可能である。
- 会社の経営状況について、現在収支はプラスマイナスゼロの状況で、収益が出るまでには5年かかるとみている。そのため、現在はネットビジネスに集中しているという。今後、利益が出た場合には港島区内に実店舗を出す願望があるようだ。

#### 【トップページ】



所在地	香港荔枝角長義街10號昌隆工業大廈5樓A2室
設立日	2013年7月
URL	www.lingsik.com
代表者	彭啓明

#### 配送方法

##### <配送サービス>

物流事業者によって行われている。

- 顧客の事務所所在地に配送する場合 1回の注文で商品合計額が100香港ドル以上の場合、送料が無料。
- 顧客の住宅所在地に配送する場合 1回の注文で商品合計額が300香港ドル以上の場合、送料が無料。

##### <店頭受取>

場所：自社事務所所在地（長沙灣長義街10號昌隆工業大廈5樓A2室）

1回の注文で商品合計額が100香港ドル以上。当日ピックアップ可能。

#### 決済方法

- ①代金引換、②paypal(paypa, Visa、MasterCard、American Express)、③TNG Wallet

### (1) 企業事例：⑤香港零食大王有限公司

### ◆法人をターゲットにしたおやつ専門ネットショップ

#### 施策例

#### ①ターゲット市場をオフィスに焦点を絞る

香港ではオフィス内でおやつを食べる人が多い。残業をする場合は特にそうである。そのため、多くの金融機関や大手企業などでは、従業員の福利厚生の一環としておやつの購入に一定の金額を支給している。

現在、同社客層の7割が法人客で、個人客は3割を占める。法人客には英国保誠保険（Prudential plc）、友邦保険（AIA）、渣打銀行（Standard Chartered）、恒生銀行（Hang Seng Bank）などがある。

#### ③常に新商品を取り入れている

同ネットショップのおやつの単価はスーパーなどより1元ほど高くなっているが、商品の種類及び奇抜さは抜群である。

取扱食品は約300点で、そのうち日本産が約6割を占める。

日本産食品のなかではチョコレートラーメン、わさび味のキットカット、トマト味のガム、アスパラベーコン味のポテトチップスといったユニークな商品もある。

同社は、「香港の食品卸売事業者は棚代の関係で新商品を数多く取り扱わない傾向がある」とみている。一方、小規模なおやつネットショップでは試みとして多くの新商品を小量仕入れてみる事が可能。

売れそうな商品、またはSNSで売れている商品があればスーパーやコンビニより速く大量で仕入れており、おやつ以外にも酒類の“さくらさらさら桜花入りリキュール”（2015年によく売れたもよう）、“Tic Tacミニオンズ”（オーストラリア限定版）などがある。

#### ②おやつの詰め合わせを販売する

香港のOLはおやつのギフトや詰め合わせを好む傾向がある。こうしたOLらは自分でおやつを選ぶ時間も十分に取れないことが多く、そこで同社が顧客の代わりに商品を選択した詰め合わせを販売している。

従業員の誕生日パーティーや昇進・定年のお祝い、退職時のあいさつ、祝日のイベントなどで人気といい、おやつの詰め合わせの売上高は全体の3割を占めている。

#### ④配送を工夫する

配送料を抑える工夫をしている。香港では配送コストは高く、1回の注文で商品代金の合計額が200香港ドル以上でなければ、配送コストが相殺不可と言われている。

配送会社が住宅に配送する場合は追加費用を徴収する物流習慣があるため、企業等の事務所への配送料金よりおよそ倍の高さとなっている。同社は配送料を抑えるために、法人を主要ターゲットにした大きな理由はそこにある。

配送用箱のサイズや重量などにも工夫を重ねていた。箱のサイズが大きければ大きいほど配送料が高くなっている。現在同社が使っている箱のサイズは、約10パックのポテトチップスが入るもので、重さも軽めであり、約100香港ドルの配送料に収まっている。

## (2) 周辺企業事例：① Dimbuy.com Company Limited

### 企業概要

### ◆ネット関連の多様なサービスを展開する物流事業者

- ネット関連の多様なサービスを展開する物流事業者である。
- 2012年から香港人の「淘宝」（タオバオ）でのネットショッピング人気を受けた中国大陸と香港間の取扱小荷物量の拡大に伴い、業績も順調に拡大してきた。
- 2016年1月、香港の大手物流企業“順豊速運”（S.F. Express）から1,000万香港ドルの融資を受け、越境EC（特に中国大陸間との越境EC）及び国際物流業務の拡大に充てる計画がある。
- 2016年6月ごろ既存のC&Cサービス（店頭受取）のほかに、新たに24時間利用可能なオープン型宅配ロッカーの“順便智能櫃EF Locker”の利用を開始した。

【トップページ】



所在地	香港九龍觀塘鴻圖道74號明順大廈16樓
設立日	2010年11月
URL	eshop.dimbuy.com
代表者	凌清雲
従業員	約100名（中国等の海外の従業員を含む）

### 主な3つの事業

#### バイヤーズコンソリデーションサービス

対象地域は香港のほか中国、日本（航空運送）、韓国、米国、ドイツ、英国、オーストラリア、台湾

\* 「バイヤーズコンソリデーション」とは、指定した同社の海外倉庫にて複数のサプライヤーからの貨物をFCLコンテナにまとめる、小口貨物を一貫輸送するサービスである。

#### 購入代行サービス

購入代行先のネットショッピングサイトは日本の楽天及びヤフー

\* 「購入代行サービス」とは、海外からの商品購入・配送まで顧客の海外通販にかかる手間を全て代行するワンストップ購入代行サービスである。

#### ネットショッピング

8つのカテゴリ(海外直送、割引コーナー、推奨コーナー、グルメ速達、人気デジタル製品、美容・ケア、ファッション生活、ファッション雑貨)

商品数は約5,000点

### (2) 周辺企業事例：① Dimbuy.com Company Limited

#### ◇ ネット関連の多様なサービスを展開する物流事業者

##### 取扱日本産食品

- ・ 壽虎屋酒造(山形県)の梅酒、純米酒、大吟醸（日本直送）
- ・ 平瀬酒造店の梅酒
- ・ 島根県産の干し魚（日本直送）
- ・ パーティ用スナック菓子・飲料セット
- ・ 地ビールセット（コエドビールなど11本）
- ・ シリアル（カルビーのフルグラ）
- ・ スナック菓子（18禁カレーチップス、数量限定）

\* 2017年1月末時点

##### 配送方法・決済方法

###### <配送方法>

- ・ 配送事業者による配送サービス
- ・ Click&Collect (C&C) サービス（約300店）  
例、自社の物流センター（5カ所）  
順豊速運の指定コンビニ（46店）  
定中国石油化学のガソリンスタンド（11店）  
順豊速運(SF-Express)の営業所
- ・ オープン型宅配ロッカーの利用（152カ所）

###### <決済方法>

- ・ クレジットカード（Visa/Master）、PayPal

##### ネット通販の傾向

同社は香港におけるネット通販の傾向に対して以下のような見方を示している。

- ・ 香港の消費者は日本の服装、服飾、ファッションを好んでいると考えている。一時は日本のウイスキーもよく売れていた。また、英国の運動靴、米国の家具なども人気がある。
- ・ ネット通販利用者の習慣もどんどん変わっている。大型の商品を購入する消費者が増加傾向にあるといい、過去にはタオバオから一回のバイヤーズコンソリデーションで十数個の本棚、サイドテーブルの配送があった。また、日本や米国産の布団や鍋なども人気がある。

##### 今後の展開

現在、中国大陸と香港間とのバイヤーズコンソリデーションサービス業務が飽和状態に近づいているため、今後、業務範囲を東南アジアに拡大し、台湾や東南アジアの人々により多い米国産や日本産の商品が購入できるように努める。

## (2) 周辺企業事例：②香港格價網

### ◇ローカル大手比較サイト。新たな女性客の取り込みに注力している

#### 企業概要

- 香港でアクセス数の高い価格比較サイトである。
- 事業の主な収入源は広告収入及び商品販売手数料（注文された商品の1.2%が登録したユーザーにより支払われる）。
- 商品の品質及び取引を確保するため、出品事業者は必ず商業登記をした事業者でなければならない。出品料はかからない。サイトで取引が成約した商品は通常、消費者が出品事業者の実店舗で受け取ることになっている。出品事業者の多くは、当該サイトを利用して自社の知名度アップ及び取引成約数の増加につなげ、消費者を実店舗に誘導する狙いである。

#### 【トップページ】



所在地	沙田安耀街3號匯達大廈16樓15-18室
設立日	2002年
URL	www.price.com.hk
従業員	十数名

#### 取扱商品

- 2016年12月時点、登録事業者は約2,500社で、取扱商品は約10万点。パソコンやAV機器、家電製品などの電子機器が中心である。利用者は男性が多いという。
- 商品カテゴリには通信機器、カメラ、AV機器、パソコン、家庭用電気機器、生活用品、ゲーム・玩具類、乳幼児用品・食品、美容、飲食（飲食券・酒類）、旅行、期間限定購入がある。また、期間限定購入カテゴリでは一般の食品（スナックや肉類など）を取り扱っている。
- ミドル・ハイエンドな商品を中心に取り扱っている。
- サイトの知名度向上及びより多くの女性利用者を増やす目的で、2016年5月にサイト内に“期間限定購入”というチャンネルを打ち出した。当該チャンネルでの取扱商品は生活、文化、レジャー用品を主としている。今後は居住をめぐる商品、乳幼児・母用品の販売も視野に入れている。売買が成約した場合、サイト側は出品事業者から3%の手数料を徴収している。

### (2) 周辺企業事例：②香港格價網

### ◇ローカル大手比較サイトで新たな女性客の取り込みに注力している

#### 取扱日本産食品

- ウイスキー、クラフトビール、梅酒
- 千木の白（ちぎのしろ）抹茶
- パティ―用スナック菓子・飲料セット
- 各種カップラーメン
- 北海道産カニ（利達食品有限公司）、刺身用ホタテ
- 和牛、鹿児島産黒豚
- うどん、醤油など

\* 2017年1月末時点

#### 配送方法・決済方法

##### <配送方法>

- 商品ごとに配送方法（配送サービスまたは店頭受取）が設定されている。また、店頭受取とは各出品事業者の店舗をさす。

##### <決済方法>

- クレジットカード、PayPal

#### 施策

- 商品の品質及び取引プロセスの信頼性を確保するために、“期間限定購入”チャンネルに出品する事業者は必ず商業登記を行った事業者でなければならない。  
それに売買双方の權益をより確保するために、同サイトは2016年7月から修理サービスの提供を開始した。無料で6か月の修理サービスを提供する。会社の運営コストが増えたが、利用者への安心感が与えられると考えているもようである。
- 2015年に出品事業者数の拡大を図って、同社はテレビ広告を行った。今後、デジタル広告、特にFacebook広告に注力すると計画している。

## 5.2. 一部食品のネット通販動向

### (1) 「日本直送」食品のネット通販の動向

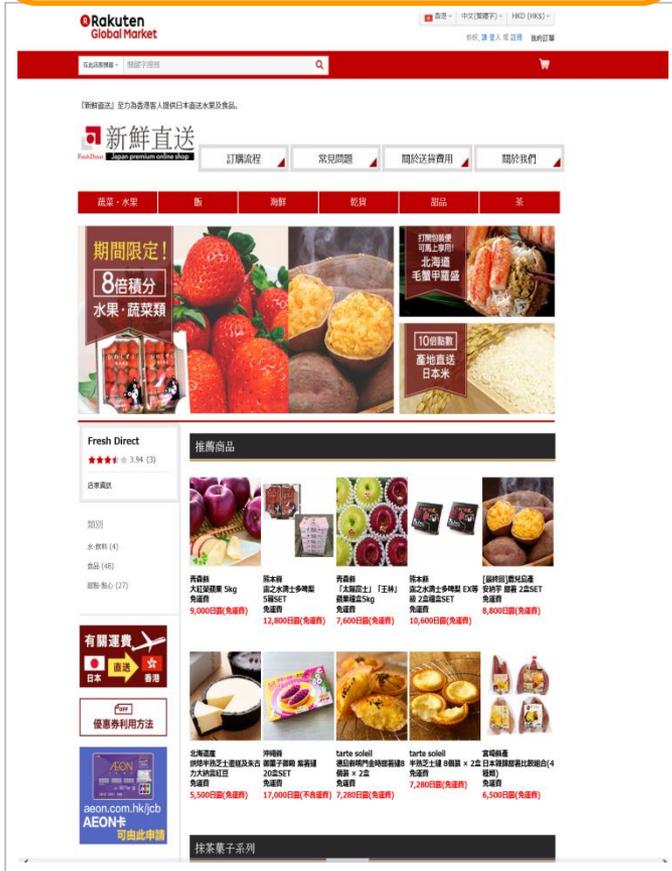
- 生鮮食品を日本から香港へと直送するネット通販サイトの数やその会員数は増えており、人気は依然高い傾向にある。
- 例えば、海外ユーザー向けに楽天市場が運営する越境ECサイト「Rakuten Global Market」では、海鮮や和牛などを、「Oisix香港」では野菜や果物などを香港ユーザー向けに日本から直送している。また、生鮮食品以外にも冷凍・冷蔵食品やお菓子、加工食品をメインに取り扱うサイトも複数存在する。

#### <「日本直送」食品を取扱う日系ネット通販サイト事例>

サイト名称	URL	サイトの形態/運営者 ECサイト開設時期	取扱食品
Rakuten Global Market	global.rakuten.com/zh-tw	ネットショッピングモール	<p>①“品食日本” (<a href="http://global.rakuten.com/zh-tw/event/food/gourmet/">http://global.rakuten.com/zh-tw/event/food/gourmet/</a>) 香港及びその他の国・地区に和牛、水産物、缶詰、米、麺類、乾物、菓子類、茶、健康食品を販売する。 但し、このサイトの中で“高級和牛極み”及び“美味しい水産物極み”という2つのカテゴリで取り扱っている商品は香港限定の販売となっている。</p> <p>②“Fresh Direct新鮮直送” (<a href="http://global.rakuten.com/zh-tw/store/fresh-d/">http://global.rakuten.com/zh-tw/store/fresh-d/</a>) 出店者はイオンドットコム株式会社。2015年8月に「Rakuten Global Market」に出店し、香港に向けた食品の販売を開始した。 野菜・果物（イチゴ、リンゴ等の果物、サツマイモ）、米、水産物（カニ、ホタテ）、乾物（ナマコ、しいたけ、ホタテ）、菓子類、茶など約70点（2017年2月末時点）。</p>
YAHOO! Store	hk.shop.yahoo.com	ネットショッピングモール 2016年1月開設	日本直送商品は65アイテム（2017年2月末時点）。 飲料、お菓子、生鮮食品、冷凍・冷蔵食品など。
Amazon日本	www.amazon.co.jp	自社ECサイト+ネットショッピングモール 出店者による商品供給以外に、多くの商品は自社で販売・センター配送になっている。 2016年10月から香港などに向けた海外直送を開始	海外配送の対象商品は香港まで直送可能。 食品カテゴリの中では海外配送（Amazon Global対象）に対応する食品が対象。 Amazon Globalが通関手続きを代行する。注文確定時に通関にかかる費用等を商品代金とともに支払うことができる。
JAPANSQUARE	www.japansquare.com	自社ECサイト 運営者はJR西日本と(株)ナビバード2014年1月開設	食品（加工食品・菓子類・飲料・酒類、健康食品）、工芸品、雑貨の商品総数は約16,000点（2016年8月時点）。香港会員は約16,500名。
Oisix香港	hk.oisix.com	自社ECサイト 2009年開設	野菜、果物、乳製品・卵、納豆・豆腐・漬物、米・麺・パン、水産物・水産加工品、肉・肉加工品、調味料・ドレッシング、飲料・酒、缶詰・乾物、レトルト・ルー・スープ、デリ・惣菜、菓子、離乳食・ベビーフードなど。
厳選日本特産品専門店匠本舗	www.takumihonpo.hk	自社ECサイト 2014年7月開設	水産物がメイン。肉類や惣菜、缶詰、調味料、米なども販売している。
谷日group81	www.group81.com/	自社ECサイト 運営者は東瀛宅急便。2015年開設	ジュース、酒類、水産物、菓子類、約160点（2017年2月末時点）

## (1) 「日本直送」食品のネット通販の動向

- イオンドットコム株式会社が、楽天が展開するグローバルモールの中にネットショップを出店し、より高級な生鮮食品を販売している。



「Rakuten Global Market」内に出店している『新鮮直送』トップページ

出所：http://global.rakuten.com/zh-tw/search/?sid=fresh-d&tl=100227

ショップ名称	新鮮直送 (Japan Premium Online Shop)
出店期日	2015年8月13日～
運営会社	イオンドットコム株式会社 (所在地：東京都千代田区)
取扱商品	より高級な商材 ＜取扱食品例＞ 日本茶、水産物、果物、米・雑穀、乾物・粉類、ジャム、ケーキ、クッキーなど ※2017年2月末時点
販売方法	予約販売方式

### ＜『新鮮直送』人気ランキング＞ (2017年2月末時点)

No.	商品内容
1	熊本県産イチゴ「ひのしずく」5箱セット 価格 12,800円 (税込) 送料無料
2	青森県産リンゴ「大紅栄 (だいこうえい)」5kg 価格 9,000円 (税込) 送料無料
3	青森産リンゴ「サンふじ」と「王林」の詰め合わせ5キロ 価格 7,600円 (税込) 送料無料
4	京都・東山茶寮 宇治抹茶ロールケーキセット 価格 5,200円 (税込) 送料無料
5	宮崎県産 サツマイモ食べ比べセット各500g×2 価格 6,500円 (税込) 送料無料

### (2) 米のネット通販の動向

- 香港における米の輸入量は約30万tで安定しているが、人口の増加に伴い実的には一人当たりの米の消費量（2015年は43kg）は減少している。
- 最も多く輸入される米はタイ米で、2016年米輸入量全体の約6割を占めている。輸入米の品種を見ると、インディカ種を主とするジャスミンライス（タイ産7割弱、ベトナム産は約3割）が輸入米全体の8割弱を占める。
- 近年は健康志向の高まりで雑穀米（玄米、赤米、黒米等）が人気を呼んでいる。しかし、雑穀は白米と一緒に炊くことが多いため、米の消費全体からみると雑穀米の消費量はまだ少ない。
- 調査により、ネット通販の流行に伴い、特に重さがある米類は高齢者にとって運びにくいものであることなどから今後、インターネット上で米を販売するサイトが多くなると予測する。

#### 参考情報

香港の米販売事業者は、物流問題（若者が物流業界に入りたがらない、倉庫保管費用が高い）、供給過剰問題（参入しやすいため参入事業者が多い）、米需要量の減少問題（麺類やパンを主食とする若者の増加）などを抱えている。

#### <事例>

香港大手米事業者の「金源米業国際有限公司」（[www.grdil.com.hk](http://www.grdil.com.hk)、香港株式上場、銘柄コード677）は、コメの輸入、加工、包装、市場開拓、販売などを行っている。販売する主な米のブランドは“金象”、“袋鼠”、“櫻城”など。同グループの2016年（3月決算）会社全体の利益は赤字である。また、売上高をみると、2012年は892,227千香港ドルで、2016年は対前年比8.2%減の809,921千香港ドルと伸び悩んでいる。

同社のアニュアルレポートによると、香港での米事業は米事業者間の厳しい競争に面しており、中国（珠江デルタを主とする）での米事業も市場競争の激化及び運営コストの上昇で赤字経営になっている。また、香港での米事業は市場を拡大するほかに、米加工の自動化レベルの向上による人件費の削減、タイ、ベトナムで直接仕入れるネットワークの構築による米輸入コストの低減に取り込んでいる。

## 5.2. 一部食品のネット通販動向

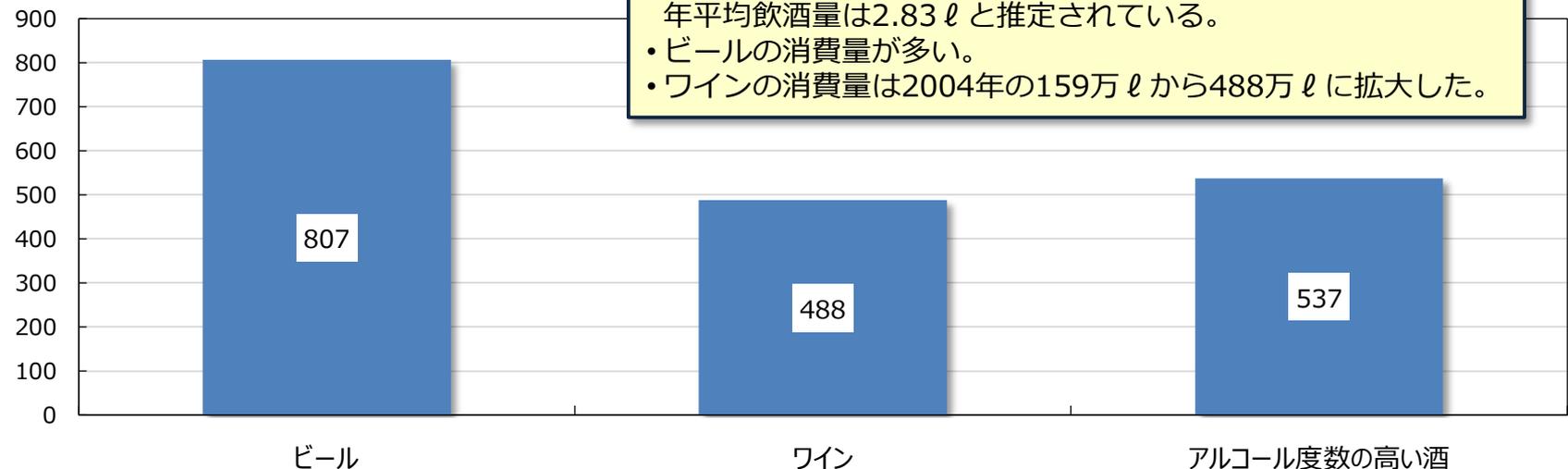
### (2) 米のネット通販の動向

サイト名称	URL	取扱米品種等
PARKnSHOP	www.parknshop.com	スーパーマーケット タイ/ベトナム/日本/台湾/オーストラリア/米国産などの米、雑穀を約80点揃える。 タイ米を中心としている。日本米は6点（JA、TOHOなど）。
city'super	www.citysuper.com.hk	スーパーマーケット 日本/オーストラリア/タイ/台湾/韓国/イタリア/スペイン/インド産の米・雑穀を約30点揃える。 自社ブランド米（原産地はタイ及び日本から）も販売している。 日本米は約10点（Japan Farm、石井農場、Shimane、JA、Parurice、Kijimaなど）
Market Place by Jasons	www.marketplacebyjasons.com	スーパーマーケット タイ/ベトナム/日本/台湾/韓国/インド/オーストラリア/英国/イタリア/スペイン/米国/香港産の米、有機米、雑穀を約60点揃える。 日本産の米は3商品（ミツハシライスの新潟産米、秋田あきたこまち、大橋の寿司米）。 人気は台湾産の銀川有機白米(2kg、99香港ドル)及び有機玄米糙米(2kg、99香港ドル)、最も価格が高いのは日本の三橋の新潟産こしひかり(2kg、232香港ドル)。
AEON網上購物城	www.aeoncity.com.hk	スーパーマーケット 日本/タイ/イタリア/米国産などの米、雑穀を約36点揃える。 日本米は6点（秋田あきたこまち、神明の北海道産米、新潟県産こしひかり、JAのさがびより、北海道ゆめびかり）。
APITA UNY PIAGO e-Shop	www.apitauny.com.hk	日本/オーストラリア/タイ/台湾産の米を約15点揃える。 日本米のブランドはJA、クボタ。自社ECサイトのほかに、「HKTVmall」にも出店している。
HKTVmall	www.hktvmall.com	ネットショッピングモール。 取り扱っている米関連製品は約14か国、約70ブランドの米関連商品を約230点揃える。 日本産の米・雑穀の取り扱いが最も多く約65点（ムソー有機米、クボタ、神明厳選、純米工房、JA、函館など約10ブランド）。 人気の日本米は神明の富山県産こしひかり(5kg入り、199香港ドル)、秋田県産あきたこまち(5kg入り、170香港ドル)。
YAHOO! Store	hk.shop.yahoo.com	日本/中国産の米、雑穀を3点揃える。 日本北海道産のゆめびかり（出店者：人民超市） 日本北海道函館産のふっくりんこ（出店者：人民超市） 有機雑穀ブレンド米（出店者：向日葵小屋）
PRIME MARKET	primemarket.com.hk	ネットショップ 日本米を揃える。特に香港クボタによる精米したての日本米を販売している。
ZTORE（士多）	www.ztore.com	ネットショップ 日本/台湾/中国/タイ/韓国/オーストラリア産などの米、雑穀を揃える。 内訳：台湾産米19点、タイ等東南アジア48点。日本米は5点（JA、SAKAGUCHI）。
正食字號	macrofoods.oddle.me	食品輸入事業者・食品卸売事業者 日本（有機米・秋田あきたこまち、無農薬オオムギ・健康フーズ株式会社製）/中国産の米、雑穀米を揃える。自社ECサイトのほか「HKTVmall」にも出店している。

### (3) 日本酒類のネット通販の動向

- 香港政府統計処の統計の統計によると、2015年香港の15歳以上飲酒人口の一人当たり純アルコール換算の年平均飲酒量は2.83ℓと推定されており、2004年の2.57ℓに比べ10%増加した。
- 2008年2月にワイン輸入税が撤廃されると香港のワイン輸入量は急速に拡大しはじめ、2015年の輸入量は対前年比20.9%増の6,337万ℓ（輸入額は108億香港ドル）、再輸出量は対前年比23.0%増の2,725万ℓ（再輸出額は48億香港ドル）となるなど、アジアのワインハブになりつつある。
- ワインの最大の輸入先国はフランスで（金額ベースで62.4%、数量ベースでは35.1%）、最大の再輸出先は中国大陸（金額ベースで84.0%、数量ベースで87.1%）である。
- ワインを含む酒類を販売する通販サイトが多い。例えば、ワイン小売業者の最大手「屈臣氏酒窖（Watsons Wine Cellar）」では、ネット通販事業が拡大し続けているという。
- 2016年は香港経済の低調に伴い、酒類購入にお金を使うことに慎重になる傾向がみられコストパフォーマンスの高さが求められている。ゆえに一部の洋酒生産業者も生産コストの削減を意識しつつあるようだ。

〈香港の酒類消費量〉（2015年）



- 15歳以上飲酒人口（648万人）一人当たり純アルコール換算の年平均飲酒量は2.83ℓと推定されている。
- ビールの消費量が多い。
- ワインの消費量は2004年の159万ℓから488万ℓに拡大した。

備考：酒類消費量は各種アルコール飲料の純アルコール換算の飲用量で推定されている。ビールのアルコール度数は5%、ワインは13.5%と計算されている。また、アルコール度数の高い酒30%と40%（アルコール度数が30%を超えているもの）で計算されている。

出所：香港政府統計処の統計

### (3) 日本酒類のネット通販の動向

#### 日本産ビール

- 香港人はビール、特に味が濃いビールを好んでいる。近年はクラフトビールが人気を呼んでいる。数年間で約10軒のクラフトビール工場が設置され、かつ数多くのクラフトビールバーができています。
- 香港では工場の家賃は高いが、ビール税がない点が魅力的である。

#### <日本企業の動向>

- ▶ 2015年8月19日、日本を代表するクラフトブルワリー「コエドブルワリー」（埼玉県川越市）が、銅鑼湾のファッションウオークに海外初のビールバー「COEDO Taproom」をオープンさせた。
- ▶ 2016年8月18日、常陸野ネストビールを製造・販売する木内酒造（茨城県那珂市）は、香港にビール工場を新設した。香港工場の本格稼働によって、香港市場に専用の製品（session aleやDai Dai Ale等）を販売しているほかに、主にマーケットが拡大する中国でのシェア獲得を目標としている。

#### 日本産ウイスキー

- 近年、日本産のウイスキー（山崎など）が香港で人気を呼んでいる。
- 「Rakuten Global Market」の『2016年香港消費者の越境EC購入傾向及び2016年全年商品ランキング』では、香港向け上位10商品のうち、“Suntory 響 17年”のウイスキーが7位にランクインしている。

#### 日本酒

- 日本酒のブランド数が多いため、多くの香港人は表記されている日本酒の種別（純米大吟醸、大吟醸、純米吟醸など7種）についての区別を理解しきれていない。
- 香港人は日本酒に対して、例えば純米大吟醸のような高いランクの日本酒を追求する傾向がある。
- 香港人は比較的甘口、飲みやすい、果実や花の香りを有する日本酒を好む傾向がある。
- 近年、中華レストラン、洋食店でも日本酒を取り扱っているところが出てきた。

### (3) 日本酒類のネット通販の動向

#### 日本産果実酒

- 近年、日本産果実酒の人気の高まっている。飲みやすさや種類の豊富さなどでお酒の初心者を選択対象となっている。商品別では、“ふわとろパイン”（池亀酒造）、“ゼリー梅酒ふるる”（池亀酒造）などのような濃厚な味わいと軽やかな飲み口が両方楽しめる酒が人気がある。
- 一部の果実酒は日本酒の初心者（日本酒を飲み始めている人、日本酒に詳しくない人など）や甘口の酒類を比較的好きな女性に適しているようで、“抹茶のお酒”（山本本家）なども好まれているようだ。
- 働く女性をメインターゲットにしている通販サイト「香港零食大王有限公司」では2015年、“桜リキュールさくらさらさら”丸瓶180ml（北岡本店）の売れ行きが好調だったようだ。味の良さに加え、見た目の良さ（可愛い丸い瓶で、飾りとしても楽しめる）、ギフトとして利用できるなどの点が好評を博したようだ。

香港の食品ネット通販サイトでは、各種日本酒類が取り扱われている。また、2013年に比べ取り扱っている日本酒類のブランド数及び商品点数が随分増えたと感じられる。

一部の通販サイトでは、他の地域・国の酒類と区別するために、酒類というカテゴリの中にさらに“日本酒類”のような小カテゴリを設けている。

また、一部の通販サイトで取り扱っている日本産酒類は“日本直送”となっている。例えば、「香港零食大王有限公司」がネットで販売している“伊藤久右衛門／宇治抹茶×梅酒”は日本直送である。調査したところ、ここでいう“日本直送”とは、「顧客がネットで注文→日本から商品をサイト運営者に輸送→サイト運営者から顧客に再配送する」、ことをいう。

このように、一部の通販サイトは他社サイトとの商品差別化を図り、かつ売れ行きがわからない酒類の在庫を持つことなく、より多くの酒類及びそのブランド、商品数を通販サイトで展示する手法を取っている。

## 5.2. 一部食品のネット通販動向

### (3) 日本酒類のネット通販の動向

サイト名称	URL	取扱酒類
PARKnSHOP	www.parknshop.com	スーパーマーケット 各種酒類約1,150点。うち、日本酒類は約90点。日本酒（日本盛、月桂冠、白雪等）と梅酒（チョーヤ等）を主としている。 ビール（アサヒ）もある。
wellcome	www.wellcome.com.hk	スーパーマーケット 各種酒類約880点。日本酒類は約70点。ビール（アサヒ、キリン、黄桜、北海道網走、軽井沢等）、焼酎（薩摩白波） リキュール（宝酒造、チョーヤ、月桂冠）、日本酒（白雪、菊正宗、日本盛、月桂冠等）、養命酒。
Market Place by Jasons	www.marketplacebyjasons.com	スーパーマーケット 各種酒類約730点。特に洋酒を多く取り扱う。 日本酒類にはリキュール（チョーヤ等）、日本酒（月桂冠、菊正宗等）、焼酎、ビール（アサヒ、キリン、北海道網走、軽井沢等）など。
city'super	www.citysuper.com.hk	スーパーマーケット 毎年3月に清酒祭りを開催している。 各種酒類約200点。日本酒類は約60点。ビール（アサヒ、キリン、COEDO等）、日本酒（梵 GOLD、竹林、李白等） リキュール（竹林の白桃妃、八海山、黒牛等）、焼酎（八鹿、西酒造、玉川等）、ウイスキー（宮白峡）。
AEON網上購物城	www.aeoncity.com.hk	スーパーマーケット 各種酒類約180点。日本酒類は40点弱。日本酒、焼酎、梅酒、チューハイ、ウイスキー、ビールなど。 イオンのプライベートブランドの“TOPVALU”（リキュール、ワイン）もある。
APITA UNY PIAGO e-Shop	www.apitauny.com.hk	スーパーマーケット 各種酒類約11点。日本酒類は7点。ビール（サッポロ、キリン）、焼酎（いいちこ、宝酒造、薩摩）、リキュール（チョーヤ）、チューハイ（宝酒造）。
HKTvmall	www.hktvmall.com	ネットショッピングモール 各種酒類約2,000点。日本酒類（ワイン、ビール、発泡酒、日本酒、焼酎、ウイスキー等）は約330点、約65ブランド。 そのうち、日本酒は約200点、約40ブランド。 人気の日本酒類はCOEDOのクラフトビール、熊本の地酒千代の園、若鶴酒造のUMESKY ウイスキー仕込みの梅酒、宮下酒造の極聖大吟醸、瑞泉酒造の沖縄黒糖梅酒、アサヒの生ビール（瓶、缶）など。
YAHOO! Store	hk.shop.yahoo.com	ネットショッピングモール 各種酒類約280点。日本酒類は30点（ビール21点、日本酒8点）。特にビールは世嬉の一酒蔵や丹後王国などのクラフトビールがメイン。 日本酒類の主な出店者はDrinks and Bites HK である。
Deli Delight品悦	deli-delight.com	ネットショップ 運営者は国泰航空飲食服務(香港)有限公司。 酒類は4点、すべて日本酒類。自社ブランドDeli Delightの日本酒、亀萬酒造のにごりスパークリング“しゅわり”など。
ZTORE (士多)	www.ztore.com	ネットショップ 日本酒類は5点。KANAZAWAのビール、日本盛の日本酒。

## 5.2. 一部食品のネット通販動向

### (3) 日本酒類のネット通販の動向

サイト名称	URL	取扱酒類
零食大王	www.lingsik.com	<p>ネットショップ 日本酒類約30点。 例：リキュール 抹茶らて（北岡本店）、真珠入りリキュール零月（北岡本店） リキュール 宇治抹茶×純米酒 夜半のみどり（伊藤九右衛門） リキュール 宇治抹茶×青谷の谷 夜半のみどり（伊藤九右衛門） 果実酒 宇治抹茶×丹波ワイン 夜半のみどり（伊藤九右衛門）がある。 また、伊藤九右衛門などの酒類は日本から直送されている（注文してから日本の事業者にも再注文して香港にある同社に送る）。取材によると、人気の酒類は“さくらさらさら 桜花入りリキュール”が挙げられる。</p>
DimBuy點買	eshop.dimbuy.com	<p>ネット販売周辺サービス事業者 物流サービスのほか、商品も販売している。 酒類は日本酒類のみ、計8点を取り扱う。 ・クラフトビール11本セット（常陸野ネストビールや霧島高原ビール、COEDO） ・平瀬酒造店の久壽玉梅酒 ・西吉田酒造の福岡八女の緑茶梅酒 ・壽虎屋酒造の梅酒、日本酒（計5点、かつ日本直送となっている）</p>
屈臣氏酒窖	www.watsonswine.com	<p>洋酒小売業者 ネット各種洋酒を取り扱う。 日本酒類は12点。ウイスキー（サントリー響、イチローズモルト、白州等）、焼酎（一尋）、日本酒（白雪大吟醸萬歳紋等）。</p>
Oisix香港	hk.oisix.com	<p>ネットショップ 生鮮食品を含む、日本産食品を専門的に取り扱う。 各種酒類約27点。 うち、日本酒類は23点。日本酒14点、ビール2点（COEDO）、ロゼワイン1点、梅酒3点など。</p>
新華食品速遞	www.foodex.hk	<p>ネットショップ 食品輸入事業者・食品卸売事業者 主に水産物（日本産を主としている）を取り扱う。 日本酒類は2点。伊勢梅酒ウメノミコト（300ml、50香港ドル）及び川鶴純米大吟醸（300ml、108香港ドル）。</p>
Golden Ocean	gdocean.com	<p>ネットショップ 食品輸入事業者・食品卸売事業者 日本の生鮮食品（野菜、和牛、水産物）、加工食品、菓子類などを多く取り扱う。 日本酒類は8点、すべて大吟醸である（上善如水、雪溶）。</p>

## 5.2. 一部食品のネット通販動向

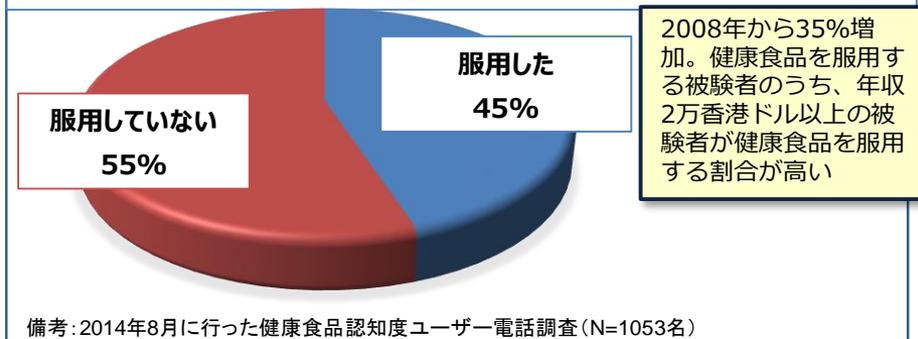
### (4) 健康食品のネット通販の動向

- 香港保健食品協会では、2014年香港の健康食品服用者数は278万人にのぼると想定している。同協会が実施した電話調査でも、健康食品を服用する被験者数が増加傾向にあり、健康食品を服用する人の割合は2008年の調査時に比べ2014年は約10%増の約45%となった。同協会では、約6年間で健康食品を服用する消費者の数は6万人弱増加したと推定している。
- 「Rakuten Global Market」が2016年12月中旬に公表した『2016年香港消費者の越境ECの消費傾向及び2016年全年商品ランキング』の中で首位に立ったのは「Natural Healthy Standard」の“スムージーの詰め合わせ大福袋”(6袋入り)、6位は同ブランドの“ミネラル酵素グリーンスムージー”(3袋入り)であった。こうしたことから、香港人の健康意識が高まっていることがわかる。

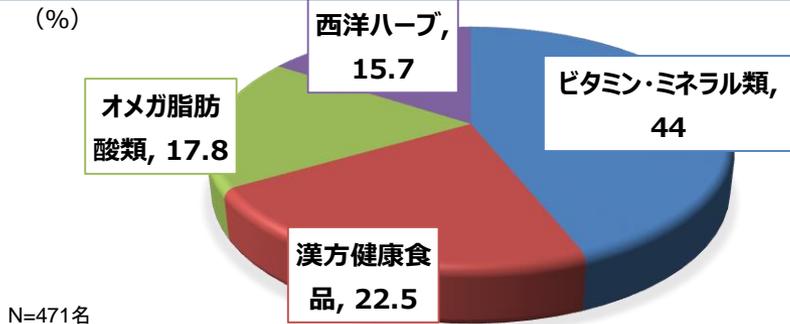
<健康食品別の香港市場規模> (2014年)



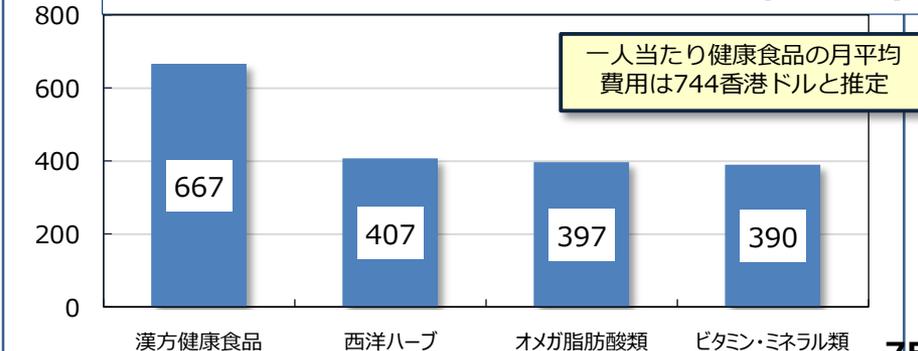
<直近半年以内に健康食品を服用する人の割合> (2014年)



<直近半年以内に服用した健康食品の種類> (2014年)

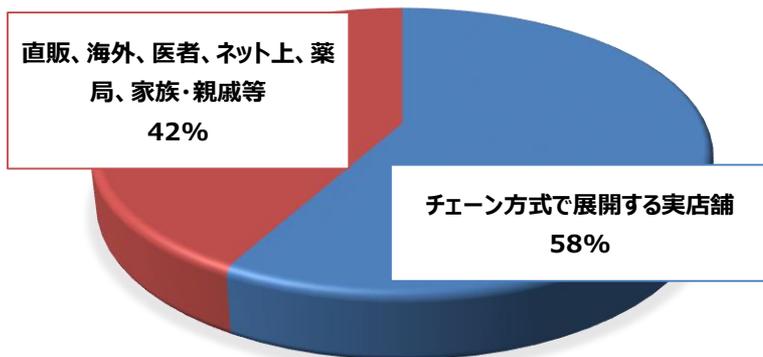


<1か月あたりの健康食品の平均購入費用> (2014年)



### (4) 健康食品のネット通販の動向

＜健康食品の購入ルート＞



＜ネットで購入する比率＞

健康食品別	比率
西洋ハーブ	4.4%
オメガ脂肪酸類	2.6%
オメガ脂肪酸類	2.0%
漢方健康食品	0.5%

備考：2014年8月に行った健康食品認知度ユーザー電話調査（N=1,053名）  
出所：香港保健食品協会

- 香港における健康食品の卸販売ルートは、個人ケア用品小売店、ブランド専売店、スーパー、直販がメインである。
- 拡販のため、健康食品メーカーまたは総代理販売事業者は自社通販サイトを設けるほか、モール型ネットショップにも出店するなど、販売経路の多様化に努めている。
- 香港で認知度の高い健康食品の越境ECサイトは 米国のiHerb <http://www.iherb.com/>。

## 5.2. 一部食品のネット通販動向

### (4) 健康食品のネット通販の動向

サイト名称	URL	取扱健康食品
HKTvmall	www.hktvmall.com	ネットショッピングモール 健康食品約890点。うち、健康食品・ビタミン752点、美肌効果健康食品58点、ダイエット食品84点。 ブランドは約170。例：家得路CATALO、維持健靈vitagreen、日本のファイン（香港総代理販売事業者は領健集団有限公司）、醫之選、東方紅 益節、Blackmores、衍生行、維柏健、京都念慈菴、健怡坊、方滙、便利妥、綠養坊、時天優質生活、杉養蜂園、明治、武田製菓、大易酵素（オーストラリア）、官燕棧、白蘭氏、Green brand（クロレラ、香港総代理販売事業者は正食字號有限公司）など。
YAHOO! Store	hk.shop.yahoo.com	ネットショッピングモール 健康食品関連店舗は30店、健康食品商品は552点。うち、日本産健康食品、サプリメントは22点、奥軒國際貿易有限公司 Clavis、Aqua Plaza、Vanessa Beauty、紐西蘭專賣店など6店舗。肝臓エキス、ノコギリヤシエキスなどの商品がある。 出店者の健康食品商品展示点数で最も多いのは日系のAqua Plaza、次いで欣願企業(香港)有限公司。
PARKnSHOP	www.parknshop.com	スーパーマーケット。ネットで健康食品34点。ブランドは白蘭氏（BRAND'S）、維多C（Redoxon）。
wellcome	www.wellcome.com.hk	スーパーマーケット ネットで健康食品はビタミン類、つばめの巣、チキンエッセンスの3種類で、計17点。 ブランドは白蘭氏、日本のKAWAI、余仁生など。
FINGERSHOPPING (指點購物)	www.fingershopping.com	コンビニ（OK便利店）。ネットで健康、美容、親子家庭、食品、生活雑貨等に関する製品を販売している。 健康食品は約500点。ブランドは日本のファイン、DHC、American Beauty、LabDreamなど。 一部日本産の健康食品（例、“酵素×酵母”）は日本直送。
O'farm（綠盈坊・有機店）	www.ofarmhk.com	総合小売店（チェーン方式で展開） ネットで酵素（玄米酵素や納豆酵素等）、青汁など、約15点の健康食品がある。産地は台湾産など
健怡坊	healthplus.com.hk	小売業者（チェーン方式で展開）。ネットで健康関連食品・用品約2,500点。 ブランドは約20ブランド。香港の補益坊・健知己・康而健等、白蘭氏（BRAND'S）、挪威阿斯麥(aXimed、デンマーク製)、ドイツのVitaFit、韓国のCUPALなど。
SaSa.com	web1.sasa.com/	ドラッグストアチェーン ネットで健康食品約250点。ブランドは位元堂、Body-SOS、草姫、健知己、日本のファイン、日本のファンケール、日本のコプリナ（Kopliina） 澳佳寶、林滄生、R.HEALTH、扶正氣、澳至尊、康加美、陳老二、自然之寶、安康、NONG'Sなどがある。
香港蘇寧	www.hksuning.com	家電量販店。ネットで健康食品約60点。日本の健康食品は取り扱っていない。香港ブランドを主に取り扱う。 ブランドは綠養坊、保多康、挪威阿斯麥(aXimed、デンマーク製)、樂道三七、日邦、NuMed、古寶、紫花油、醉得喜、扶正氣、Bifidus（韓国製）。
屈臣氏	www.watsons.com.hk	ドラッグストアチェーン。ネットで健康食品540点。 人気ブランドはYAMADA MIYURA（日本の山田養蜂場関連）、杜雷斯（DUREX）、農本方、維持健靈 SMILE MAKERS、惠氏Wyeth、カナダのADRIEN GAGNON、日本命力など。人気商品は明治のアミノコラーゲンなど。
鴻福堂	online.hungfooktong.com	ハーブ飲料メーカー ネットで日本産の健康食品5点を取り扱う。商品は幸せ酵素（美容×健康×ダイエット）、沖縄県産の青パパイヤ汁、沖縄美ら酵素スムージ、沖縄産ウーヅパウダーなど。

1. 香港におけるネット通販市場を取り巻く環境
2. 香港におけるネット通販市場の概況
3. 香港における食品ネット通販に関する規制
4. 香港における食品ネット通販の実態
5. 香港における食品ネット通販企業の動向
- 6. 香港における食品ネット通販の特徴と今後の展望**
7. 中国・広東省における電子商取引（越境 E C）

## 6.1. 香港における食品ネット通販の特徴

### 特徴① 大手ローカルEC事業者が少ない

- 配送コストの高さなどを理由に、香港のネット通販市場はまだ初期段階にあると言われている。現時点で香港の大手ローカルEC事業者と言えば、2015年2月2日開設した「HKTVmall」が代表的である。
- 香港でアクセス数が比較的多いショッピング関連サイトは、ポータルサイト兼ショッピングサイトの「ヤフー香港」および「HKTVmall.com」を除くと「Amazon.com」、「Tmall.com」、「Amazon.co.jp」、アリババ「Aliexpress.com」の順になっており、非香港資本の通販サイトが目立つ（ウェブアクセス調査サイト「alexa.com」）。

### 特徴② 外国資本（特に中国資本）による本格的な参入が活発化している

- 非香港資本、とりわけ中国資本による香港EC市場への参入が目立ち、ネット通販市場の競争が一層激化し、各社は今後どのような商品戦略、市場戦略が取れるかが大きな試金石になる。

#### <香港市場に参入している外資企業の事例>

#### 天猫香港（中国系） (URL:www.tmall.hk)

2014年2月開設。開設時は、香港人がクレジットカードなどを使用する場合、クレジットカードの手数料（1.5%以上）及び人民元決済の手数料（1%以上）を支払うことになっていた。その後、2016年10月20日からは当該クレジットカードの手数料は取り消され、かつ香港ドルでの決済も可能になった。

なお、同ネットショッピングモールに出店した食品関連ブランドには楼上、冠相品、大棧、四洲零食物語、大昌優品、官燕棧、和黃漢優有機などがあり、加工食品、菓子類、酒類、健康食品及び乳幼児用食品を取り扱っている。

#### 香港蘇寧（中国系） (URL:www.hksuning.com)

2016年12月12日開設。香港人向けの通販サイトで家電及び通信機器のほかに、美容ケア、健康用品、健康食品も取り扱っている。1年目で5億香港ドルの売上を上げることが目標としている。

「蘇寧」は中国国内に本社を構える家電量販店では、実店舗（中国国内、香港、日本、マカオ）による販売以外に、「蘇寧易购」という通販サイトも設けている。香港での実店舗数は23店舗（2016年12月時点）。

なお、同自社通販サイトで販売している健康食品（子供用を含む）のブランドは緑養坊（香港産）、保多康（台湾産）、双竜（香港産）、日邦（香港産）、aXimed（ノルウェーのブランド）、Bifidus（韓国産）などがある。

#### Yahoo! Store（米国系） (URL:hk.shop.yahoo.com)

2016年1月28日開設。当該サイトは長期的に商品の展示が可能な通販サイトで、開設当初の出店数は100店。2016年以内に500店にまで増やす目標を掲げている。ヤフー香港では、このほか、短期間での販売がメインの“グループ購入”サイト及び中古品を取り扱う“オークション”サイトも開設している。

なお、2017年2月末時点で同ネットショッピングモールに出店した食品関連店舗はAqua Plaza、Primemaxx、慳多D PRICELESS.COM.HK、GRAND Markets、零食大王OUTLET、人民超市などがあり、食品全般（生鮮食品、加工食品、菓子類、飲料・酒類、健康食品）約1,800点を取り扱っている。

## 6.1. 香港における食品ネット通販の特徴

### 特徴③ ネット通販での食品購入（特に生鮮食品）の浸透率が低い

- 多くの一般の香港人へのヒアリングによると、ネット通販で日用品や衣服・服飾などを購入する比率に比べ、食品の購入率は断然低いようだ。
- 香港では、実店舗が家の近くにあるため、食品の見た目や価格などを当該実店舗でチェックしやすく、かつ気に入れば購入しそのまま自宅へ持ち帰ることができる。一方、通販サイトを介した場合には食品の状態を直に確認することができず、注文しても当日に配達されない。年間の平均気温が23°あり他の地域よりもより鮮度の良い食品を好む消費者が多くいる香港では、当日配達ができるかどうかはネット通販での食品購入の課題の一つである。
- 商品の価格、送料を気にする傾向があり、香港では「香港格價網（Price.com.hk）」という価格比較サイトのアクセス数がいずれのネット通販サイトよりも多く、香港人がネットで商品を買う場合、実店舗や他社のサイトとの価格を比較する習慣があることがうかがえる。
- 配送サービスの費用についても、人件費が高い香港では通常500香港ドル前後の商品を買わなければ送料は有料となるため、気軽にインターネット上で買い物をしない傾向につながっている。この点は、送料が安く気軽に商品を購入する中国とは異なる。

### 特徴④ 香港の食品ネット通販サイトの多くが販促活動等に「Facebook」活用している

- 食品類の通販サイトでは、Facebookを利用するサイトが多くみられた。一方、化粧品類の通販サイトなど中国本土の消費者も顧客とする場合は、中国本土で利用者が多い中国のSNSを利用している場合が多い。

### 特徴⑤ 食品ネット通販サイトでの決済はクレジットカード、Paypal、代金引換、銀行振込が主流である

- 2015年11月に導入された「Stored Value Facilities (SVF) Licenses」と呼ばれる決済業務許可書制度の実施により、中国本土系の「AliPay」（アリババ）と「WeChat」（テンセント）、香港ローカルの「TNGWallet」（TNG）、外資の「PayPal」などがライセンスを取得している。
- 今後、多様化するモバイル決済が香港のネット通販市場にどの程度の影響を与えるかが注目される。

### 特徴⑥ Click&Collect (C&C) サービスが定着している

- 配送コストが節約でき、かつ実店舗への誘導もできるため定着しつつある。
- 実店舗を有し、かつネットで食品（特につばめの巣やナマコなどの高価な食材）を販売している小売業者等は、現段階でネット通販を商品展示の場として考え、より多くの潜在顧客を実店舗に誘導するプロモーション手法の一つとして活用しているケースが多い。

### ◇香港の食品ネット通販に参入する上でのポイントは3点

#### 実店舗との差別化を図る

##### ◎実店舗（スーパー等）とは異なる商品の販売

買物が便利な香港では、ネット上で大衆化した商品と一線を画す必要がある。

日本と同時に新発売した商品、ユニークな商品、女性を引き寄せるパッケージ化した商品などを販売し、消費者が持つ「鮮度」、「好奇心」というニーズを満たす工夫が必要である。

#### 特定ターゲット層向けの食品提供・サービス戦略

##### ◎特定ターゲット層事例1

ネットで食品（特に生鮮食品、オーガニック食品）の購入率が高い層は、外資系（欧米系や日系等）に勤める管理職等で、ローカルスーパーや市場などへの買い物が不便だと感じている、または仕事が忙しく買物する時間がない人が多いと言われている。食品ネット通販にニーズを求める当該ターゲット層を把握し、それらに向けた良質な食品、サービス、物流戦略を整備することが重要である。

##### ◎特定ターゲット層事例2

香港で一部の大手企業等が福利厚生のためにおやつ経費を支出する習慣がある。オフィスに勤める人の食品への嗜好（実店舗で選ぶ時間がないため、お菓子の詰め合わせが人気等）を把握し、配送料削減工夫（例、法人事務所向けに配送する）などを行うことが重要である。

#### プロモーションへの注力

##### ◎見やすさを重視した食品通販サイト（特に香港人で使用割合が高いモバイル端末向け）の作成

##### ◎複数の販売流通チャネル（実店舗、ソーシャルメディア等）の構築

香港人は流行に敏感であると言われており、日本産食品の特色をアピールすることによって、香港市場及び中国国内市場等での販売拡大が期待できる。

1. 香港におけるネット通販市場を取り巻く環境
2. 香港におけるネット通販市場の概況
3. 香港における食品ネット通販に関する規制
4. 香港における食品ネット通販の実態
5. 香港における食品ネット通販企業の動向
6. 香港における食品ネット通販の特徴と今後の展望
- 7. 中国・広東省における電子商取引（越境 E C）**

## 7.1. 中国の越境ECにかかわる法規制

### (1) 食品の越境ECに係る主な法規制

#### 『食品安全法』（修訂版、2015年10月1日施行）

食品の安全基準、生産経営、検疫、輸出入などに関する内容を定めている。

- 輸入したプレパッケージ食品には必ず中国語のラベルを貼らなければならない。
- 健康食品原料目録以外の原料を使用する健康食品及び初めて輸入する健康食品（ビタミン、ミネラル類を除く）は、国务院食品藥品監督管理部門に申請して登録しなければならない、など

#### 『広告法』（修訂版、2015年9月1日施行）

広告内容基準、広告行為規範などに関する内容を定めている。

- 広告には“国家レベル”、“最高級”、“最佳”等の用語を使用してはならない、など

#### 『インターネット広告管理暫定弁法』 (2016年9月1日施行、国家工商行政管理総局公布)

- 承諾なくユーザーに向けたEメールの中で広告または広告リンクを付けてはならない。広告審査機関の許可を受けてない健康食品に関する広告はインターネット上で掲載してはならない、など

#### 『輸入食品海外生産企業登録実施目録』 (最新版、2015年11月26日国家質量監督検験検疫総局公布)

- 肉類、水産物、乳類（牛乳、乳製品）、食用つばめの巣及びその加工品を生産・加工・保管する海外企業は、中国に輸出する前に登録を取得しなければならない、など

#### 『インターネット食品安全違法行為の取り締まり弁法』 (2016年10月1日施行、国家食品藥品監督管理総局公布)

適用対象はインターネット上で食品を取り扱う事業者である。

- 食品を取り扱うネットショッピングモールの運営者及び自社ECサイトは通信主管部門の許可を取得した日から30日以内に、食品藥品監督管理部門に申請して届出番号を取得しなければならない
- 完全栄養型メディカルフード（1食に必要な栄養素をすべて含む食品）はインターネット上で販売してはならない、など

### (2) 食品の輸入・越境ECに係る直近の関税制度等

- 中国消費者向けの越境ECビジネスを通関や配送モデルの観点から区分した場合、国際スピード郵便（EMS）等を利用して配送される個人用輸入荷物を想定した「直送モデル」と、保税倉庫を活用し事業者による統一的通関処理を想定した「保税区モデル」の2タイプに大別できる。
- また、2016年4月8日から実行される新しい輸入関税徴収制度における越境ECとは、BtoCのことをいう。CtoCモデル及び直送モデルの中で税関のシステムと連動していない、電子情報の提供ができないネット事業者はこの輸入関税徴収制度の対象外となっている。

#### <越境EC（BtoC）のモデル>

##### 直送モデル

中国国内の消費者が越境ECサイトで商品を注文した後、海外の販売者から直接消費者のもとへ個別に商品が届けられる方式である。通常、空港便で輸送されている。

##### 保税区モデル

海外の販売者が一定量の商品をあらかじめ中国国内の保税区内に輸出し、受注後、保税区内の倉庫から商品を消費者に配送する仕組みである。

#### <食品の輸入・越境ECに係る直近の関税制度>

##### ① 『越境EC経営主体及び商品の届出管理業務規範』

【公布日】2015年11月24日      【施行日】2016年1月1日

越境ECに従事する企業（商品の運営企業、物流倉庫企業、越境ECショッピングモール運営者などを含む）は、検疫機関に越境EC経営主体情報届出を提出しなければならない。初めて商品をネットショップで陳列する場合、事前に検疫機関に商品情報届出を提出しなければならない。

## 参考

### 新しい越境EC商品監督管理策の主な内容

(2016年4月6日公布以降、施行開始日が2度にわたり変更されている)

輸入モデル別	現在 (2017年2月末)	2018年1月1日以降
保稅モデルで 輸入した商品	<p>(税関の管轄地域または保稅物流センターに入るとき) 通關書類の審査が・・・</p> <p><b>不要</b></p>	<p><b>必要</b></p>
	<p>(化粧品、乳幼児用調製粉ミルク、医療機器、特殊食品（健康食品、メディカル食品）のみ) 初回輸入時に輸入許可証、登録または届出が・・・</p> <p><b>不要</b></p>	<p><b>必要</b></p>
直送モデルで 輸入した商品	<p>通關書類の審査が・・・</p> <p><b>不要</b></p>	<p><b>不要</b></p>
	<p>(化粧品、乳幼児用調製粉ミルク、医療機器、特殊食品（健康食品、メディカル食品）のみ) 初回輸入時に輸入許可証、登録または届出が・・・</p> <p><b>不要</b></p>	<p><b>必要</b></p>

〔例〕保稅区モデルで水産物を輸入する場合、通關書類の審査が必要とされる場合は、売買契約書やインボイス、パッキングリスト、輸入荷渡作業依頼書、出入国検査検疫品質証書、原産地証書、入国動植物検疫許可証、冷凍倉庫の届出書類、倉庫との協議などが必要である。

## 7.1. 中国の越境ECにかかわる法規制

### (2) 食品の輸入・越境ECに係る直近の関税制度等

#### ②『天津等の12都市で越境ECビジネス総合試験区の設立（国函〔2016〕17号）』

【公布日】2016年3月16日 【施行日】2016年4月8日

天津市、上海市、重慶市、合肥市（安徽省）、鄭州市（河南省）、広州市（広東省）、成都市（四川省）、大連市（遼寧省）、寧波市（浙江省）、青島市（山東省）、深圳市（広東省）、蘇州市（江蘇省）の12都市に越境ECビジネス総合試験区を設立することを決めた。

#### ③『輸入品目の実行関税率の調整』（税委会〔2016〕2号）

【公布日】2016年3月16日 【施行日】2016年4月8日

関税率が、従来の4段階から3段階（15%、30%、60%）に変更された。  
食品及び飲料の関税率は従来の10%から15%に、酒類は従来の50%から60%に引き上げられた。

#### ④『越境EC（B2C）輸入税収に関する政策（財関税〔2016〕18号）』

【公布日】2016年3月24日 【施行日】2016年4月8日

越境EC（B2C）商品には関税、輸入増値税、消費税が課税される。1回あたりの取引額が2,000元以下、かつ個人年間取引額が累計20,000元以下の取引については関税率を0%に、輸入増値税及び消費税を課税額の70%に課税される。当該政策は『越境EC（B2C）輸入商品リスト』で定めた商品に適用される。

従来（2016年4月8日以前）、個人用かつ合理的な輸入数量の範囲内である越境商品は、郵便物に対する課税策の“行郵税”で行われていた。従来の“行郵税”に比べ、新しい越境EC輸入税収策は単価の低い食品・飲料（例、粉ミルク）については、購入コスト増につながっている可能性がある。

<例> ～1,000元の粉ミルクを購入する場合～

- ・従来の“行郵税”の場合（税率は10%、納税額が50円以内の場合は免除）  
納税額は100元（1,000元×10% = 100元）
- ・新しい越境EC輸入税収策の場合  
納税額は119元（1,000元×11.9%（（増値税17%+消費税0%） / （1-消費税率0%） ×0.7） = 119元

#### ⑤『越境EC（B2C）輸出入商品の監督管理に関する事項（署弁発〔2016年〕26号）』

【公布日】2016年4月6日 【施行日】2016年4月8日\*

越境EC事業者の管理（事前に税関に企業関連資料の提出等）、通関管理、税収管理などを定めた。

\*越境EC関連の管理監督の施行日は、後の2回の通達等により2017年12月31日までの猶予期間が設けられた。

### (2) 食品の輸入・越境ECに係る直近の関税制度等

#### ⑥『越境EC (B2C) 輸入商品リストの公布 (税関総署等2016年第40号)』

【公布日】2016年4月6日 【施行日】2016年4月6日

越境ECで産業用原材料などの商品の輸入を防ぐために、計1,142品目(8ケタのHSコード)の越境EC(B2C)輸入商品リストが公布された。一部の食品、飲料、服装、家電、化粧品、紙おむつ、玩具、水筒などの生活消耗品が含まれている。リストに掲載されている商品は税関に許可書類の提出が必要とされない。また、直送モデルによる購入した商品は通関書類の審査が免除されている。

#### ⑦『越境EC (B2C) 輸入商品リスト (第二弾) の公布 (税関総署等2016年第47号)』

【公布日】2016年4月15日 【施行日】2016年4月16日

計151品目(8ケタのHSコード)の越境EC(B2C)輸入商品リストを公布した。そのうち一部の商品は保税モデルのみでの購入、または購入数量が限定されている。例えば、精米の購入に関しては一人当たりの年間購入量は20キロ以下と制限されている。生鮮のリンゴ、ナシなどは保税モデルでの購入に限定されている。

新しい越境EC輸入税収策を適用するには、日本から生鮮のリンゴなどは直送モデルでなく、保税モデルによる輸入しかできないことを意味する。引いて、日本からの生鮮リンゴなどは一旦、中国の保税倉庫に入り、通貨手続を終えてから消費者に輸送する仕組みとなる(一般貿易及びCtoCはこの限りではない)。

#### ⑧『越境EC (B2C) に対する新たな監督管理要求の実行に関する事項 (署弁発〔2016年〕29号)』

【公布日】2016年5月24日 【施行日】2016年5月24日

越境EC(B2C)輸入税収政策の実行に関しては、1年間の猶予期間(2017年5月11日まで)が設けられた。後の通達で施行日は2017年12月31日までとなっている。

試行10都市(上海、杭州、寧波、鄭州、広州、深セン、重慶、天津、福州、平潭)では、保税モデルによる購入商品に対しては、保税区に入る際の通関書類の審査は不要となっている。

猶予期間中の初めての輸入となる化粧品、乳幼児用調製粉ミルク、医療機器、特殊食品(健康食品、メディカル食品)については輸入許可証、登録または届出の提出は必要とされない。

但し、猶予期間が過ぎれば初めての輸入となる健康食品について輸入許可証などの提出が必要とされる。

## 7.2. 香港企業が運営する本土向けECサイトの概要

### (1) 香港企業が広東省に自社ECサイトを設置した事例

- 香港の中国本土向けECサイトは、①ECサイトを香港に置くタイプと、②ECサイトを中国に置くタイプの2つに大別できる。
- 現在は輸入商品を迅速に通関するために多くの支援策が受けられる「越境EC総合実験区」（広州、深セン、重慶、上海、杭州など）を介したパターンが大いに利用されている。当該パターンではECサイト、物流事業者、通関事業者、決済がすべて越境EC総合実験区内にあり、区内の物流事業者が通関当局のシステムと接続されているため、迅速な通関ができる。

#### 事例①

社名	外輪猫（全球採購）有限公司	通販サイト名	外輪猫（WALUNMALL）
通販サイト運営者	外輪猫供給鏈（深圳）有限公司	通販サイトURL	www.wlmhk.com
会社URL	www.wailunmao.com		
運営者所在地等	設立年月：2016年7月、所在地：広東省深圳市前海深港合作区		
取扱商品	ベビー&マタニティ用品・食品、美容ケア、生活雑貨、健康食品・薬品、食品		
取扱食品の種類	（関税納付済食品）オランダ産ビール、スイス産チョコレート （海外直送食品）飲料、菓子類 ＊日本産の乳酸菌飲料、グミなども取り扱う。		
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ オンラインとオフラインで海外商品の卸売、小売を行う商社で、中国の深センと天津市に2つの子会社を設けている。</li> <li>・ 香港の上水地区、天津濱海新区に展示ルームを設置。</li> <li>・ 日本や欧州、香港などに倉庫を持ち、中国国内にも寧波保稅区、深セン前海自由貿易区、天津市に倉庫を設けている。</li> <li>・ 顧客は中国国内の電子商取引業者、実店舗、個人などがある、いわゆるB2B、B2B2Cを行っている。</li> </ul>		

## 7.2. 香港企業が運営する本土向けECサイトの概要

### (1) 香港企業が広東省に自社ECサイトを設置した事例

#### 事例②

社名	恒豊（香港）跨境電商有限公司	通販サイト名	自郵行-進口商品購物商城
通販サイト運営者	広州恒豊電子商務有限公司	通販サイトURL	www.travelnomall.com
会社URL	www.travelnomall.com		
運営者所在地等	設立年月：2015年11月、所在地：広東省広州市南沙区港前大道		
取扱商品	美容ケア、食品・飲料、ベビー&マタニティ用品・食品、服飾・靴		
取扱食品の種類	食品・飲料（清涼飲料、ジュース、コーヒー、香港製ソース等）。日本産の食品は取り扱っていない。		
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 通販サイトは2016年4月開設。</li> <li>• 広州市南沙自貿区蒲州高新科技開發園内に実店舗を設けている。取扱商品は香港ブランドまたは香港製のものがメインである。ネットで注文した商品は香港の直送倉庫（香港元朗にある）から、または保税倉庫（広州市南沙龍穴島にある）から輸送される。</li> </ul>		

#### 事例③

社名	悠遊購電子商務（海外）有限公司	通販サイト名	悠遊全球購
通販サイト運営者	肇慶市悠遊購電子商務有限公司	通販サイトURL	www.yoyo2o.com
会社URL	www.cbea.com.hk		
運営者所在地等	設立年月：2016年1月、所在地：広東省肇慶市端州区星湖大道		
取扱商品	ベビー&マタニティ用品・食品、美容ケア、健康食品、菓子類、生活用品、薬品、酒類		
取扱食品の種類	菓子類（菓子、ナッツ類、缶詰、カップ麺等）、酒類（ワイン等）。日本産の薬品等は取り扱っているが、食品は取り扱っていない。		
その他	• 広東省肇慶市などに実店舗を2か所設けている。		

## 7.2. 香港企業が運営する本土向けECサイトの概要

### (1) 香港企業が広東省に自社ECサイトを設置した事例

#### 事例④

社名	港漂圏文化伝播有限公司	通販サイト名	香港範児商城
通販サイト運営者	港漂圏（深セン）網絡科技有限公司	通販サイトURL	www.hkfanr.com
会社URL	www.gangpiaoquan.com		
運営者所在地等	設立年月：2015年7月、所在地：広東省深セン市前海深港合作区		
取扱商品	美容ケア、ベビー&マタニティ用品・食品、食品（菓子類）、健康食品・用品		
取扱食品の種類	菓子類（シリアル、脱脂粉ミルク、ヤシ水酵素エキス、クッキー、チョコレート等） 日本産食品はカルビーのフルーツグラノーラ		
その他	・ 同サイトは、香港ブランドに認定された。		

#### 事例⑤

社名	優品360°	通販サイト名	優品360°
通販サイト運営者	深圳優品啓程電子商務有限公司	通販サイトURL	www.yip360.cn
会社URL	www.bestmart360.com		
運営者所在地等	設立年月：2015年7月、所在地：広東省深セン市前海深港合作区		
取扱商品	食品		
取扱食品の種類	不明		
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 優品360°は2013年に香港で設立しコンビニ事業者で、香港で50数店舗を展開している。</li> <li>・ ネット通販サイトの開通式は2016年8月に行ったが、2017年2月末現在、EC業務関連人員を募集しており、サイトは未開通。</li> </ul>		

## 7.2. 香港企業が運営する本土向けECサイトの概要

### (1) 香港企業が広東省に自社ECサイトを設置した事例

#### 事例⑥

社名	香港技術交易所有限公司	通販サイト名	一帶一路商城
通販サイト運営者	一帶一路（深圳）跨境電子商務有限公司	通販サイトURL	www.tbrmall.com
会社URL	www.texhk.com		
運営者所在地等	設立年月：2012年12月、所在地：広東省深圳市竜崗区		
取扱商品	ベビー&マタニティ用品・食品、美容ケア、食品・健康		
取扱食品の種類	小学生用粉ミルク、成人用脱脂粉ミルク、バタークッキー等 日本産の食品は子供用のりのみ		
その他	・ 通販サイトは2015年10月に開設。中国国内にも実店舗を設けている。		

#### 事例⑦

社名	周大福珠寶集團有限公司	通販サイト名	CTFHOKO
通販サイト運営者	深セン前海周大福港貨中心有限公司	通販サイトURL	www.ctfhoko.com
会社URL	www.chowtaifook.com		
運営者所在地等	設立年月：2015年9月、所在地：広東省深セン市前海深港合作区		
取扱商品	ベビー&マタニティ用品・食品、美容ケア、食品、健康食品、生活用品・服装・服飾・靴類		
取扱食品の種類	菓子類、シリアル、飲料、缶詰（計57点） 日本産の食品はシリアル、飲料（広貴堂のミネラルウォーター、麦茶、健康茶等）、インスタントカレー。 なお、健康食品には日本産ののど飴がある。		
その他	・ 同社の本業はジュエリーの加工販売である。 ・ 深圳前海經濟貿易特区内にショッピングセンター（用地面積約11,000㎡）を設けている。		

## 7.2. 香港企業が運営する本土向けECサイトの概要

### (1) 香港企業が広東省に自社ECサイトを設置した事例

#### 事例⑧

社名	香港四洲集團	通販サイト名	四洲購
通販サイト運営者	深セン四洲電子商務有限公司	通販サイトURL	www.fsmlonline.com
会社URL	www.fourseasgroup.com.hk		
運営者所在地等	設立年月：2013年9月、所在地：広東省深セン市竜崗区布吉街道		
取扱商品	食品		
取扱食品の種類	菓子類、飲料 日本産の菓子類及び飲料を多数取り扱っている		
その他	<ul style="list-style-type: none"><li>同グループは食品原料の供給、食品の製造販売、食品小売販売、飲食店経営などを行っており、香港及びマカオに約100店舗展開している。自社製造及び代理販売する食品は約5,000品目。</li><li>2015年4月に広東省南沙自由貿易区内に「四洲（広州）食品進出口貿易有限公司」を設立し、同時に実店舗の“四洲越境ECショッピングセンター”を開業。</li><li>同社は自社ECサイトのほかに、「京東」、「1号店」、「天猫国際」などのネットショッピングモールにも出店している。</li></ul>		

### 関係性

- 中国国内、特に広東省や福建省、湖北省あたりにある小規模ネットショップの多くでは、海外から直接輸入できない場合、「淘宝」（タオバオ）や「天猫」（Tmall）などのネットショッピングモールに出店している香港商社のネットショップから商品を仕入れるケースが多い。一方、食品については香港の食品ネット通販サイトの多くは香港地域内のみ配送しており、中国国内向けには行っていない。そのため、越境ECと香港での食品ネット通販との関係性は薄い。
- ただし、今後の中国の越境ECはより多くの商品の導入や海外直送、海外倉庫などの面において香港の強みを生かせる可能性が高いと考えられる。

### 香港の強み

- 香港は地理的に広東省に隣接し、珠江デルタ地区にとっては最も近い海外倉庫である。
- 香港は国際的な貿易港で、商品の保管、サプライヤーチェーン、貿易条約、国際金融等の面で強い。
- 海外への返品が容易である。
- 多くの貿易商社及び国際バイヤーが香港に拠点を置いているため、取引を香港で行っており、検品や荷受取が便利である。
- 香港のローカル企業は、特に物流企業の信用が高く、香港は荷物の引き渡し場所（CIF / COD）としての可能性が高い。
- 香港の倉庫では多国からの貨物が集約できる。
- 再輸出港としては、多くの商品の輸入税が免除されるために、多国からの貨物を集約して仕分け、在庫管理、注文管理などを経て周辺地域に配送することもできる。
- 香港の情報通信インフラ整備、安定した港湾政策、空港の拡張建設などは越境ECの発展にとって有利である。

### 関係性

- 中国で施行される新しい越境EC商品監督管理策（2018年1月1日以降）によって、越境EC事業者は通関書類の審査が不要となる海外直送モデル、海外での倉庫設置が選択されるケースが多くなると予想される。そうであれば、中国国内に近い香港が理想的な倉庫設置場所として選ばれる可能性は高い。
- 香港で倉庫を設置することには、中国国内の保税倉庫に比べより柔軟性があると考えられる。香港では商品の輸入制限が緩く、かつサプライヤーチェーンにおいても強みがあるため、香港の倉庫で売れ行きの良い商品や、売れ行きが悪い商品などを保管するには適している。それは越境ECの場合、商品は少量であるが多様で、かつ異なる国から仕入れているため、自由貿易港である香港での商品の調達が非常に便利である。
- そうして、香港に設置する越境EC用の倉庫または仕分センター、小売販売店舗が多くなれば、香港の人にとっては購入しようとする海外製品の選択余地が広がる可能性がある。越境EC事業者は通常、卸販売価格で世界的なブランドを仕入れるため、大量の越境EC事業者が香港で展示など兼ねて小売販売店舗を設置すれば、香港人は越境EC事業者からスーパーや百貨店より比較的低価格で購入することが可能となる。
- 現在、中国の越境EC（輸入）で取り扱う商品はベビー＆マタニティ用品・食品、個人ケア用品、食品、健康食品、化粧品に集中しているため、越境EC事業者間の同質化が進んでおり、粗利益も低い状態に陥っている。それを打開するために、越境EC事業者は中国国内に新商品、新ブランドの導入に取り込んでいる。
- 一方、香港のローカル企業は長年にわたって海外企業と提携しているため海外製品を熟知しており、同時に中国国内の消費者の需要特性も把握しているため、越境ECを通じてより多くの海外製品を中国国内市場に導入することが可能である。

## 7.4. 日系企業が越境ECで食品を取り扱うに当たっての利点、留意事項

利点	留意事項
<ul style="list-style-type: none"> <li>越境ECの法的位置づけが明確になり、多くの指定商品（計1,293品目）が輸入できるようになった。</li> <li>越境ECは一般貿易方式に比べ、通関手続き及び検査検疫の簡便さ、所要日数の短縮などにより輸入コストが比較的低くなったため、より多くの食品を中国に導入することが可能になる。</li> <li>2016年4月8日から施行されている新しい関税徴収策では、越境ECで輸入する食品の税率が一般貿易方式より安くなるケースがある。例えば、ワインの場合、一般貿易方式では総合税率が48.5%であったが、越境EC方式では21%（消費税7.78%、増値税13.22%）と安くなった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>『越境EC（BtoC）輸入商品リスト』（計2回の公表）に掲載されている食品であるかどうか、保税区モデルにのみ適用される商品であるかどうかなどをチェックする必要がある。例えば、ワインはリスト内商品、液体乳はリスト外商品、生鮮食品は保税区モデルにしか適用されない。</li> <li>リスト外の食品であれば、一般貿易または購入代行（いわゆるCtoC、行郵税）の方式で行うことになる。その場合の関税や監督管理条件、申告の有無などを把握することが必要である。</li> <li>政府が公布した当該『商品リスト』は、越境ECの発展状況、消費者ニーズの変化などによって調整されるため、新しい情報を常に把握する必要がある。</li> <li>2018年1月1日以降、中国で販売する乳幼児用調製粉ミルクは、越境ECによるものも含め成分規格登録証書を取得しなければならない。『食品安全法』に基づき、乳幼児用調製粉ミルクの成分規格は国務院食品薬品監督管理部門で登録しなければならない。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>2018年1月1日以降、新しい越境EC商品監督管理策の施行により、保税区モデルで輸入した商品が税関の管轄地域または保税物流センターに入る際、通関書類の審査が必要となる。一方、直送モデルで輸入した商品については通貨書類が不要となっている。そのため、今後直送モデル及び海外倉庫の利用が多くなると考えられる。したがって、中国の越境EC事業者が日本企業との直接的な取引または日本に倉庫を設置する可能性が高まる。</li> <li>中国の越境ECは“マルチチャネル”方向に展開しつつあり、多くの越境EC事業者は実店舗を設置している。</li> <li>それは日本の食品ブランド、特に中堅ブランドが低リスクで中国国内市場に導入するチャンスを大きく向上させることが可能になる。</li> </ul> <p>※「マルチチャネル」とは、ECサイト(PC&amp;スマホ)、実店舗、ソーシャルメディア、卸販売等を複合的に行うことである。</p>	<p>中国市場に導入する食品の種類や価格帯、特徴などを選定するために、以下の点が必要である。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>現地の消費特徴及び購買力等を把握する必要がある。</li> <li>適切な越境ECプラットフォーム（総合型サイトか食品専門サイトか、どのような拡販経路があるのか）を選定する必要がある。</li> </ul>

## 7.4. 日系企業が越境ECで食品を取り扱うに当たっての利点、留意事項

利点	留意事項
<ul style="list-style-type: none"><li>越境ECに対する政府の支援 例：2016年8月、広東省深セン市前海湾保税港区内に「前海蛇口自由貿易分区分区生鮮食品輸入税関検査提携作業改革モデル」を始動させた。これにより、通関所要時間が約2時間短縮されるため、生鮮食品の輸入が有利になると考えられる。</li><li>越境EC市場が成熟するにつれ、中国消費者の消費意識も大きく変わり、中間所得層の高品質な輸入品に対する需要が拡大している。</li><li>従来の“行郵税”の50元以下関税免除という制限がなくなり、新しい越境EC関税徴収策では、1回の取引額上限額を2,000元までと設定したため、低価格商品のメリットがなくなり、中高価格帯商品及び本物で品質の良い商品が越境EC事業者の取扱対象商品になると考えられる。そうすれば今後、高品質、比較的高価な日本産食品が中国市場に導入される可能性が高くなると推察される。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>現段階で、中国におけるコールドチェーンのインフラ整備が遅れている。多くの越境EC事業者は冷凍倉庫などを持っていない。</li></ul>
	<ul style="list-style-type: none"><li>越境ECに係る商品ラベルの規定を遵守すべきである。 例えば、不適合なケースとされる輸入ワインの多くは商品ラベルが不適合（中国語ラベルが貼られていない、ラベルの仕様が不合格など）である。</li><li>食品越境EC事業者がオフラインの実店舗を設置する場合、店舗内の食品を販売せず、展示のみであれば、「食品経営許可証」の取得が必要とされない。但し、展示と同時に、実際に食品も販売すれば、「食品経営許可証」の取得が必要となる。</li><li>越境EC事業者に対して代金支払い期間などを確認すべきである。</li></ul>

サイト名	サイトURL	運営者・形態	主な取扱品目
HKTVMall	<a href="http://www.hktvmall.com/">http://www.hktvmall.com/</a>	ネットショッピングモール	総合
香港地	<a href="https://www.hkday.com.hk/">https://www.hkday.com.hk/</a>	ネットショッピングモール	総合
YAHOO! 購物	<a href="https://hk.deals.yahoo.com/">https://hk.deals.yahoo.com/</a>	ネットショッピングモール	総合
美安香港	<a href="http://hk.shop.com/Food-a.xhtml">http://hk.shop.com/Food-a.xhtml</a>	ネットショッピングモール	総合
Group Buyer 團購家	<a href="https://www.groupbuyer.com.hk/">https://www.groupbuyer.com.hk/</a>	共同購入サイト	総合
香港格價網	<a href="http://www.price.com.hk/">http://www.price.com.hk/</a>	価格比較サイト+ショッピングサイト	総合
DimBuy點買	<a href="https://eshop.dimbuy.com/">https://eshop.dimbuy.com/</a>	再輸出物流、代理購入、通販サービス	総合
Wellcome Delivers On-line 惠康為你送	<a href="https://www.welcome.com.hk">https://www.welcome.com.hk</a>	総合スーパー	総合
PARKnSHOP	<a href="http://www.parknshop.com">http://www.parknshop.com</a>	総合スーパー	総合
AEON網上購物城	<a href="https://www.aeoncity.com.hk/">https://www.aeoncity.com.hk/</a>	総合スーパー	総合
Market Place by Jasons 網上品味超市	<a href="https://www.marketplacebyjasons.com/">https://www.marketplacebyjasons.com/</a>	総合スーパー	総合
city'super	<a href="https://www.citysuper.com.hk/">https://www.citysuper.com.hk/</a>	総合スーパー	総合
永安百貨	<a href="http://www.wingonet.com">http://www.wingonet.com</a>	百貨店	総合
裕華国貨	<a href="http://www.yuehwa.com">http://www.yuehwa.com</a>	百貨店	総合
APITA UNY PIAGO e-Shop	<a href="http://www.apitauny.com.hk/">http://www.apitauny.com.hk/</a>	百貨店	総合
人民超市	<a href="http://25686811.com/">http://25686811.com/</a>	スーパー	総合
大昌食品-美食專遞服務	<a href="http://www.dchfoodmart.com/">http://www.dchfoodmart.com/</a>	食品スーパー	食品全般
鴻福堂	<a href="https://online.hungfooktong.com/">https://online.hungfooktong.com/</a>	食品製造業営業許可取得 複数店舗展開	総合
蓋記	<a href="http://www.nest1964.com">http://www.nest1964.com</a>	蓋記燕窩 (つばめの巣を主とする専売小売店を複数展開)	食品全般
奇華餅家	<a href="https://keewah.com/">https://keewah.com/</a>	奇華餅家有限公司 (複数店展開。食品製造業営業許可証取得)	菓子類

サイト名	サイトURL	運営者・形態	主な取扱品目
康和	<a href="http://www.honwalhk.com/">http://www.honwalhk.com/</a>	康和健康農産品有限公司 (生鮮食料品店営業許可取得)	生鮮食品
源興水果專賣店	<a href="http://www.yuenhingfruit.com.hk/">http://www.yuenhingfruit.com.hk/</a>	果物専門店	果物
源生坊	<a href="http://www.healthaims.net/">http://www.healthaims.net/</a>	健康食品専門店(15店舗展開)	総合(健康有機商品)
健怡坊	<a href="http://healthplus.com.hk/">http://healthplus.com.hk/</a>	健康商品専門店(複数店展開)	総合(健康有機商品)
Oisix	<a href="https://hk.oisix.com">https://hk.oisix.com</a>	Oisix香港 (食品輸入事業者・食品卸売事業者。食材宅配)	食品全般
正食字號	<a href="http://macrofoods.oddle.me/">http://macrofoods.oddle.me/</a>	正食字號企業有限公司 (食品輸入事業者・食品卸売事業者)	加工食品
新華食品速遞	<a href="http://www.foodex.hk">http://www.foodex.hk</a>	新華日本食品有限公司 (食品輸入事業者・食品卸売事業者。 水産大手の新華グループの傘下企業)	水産・加工水産
JC Food Republic	<a href="http://www.jc-food-republic.com/">http://www.jc-food-republic.com/</a>	慧仕食品聯盟有限公司 (食品輸入事業者・食品卸売事業者)	加工食品
和平優鮮店	<a href="http://www.wooping.com.hk/">http://www.wooping.com.hk/</a>	豐饒有限公司 (食品輸入事業者・食品卸売事業者)	食品全般
Golden Ocean	<a href="http://gdocean.com/">http://gdocean.com/</a>	金洋綜合食品有限公司 (食品輸入事業者・食品卸売事業者)	食品全般
日本食品網	<a href="http://www.mineichi.hk/">http://www.mineichi.hk/</a>	峰一(香港)實業有限公司 (食品輸入事業者・食品卸売事業者)	食品全般
—	<a href="http://www.particularfoodco.com/">http://www.particularfoodco.com/</a>	百德食品有限公司 (食品輸入事業者・食品卸売事業者)	調味料・ソース
B&S Spanish Green Delights	<a href="http://www.b8s.com.hk/">http://www.b8s.com.hk/</a>	佳預(香港)有限公司 (食品輸入事業者・食品卸売事業者)	食品全般
jett foods	<a href="https://www.jettfoods.com/">https://www.jettfoods.com/</a>	積喜亞洲食品有限公司 (食品輸入事業者・食品卸売事業者)	食品全般
天天有魚	<a href="http://shop.ttyy.net">http://shop.ttyy.net</a>	豐饒有限公司 (食品輸入事業者・食品卸売事業者)	魚加工食品(タイ産)
—	<a href="http://www.arafuras.com.hk/">http://www.arafuras.com.hk/</a>	軒高資源有限公司 (食品輸入事業者・食品卸売事業者)	魚類
星廚天地(CookCook Land)	<a href="http://www.cookcookland.com/">http://www.cookcookland.com/</a>	星廚天地有限公司 (食品輸入事業者・食品卸売事業者)	食品全般
Fine Foods Online	<a href="http://www.ffe.hk/en/">http://www.ffe.hk/en/</a>	高寶食品貿易有限公司 (食品輸入事業者・食品卸売事業者)	食品全般
愛食網	<a href="http://www.ieat.com.hk/">http://www.ieat.com.hk/</a>	明邦(香港)有限公司 (食品輸入事業者・食品卸売事業者)	食品全般
菁雲野生食用菌	<a href="http://www.js garden.com/">http://www.js garden.com/</a>	聯記號有限公司 (食品輸入事業者・食品卸売事業者)	食品全般(菌類)

サイト名	サイトURL	運営者・形態	主な取扱品目
楽天海産	<a href="http://www.loktin.com.hk/">http://www.loktin.com.hk/</a>	楽天海産有限公司 (食品輸入事業者・食品卸売事業者)	食品全般
緑盈坊・有機店(O'farm)	<a href="http://www.ofarmhk.com/">http://www.ofarmhk.com/</a>	健軒有限公司 (食品輸入事業者・食品卸売事業者)	有機食品
—	<a href="http://www.r-aseafood.com/">http://www.r-aseafood.com/</a>	浩暉環球食品有限公司 (食品輸入事業者・食品卸売事業者)	食品全般
厳選日本特産品専門店 匠本舗	<a href="http://www.takumihonpo.hk/">http://www.takumihonpo.hk/</a>	匠本舗有限公司 (食品輸入事業者・食品卸売事業者)	食品全般
taylor shellfish farms	<a href="http://www.taylorshellfishfarms.com.hk/">http://www.taylorshellfishfarms.com.hk/</a>	長運食品(亞洲)有限公司 (食品輸入事業者・食品卸売事業者)	生鮮食品
大發行	<a href="http://www.tfhsuper.com/">http://www.tfhsuper.com/</a>	大發行食品公司 (食品輸入事業者・食品卸売事業者)	食品全般
日本命力	<a href="http://meiriki-jp.com.hk/">http://meiriki-jp.com.hk/</a>	康盟有限公司 (食品輸入事業者・食品卸売事業者)	健康食品
香港零食大王	<a href="http://www.lingsik.com/">http://www.lingsik.com/</a>	香港零食大王有限公司 (食品輸入事業者・食品卸売事業者)	スナック菓子
i-fruit	<a href="http://www.ifruit.hk/">http://www.ifruit.hk/</a>	愛果有限公司 (食品輸入事業者・食品卸売事業者)	果物
—	<a href="http://www.meat.com.hk/">http://www.meat.com.hk/</a>	興隆食品有限公司 (食品製造業営業許可取得)	食品全般
五餅二魚美食料理	<a href="http://www.5loavesn2fish.com/">http://www.5loavesn2fish.com/</a>	五餅二魚美食料理 (食品製造業営業許可取得)	加工食品(惣菜類)
LDF FOOD	<a href="http://www.ldfood.hk/">http://www.ldfood.hk/</a>	利得福(食品)有限公司 (食品製造業営業許可取得)	食品全般
香港網上超市	<a href="http://www.hkwebmart.com.hk/">http://www.hkwebmart.com.hk/</a>	ネットショップ	総合
Saison Food Service	<a href="http://www.saisonfoodservice.com/">http://www.saisonfoodservice.com/</a>	ネットショップ	生鮮食品
339到家	<a href="http://www.339home.com/">http://www.339home.com/</a>	ネットショップ	総合
おきなわフレッシュ	<a href="http://www.okinawafresh.com/">http://www.okinawafresh.com/</a>	ネットショップ	生鮮水産物
178degrees	<a href="https://178degrees.com/">https://178degrees.com/</a>	ネットショップ	食品全般
Deli Delight品悅	<a href="https://deli-delight.com/">https://deli-delight.com/</a>	国泰航空飲食服務(香港)有限公司	食品全般
瑪黛會 (Matea Club)	<a href="http://matea.org/anic/">http://matea.org/anic/</a>	ネットショップ	マテ茶
富臨食品	<a href="http://flf.com.hk/">http://flf.com.hk/</a>	ネットショップ	菓子類
Freshzone新鮮饅	<a href="http://fresh-zone.com/">http://fresh-zone.com/</a>	ネットショップ	食品全般
Auntie Claire Quality Fine Food	<a href="http://www.auntieclaire.com.hk/">http://www.auntieclaire.com.hk/</a>	ネットショップ	食品全般
Bluestone Food Express Limited	<a href="http://www.bluestonefood.com/">http://www.bluestonefood.com/</a>	ネットショップ	食品全般
GoodealMart Food Expert	<a href="http://www.goodealmart.com/">http://www.goodealmart.com/</a>	ネットショップ	食品全般
快樂家庭網上店	<a href="http://www.happyfamilies.hk/">http://www.happyfamilies.hk/</a>	ネットショップ	食品全般
丸市Sugarlady網上購物商店	<a href="http://www.marche.hk/">http://www.marche.hk/</a>	ネットショップ (日本の通販事業者シュガーレディと提携)	食品全般
士多	<a href="https://www.ztore.com/en">https://www.ztore.com/en</a>	ネットショップ	総合
—	<a href="http://agradefood.com/">http://agradefood.com/</a>	ネットショップ	食品全般
PRIME MARKET	<a href="http://primemarket.com.hk/">http://primemarket.com.hk/</a>	ネットショップ	米
Regal Supreme	<a href="http://www.regalsupreme.com/">http://www.regalsupreme.com/</a>	富豪国際酒店集团(ホテル)	菓子類
小鮮肉	<a href="http://www.meatus.hk/">http://www.meatus.hk/</a>	ネットショップ	生鮮食品

<食品関連法規の原語・日本語・英語対照表>

原 語	『食物安全条例』（第612章）
英 語	FOOD SAFETY ORDINANCE (Cap. 612)
日本語仮訳	『食品安全条例』（第612章）

原 語	『公衆衛生及市政條例』（第132章）
英 語	PUBLIC HEALTH AND MUNICIPAL SERVICES ORDINANCE (Cap. 132)
日本語仮訳	『公衆衛生及び市政条例』（第132章）

原 語	『食物内染色料規例』（第132H章）
英 語	COLOURING MATTER IN FOOD REGULATIONS (Cap. 132H)
日本語仮訳	『食品中着色料規則』（第132H章）

原 語	『食物内甜味劑規例』（第132U章）
英 語	SWEETENERS IN FOOD REGULATIONS (Cap. 132U)
日本語仮訳	『食品中甘味料規則』（第132U章）

原 語	『食物内防腐劑規例』（第132BD章）
英 語	PRESERVATIVES IN FOOD REGULATION (Cap. 132BD)
日本語仮訳	『食品中保存料規則』（第132BD章）

原 語	『食物及藥物（成分組合及標籤）規例』（第132W章）
英 語	FOOD AND DRUGS (COMPOSITION AND LABELLING) REGULATIONS (Cap. 132W)
日本語仮訳	『食品及び藥物（成分及び表示）規則』（第132W章）

原 語	『食物内除害劑殘餘規例』（第132CM章）
英 語	Pesticide Residues in Food Regulation (Cap. 132CM)
日本語仮訳	『食品中残留農薬規則』（第132CM章）

原 語	『食物攪雜（金屬雜質含量）規例』（第132V章）
英 語	FOOD ADULTERATION (METALLIC CONTAMINATION) REGULATIONS (Cap. 132V)
日本語仮訳	『不良食品（金属汚染）規則』（第132V章）

原 語	『食物内有害物質規例』（第132AF章）
英 語	Harmful Substances in Food Regulations (Cap.132AF)
日本語仮訳	『食品中有害物質規則』（第132AF章）

原 語	『食物内礦物油規例』（第132AR章）
英 語	MINERAL OIL IN FOOD REGULATIONS (Cap.132AR)
日本語仮訳	『食品中鉱物油規則』（第132AR章）

<食品関連法規の原語・日本語・英語対照表>

原 語	『奶粉規例』(第132R章)
英 語	DRIED MILK REGULATIONS (Cap. 132R)
日本語仮訳	『粉ミルク規則』(第132R章)

原 語	『冰凍甜點規例』(第132AC章)
英 語	Frozen Confections Regulation (Cap.132AC)
日本語仮訳	『冷凍菓子規則』(第132AC章)

原 語	『奶業規例』(第132AQ章)
英 語	Milk Regulation (Cap. 132AQ)
日本語仮訳	『乳業規則』(第132AQ章)

原 語	『進口野味、肉類、家禽及蛋類規例』(第132AK章)
英 語	IMPORTED GAME, MEAT, POULTRY AND EGGS REGULATIONS (Cap. 132AK)
日本語仮訳	『輸入狩猟肉/肉類/家禽/卵類規則』(第132AK章)

原 語	『食物業規例』(第132X章)
英 語	FOOD BUSINESS REGULATION (Cap. 132X)
日本語仮訳	『食品業規則』(第132X章)

原 語	『屠房規例』(第132BU章)
英 語	SLAUGHTERHOUSES REGULATION (Cap. 132BU)
日本語仮訳	『屠畜場規則』(第132BU章)

原 語	『食物業規例』(第132X章) 附表1 禁售的食物
英 語	FOOD BUSINESS REGULATION SCHEDULE 1 PROHIBITED FOODS
日本語仮訳	『食品業規則』(第132X章) 付表1 販売を禁止される食品

原 語	『食物業規例』(第132X章) 附表2 限制出售的食物
英 語	FOOD BUSINESS REGULATION SCHEDULE 2 RESTRICTED FOODS
日本語仮訳	『食品業規則』(第132X章) 付表2 販売を制限される食品

原 語	『網上售賣受限制食物許可證』
英 語	Restricted Food Permits (Online Sale of Restricted Food)
日本語仮訳	制限食品販売許可証 (ネットタイプ)

## ＜その他関連法規の原語・日本語・英語対照表＞

原 語	『商業登記条例』(第310章)
英 語	BUSINESS REGISTRATION ORDINANCE (Cap. 310)
日本語仮訳	『商業登記条例』(第310章)

原 語	『商品説明条例』(第362章)
英 語	Trade Descriptions Ordinance (Cap. 362)
日本語仮訳	『商品説明条例』(第362章)

原 語	『個人資料(私隠)条例』(第486章)
英 語	Personal Data (Privacy) Ordinance (Cap. 486)
日本語仮訳	『個人資料(プライバシー)条例』(第486章)

原 語	『電子交易条例』(第553章)
英 語	ELECTRONIC TRANSACTIONS ORDINANCE (Cap. 553)
日本語仮訳	『電子取引条例』(第553章)

原 語	『非應邀電子訊息条例』(第593章)
英 語	Unsolicited Electronic Messages Ordinance (Cap. 593)
日本語仮訳	『非應邀電子訊息条例』(第593章)

原 語	『貨品售賣條例』(第26章)
英 語	SALE OF GOODS ORDINANCE (Cap. 26)
日本語仮訳	『商品売買条例』(第26章)

原 語	『度量衡條例』(第68章)
英 語	WEIGHTS AND MEASURES ORDINANCE (Cap. 68)
日本語仮訳	『度量衡規則』(第68章)

原 語	『管制免責條款條例』(第71章)
英 語	CONTROL OF EXEMPTION CLAUSES ORDINANCE (Cap. 71)
日本語仮訳	『管制免責条款条例』(第71章)

原 語	『版權條例』(第528章)
英 語	COPYRIGHT ORDINANCE (Cap. 528)
日本語仮訳	『版權条例』(第528章)

原 語	『基因改造生物(管制釋出)條例』(第607章)
英 語	GENETICALLY MODIFIED ORGANISMS (CONTROL OF RELEASE) ORDINANCE (Cap. 607)
日本語仮訳	『遺伝子組み換え生物(出荷制限)規則』(第607章)

## ＜食物環境衛生署（FEHD）が交付した食品関連営業許可証＞

分類	営業許可証の種類（交付件数）
<b>調理業</b>	①一般の飲食店営業（General Restaurant Licences）（10,697件） ②軽食店営業（Light Refreshment Restaurant Licences）（3,700件） ③水上レストラン営業（Marine Restaurant Licences）（5件） ④工場食堂営業（Factory Canteen Licences）（467件）
<b>製造業</b>	①一般の食品製造業（Food Factory Licences）（7,298件） ②冷凍菓子製造業（Frozen Confection Factory Licences）（520件） ③乳製品製造業（Milk Factory Licences）（8件）
<b>販売業</b>	①生鮮食料品店（Fresh Provision Shop Licences）（2,613件） ②ベーカリー店（Bakery Licences）（614件） ③Siu Mei・Lo Mei店（Siu Mei and Lo Mei Shop Licences）（381件） ④総合食料品店（Composite Food Shop Licences）（9件）
<b>その他</b>	冷凍倉庫営業（Cold Store Licences）（52件） 臨時食品製造業（7日以内）（Temporary Licences for food business(for any period not exceeding 7 days)）

\* 各種営業許可証の交付件数は、2017年1月17日現時点でのものである。

出所：食物環境衛生署のデータベースを基に作成。